SONY

取扱説明書

目次	
 準備する	
撮影する	
再生する	
編集する	
メニューで設定を変更する	
困ったときは	
その他	



▲警告 電気製品は、安全のための注 意事項を守らないと、火災や 人身事故になることがあります。 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要 な注意事項と製品の取り扱いかたを示してい ます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、 製品を安全にお使いください。お読みになっ たあとは、いつでも見られるところに必ず保 管してください。

ソリッドステート

メモリーカムコーダー

XAVC ≞

MEMORY STICK TH







Progressive



Ηοπι

使用前に必ずお読みください

お買い上げいただきありがとうございます。

故障や破損の原因となるため、特にご注 意ください

次の部分をつかんで持たないでください。また、端子カバーをつかんで持たないでください。





- りご注意
- 本機は防じん、防滴、防水仕様ではありません。
 「本機の取り扱いについて」(188ページ)もご 覧ください。
- 本機をケーブル類で他機と接続するときは端 子の向きを確認して接続してください。無理に 押し込むと端子部の破損、または本機の故障の 原因になります。
- 本機をご利用になる場所の規則に従ってお使いください。

液晶モニターについてのご注意

- 灰色で表示されるメニュー項目は、その撮影・
 再生条件では使えません(同時に選べません)。
- 液晶モニターは有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えなかったりすることがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。



太陽光についてのご注意

- 太陽に向けて撮影または放置しないでください。ビデオカメラレコーダー内部の部品が故障することがあります。また、太陽光が近くのものに結像すると、火災の原因となります。やむを得ず直射日光下に置く場合は、レンズフロントキャップを付けてください。
- 液晶モニターやファインダー、レンズを太陽な ど強い光源に向けないでください。故障の原因 になります。
- 直接太陽を撮影しないでください。故障の原因になります。
- 取り外したレンズを通して、太陽や強い光を見ないでください。目に回復不可能なほどの障害をきたすおそれがあります。また故障の原因になります。
- レンズに向けてレーザーなどの光線を直接照 射しないでください。
 イメージセンサーが破損し、カメラが故障する ことがあります。

本機やバッテリーの温度について

 本機やバッテリーの温度によっては、カメラを 保護するために撮影や再生ができなくなることがあります。この場合は、本機の液晶モニ ターにメッセージが表示されます(175ページ)。

録画・録音について

- メモリーカードアクセスランプが赤色で点灯 中または点滅中は、データの読み込みや書き込みを行っています。本機に振動や強い衝撃を与えないでください。また、電源を切ったり、メモリーカードやバッテリー、ACアダプターを取り外したりしないでください。画像データが壊れることがあります。
- メモリーカードの動作を安定させるためにメ モリーカードを本機で初めてお使いになる場 合には、まず、本機で初期化することをおすす めします。初期化すると、メモリーカードに記 録されているすべてのデータは消去され、元に 戻すことはできません。大切なデータはパソコ ンなどに保存しておいてください。
- 事前にためし撮りをして、正常な録画・録音を 確認してください。
- 万一、ビデオカメラレコーダーやメモリーカードなどの不具合により記録や再生がされなかった場合、または性能の限界により画像や音声が乱れた場合、画像や音声などの記録内容および撮影機会の損失に対する補償についてはご容赦ください。
- あなたがビデオで録画・録音したものは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- ●撮像素子(CMOSセンサー)の画像信号を読み 出す方法の性質により、以下の現象が発生する 場合があります。
 - 撮影条件によっては、画面をすばやく横切る 被写体が少しゆがんで見える(特に、動解像 度表現に優れたモニターなどの場合)。

 - 連続したフラッシュ光を当てた状態の被写体を撮影すると、画面の上下が分割されたように見える。このような場合は、なるべく遅いシャッタースピードで撮影すると画面が分割されて見える確率が下がる可能性があります。また、ソフトウェアで修正可能な場合もありますので、お試しください。

撮影した画像データは保存してくださ い

 万一のデータ破損に備えて、撮影した画像デー タを定期的に保存してください。

本機で記録した画像をパソコンで扱う には

 ソフトウェア「Catalyst Browse」をダウン ロードしてください。

画像が正しく記録・再生されないときは [MEDIA FORMAT]してください

 長時間、画像の撮影・消去を繰り返していると、 メモリーカード内のファイルが断片化(フラグ メンテーション)されて、画像が正しく記録・保 存できなくなる場合があります。このような場 合は、画像を保存したあと、「メモリーカードを 初期化する」(136ページ)を行ってください。

本機の操作方法について

 本機では、SEL/SETダイヤル(6、139ページ)、 グリップのマルチセレクター(9ページ)で操作 が行えます。

本書について

- 本書では、「SELP18105G」のレンズを使用して操作の説明をしています。レンズによって操作が違う場合は「ご注意」や「ちょっと一言」に記載してありますので、あわせてご覧ください。
- [60i/50i SEL]を変更すると、[REC FORMAT]などで設定できる数値が変わります。本書では、[60i]選択時、[50i]選択時の数値 を併記しています。
- 画像の例としてスチルカメラによる写真を 使っています。実際に見えるものとは異なりま す。
- メモリーカードやアクセサリーの仕様および 外観は、予告なく変更することがあります。

アップグレードライセンスとファームウェアバー ジョンについて

本書で説明する機能には、アップグレードライセンス(オプション)や指定のバージョン以降のファームウェアが必要なものがあります。

ご使用の機器に応じて、オプション品の購入やカメラのファームウェアのアップグレード を行ってください。

		PXW-FS5		PXW-FS5M	2/FS5M2K
機能	参照 ページ	ファーム ウェアバー ジョン	アップグレード ライセンス	ファーム ウェアバー ジョン	アップグレード ライセンス
XAVC QFHD(4Kモー ド) 記録中の外部出力と 「顔認識」の対応	133	Ver.1.1以降	_	Ver.1.0以降	_
オートNDフィルター	53	Ver.2.0以降	—		—
RAWレコーダー(別売)を 使用したRAW記録	70		CBKZ- FS5RIFの購入 が必要。		購入不要(イン ストール済み)
ゼブラ1/ゼブラ2	54		—		—
ヘッドホン出力の設定	84		—		—
GPS機能	115		—		—
MPEG HD記録	73	Ver.3.0以降	CBKZ-SLMP の購入が必要。		CBKZ-SLMP の購入が必要。
ハイダイナミックレンジ (HDR)	57	Ver.4.0以降	_		_
ISO/GAIN設定値の拡張	146		_		_
ハイフレームレート (HFR)	68		CBKZ- FS5HFRの購 入が必要。		購入不要(イン ストール済み)

各部のなまえ

本体

()内は参照ページです。





- アクセサリーシュー(コールドシュー 取り付け後)
 取り付けかたについては、26ページを ご覧ください。
- 2 XLR ハンドル(取り付け後)
 取り付けかたについては、25ページを ご覧ください。
- 3 ケーブルクランパー
- 4 メジャーフック(44)
- 5 液晶モニター接続端子(28)
- 6 ショルダーストラップ取り付け部
- 7 イメージセンサー位置マーク(44)
- 8 REMOTE 端子(30)
- 9 INPUT 1(LINE/MIC/MIC+48V)ス イッチ(83)
- 10 ハンドル録画ボタン(39)
 HOLD位置にするとハンドル録画ボタンが効かなくなります。
- 11 ハンドルズームレバー(42)
- 12 マルチインターフェースシュー(26)

- 13 内蔵マイク(82)
- 14 マイクホルダー
- 15 INPUT 2(LINE/MIC/MIC+48V)ス イッチ(83)
- 16 INPUT 2 端子(82)
- 17 ケーブルクランパー
- 18 ケーブルクランパー
- 19 録画ランプ(前)(39)
 メモリーカードやバッテリーの残量が 少なくなると点滅します。
- 20 マウント標点(22)
- 21 レンズ信号接点
 - りご注意
 - 直接手で触れないでください。
- 22 WB SET ボタン(55)
- 23 レンズロックピン
- 24 レンズ取り外しボタン(22)
- 25 グリップ取り付け部(30)
- 26 グリップ取り外しボタン(31)



- 1 FULL AUTO ボタン(103)
- 2 HOLD スイッチ(112)
- 3 START/STOP ボタン(39)
- 4 ND FILTER ダイヤル(53)
- 5 PRESET/VARIABLE スイッチ(52)
- 6 ASSIGN3/STATUS ボタン(122)
- 7 ND/IRIS スイッチ(49、53) ND/IRIS ダイヤル(53)
- 8 IRIS PUSH AUTO ボタン(50)
- 9 SHUTTER ボタン(51)

- 10 ISO/GAINボタン ISO/GAIN L/M/ Hスイッチ(51)
- 11 WHT BALボタン B/A/PRESETス イッチ(55)
- 12 DISPLAY ボタン(121)
- 13 THUMBNAIL ボタン(118)
- MENU ボタン SEL/SET ダイヤル (139)
- 15 SLOT SEL ボタン(38)



- 1 Ⅰ(ON)/()(STANDBY)スイッチ(32)
- 2 ショルダーストラップ取り付け部
- ③ 録画ランプ(後)(39) メモリーカードやバッテリーの残量が 少なくなると点滅します。
- 4 リモコン受光部
- 5 ASSIGN1/S&Q ボタン(62)
- 6 ASSIGN2/P PROFILE ボタン(103)
- 7 AUTO/MAN(CH-1)スイッチ(84)
- 8 AUDIO LEVEL(CH-1)ダイヤル (84)
- 9 AUDIO LEVEL(CH-2)ダイヤル (84)

- 10 AUTO/MAN(CH-2)スイッチ(84)
- 1 FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ PUSH AUTO ボタン(44)
- 12 0(ヘッドホン)端子
- 13 DC IN 端子
- 1/4 インチ、3/8 インチ)
 1/4-20UNC、3/8-16UNCのネジに対応

三脚(別売、ネジの長さ5.5 mm以下)を 取り付けられます。

三脚の仕様によっては、適切な方向で 取り付けられない場合があります。 15 アクセサリー取り付け用ネジ穴(1/4イ ンチ)

ハンドル部に3か所、本体上面に8か所 あります。 1/4-20UNCのネジ(長さ6.5 mm以 下)に対応

りご注意

6.5 mmより長いネジを使用すると、外装部 品が破損するおそれがあります。



- 1 視度調節ダイヤル(34)
- 2 ファインダー(34)
- 3 アイセンサー
- 4 BATT RELEASE ボタン(20)
- 5 メモリーカードスロットB(20)
- ⑥ メモリーカードアクセスランプ(3)
- 7 メモリーカードスロットA(20)
- 8 メモリーカードアクセスランプ(3)
- 9 マルチ/マイクロ USB 端子(123)

- 10 バッテリー(20)
- 11 SDI OUT 端子(123)
- 12 HDMI OUT 端子(123)
- 13 有線 LAN 端子(96)
- 14 INPUT 1 端子(82)
- 貸ちょっと一言
- ハンドルにGPSマークが表示されていますが、 GPSは将来対応予定の機能です。

液晶モニター

()内は参照ページです。

液晶モニターの取り付けかたについては、 28ページをご覧ください。



1 LCD ON/OFF スイッチ(33)

- 2 MIRROR スイッチ(114)
- 3 液晶モニター取り付けクランプ

レンズ(PXW-FS5M2Kのみ)

詳しくは、レンズの取扱説明書をご覧くだ さい。

グリップ

()内は参照ページです。

グリップの取り付けかたについては、30 ページをご覧ください。





1 グリップズームレバー(42)

- ② ASSIGN4/FOCUS MAG ボタン (45)
- 3 ASSIGN ダイヤル(85)
- **4** ASSIGN6 ボタン(85)
- 5 グリップ回転レバー(35)
- 6 START/STOP ボタン(39)
- 7 マルチセレクター(60)
- 8 ASSIGN5/Fn ボタン(60)

 ダリップベルト取り付け部 ご購入時には、グリップベルトが取り 付けられています。

ワイヤレスリモコン

()内は参照ページです。

絶縁シートを引き抜いてからリモコンを 使ってください。



- 1 DATA CODE ボタン(121)
- 2 TC RESET ボタン(112)
- 3 SCAN/SLOW ボタン(118)
- ④ ▲ ►► (PREV/NEXT)ボタン(118)
- 5 PLAY ボタン(118)
- 6 STOP ボタン(118)
- **7** DISPLAY ボタン(121)
- 8 リモコン発光部
- **9** START/STOP ボタン(39)
- 10 ズームボタン(42)
- 1 PAUSE ボタン(118)

12 MODE ボタン(118)

13 ◀/▶/▲/▼/ENTER ボタン

りご注意

- 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。リモコン操作ができないことがあります。
- 付属のリモコンで本機を操作しているときに、
 他のビデオデッキが誤動作することがあります。その場合、ビデオデッキのリモコンモードスイッチをDVD2以外のモードに切り換えるか、黒い紙でリモコン受光部をふさいでください。

リモコンの電池を交換するには

- タブを内側に押し込みながら、溝に爪をかけて電池ケースを引き出す。
- ② +面を上にして新しい電池を入れる。
- ③ 電池ケースを「カチッ」というまで差し込む。



 リモコンには、ボタン型リチウム電池 (CR2025)が内蔵されています。CR2025以外の電池を使用しないでください。

画面表示

()内は参照ページです。



画面左上

表示	意味
9777 100%	バッテリー残量
AV(HD 1080/60i FX XAV(1080/60i 50 XAV(2160/30p 60	録画フォーマット(47)
	同時記録(41) リレー記録(40)
W T Zxx	光学ズーム(BAR)(159) 光学ズーム(NUMBER)
$\mathbf{x}_{\mathbf{x}} \times \mathbf{p}_{2}$	全画素超解像ズーム (149)
Px	プロキシ記録[ON](48)

画面中央

表示	意味
€A €B	メモリーカード(37)
REC STBY	撮影状態(39)
\Box	警告(175)
	再生表示(118)
	処理中
A → EB	リレー記録(40)
EB → EA	
© STBY © REC	SDI/HDMI REC
	CONTROL(154)

画面右上

表示	意味
Omin	記録残量時間の目安 (178)
TA TB	記録/再生メディア(37)
00:00:00:00	タイムコード(時:分:秒: フレーム)(161)

画面下

表示	意味
[●] ■ON	顔認識[ON](46)
PEAKING	ピーキング(PEAKING) (157)
\otimes	ゼブラ(ZEBRA)(157)
N	NFC有効(88)
Ŧ	飛行機モード[ON] (96)
C.SCAN	センタースキャン (CENTER SCAN) (149)
ASSIST S-LOG 2 ASSIST S-LOG 3	ガンマ表示アシスト (111)
ASSIST HIG2020 ASSIST HIG709	ガンマ表示アシスト (HLG適用時)(58)
(());;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;	手ブレ補正(目 STEADYSHOT)(150)
–2.0EV	AE SHIFT(148)
r 🔁 🖌 着	手動フォーカス(43)
PP1 ~ PP10	ピクチャープロファイル (103)
ED U EDU _{rec} Edustby Eduato	マルチインターフェース シュービデオライト (150)
1/4 🖸 ~ 1/128 D	NDフィルター(52)
F5.6	アイリス(49)
ISO800	ISO感度(50)
9dB	ゲイン(50)
100 180°	シャッタースピード(51)

次のページへつづく**→ 11**

表示	意味
♪DolbyD	AVCHD 録音フォーマッ ト(154)
Δ	自動設定(50)
.∰ & ⊾⊿А ⊾⊿В	ホワイトバランス(55)
<u></u> 2	ヒストグラム (HISTOGRAM)(157)
CH1	音声レベル表示(159)
♪ M ¹ ₂	手動音量調節(84)

貸ちょっと一言

 表示内容や位置は目安であり、実際とは異なる ことがあります。

撮影時のデータについて

AVCHDの場合は、撮影中の日付時刻と撮 影条件を示したカメラデータが自動的に 記録されます。

これらのデータは、撮影中には表示されま せんが、■(DISPLAY SET)メニュー→ [DATA CODE](160ページ)で表示した いデータを選ぶか、再生時にDATA CODE 機能が割り当てられたASSIGNボタンを 押すと確認できます。

使用前に必ずお読みください	2
アップグレードライセンスとファームウェアバージョンについて	4
各部のなまえ	5
本体	5
液晶モニター	9
レンズ(PXW-FS5M2K のみ)	9
グリップ	9
ワイヤレスリモコン 1	10
画面表示 1	1

準備する

準備 1:付属品を確かめる	18
準備 2:バッテリー/AC アダプターを使用する	20
準備 3:レンズを取り付ける	22
準備4:ハンドル、アクセサリーシュー、マイク、液晶モニター、グリップを耳	Z
り付ける	25
準備 5:電源を入れて日時を合わせる	32
準備 6:液晶モニターとファインダーを調節する	33
準備 7:グリップの角度を調節する	35
準備 8:メモリーカードを入れる	37

撮影する

撮影する	39
撮影する	. 39
メモリーカードを入れ換えながら、中断することなく撮影する(リレー記録)	. 40
メモリーカードAとメモリーカードBの両方に記録する(同時記録)	. 41
START/STOP ボタンとハンドル録画ボタンの設定を変える	. 41
ズームする	. 42
フォーカスを調節する	43
一時的にオートフォーカス / フォーカス固定で撮る	
(プッシュオートフォーカス / フォーカスホールド)	. 44
拡大表示をしてピントを合わせる(拡大フォーカス)	. 45
検出した顔にピントを合わせる(顔認識)	. 46
録画設定/画像サイズを変更する	47
記録方式と録画フォーマットを選ぶ	. 47
プロキシ記録をする	. 48
明るさを調節する	49
アイリスを調節する	. 49
ISO 感度 / ゲインを調節する	. 50
シャッタースピードを調節する	. 51
光量を調節する(ND フィルター)	. 52
ゼブラ 1/ ゼブラ 2	. 54

色合いを調節する	55
自然な色合いに調節する(ホワイトバランス)	55
ブラックバランスを調整する	56
ハイダイナミックレンジ(HDR)	57
HDR 対応のピクチャープロファイルで撮影する	57
ピクチャープロファイルの HDR 関連項目	57
ガンマ表示アシスト機能を使う	58
撮影した HDR 映像を本機で再生する	59
XAVU 以外のフォーマットで HDR 記録されたファイルの制約	59
タイレクトメニューを使つ	60
スロー&クイック撮影 / スーパースローモーション撮影をする	62
スロー&クイックモーション撮影をする	62
スーパースローモーション撮影をする	65
ハイフレームレート(HFR)によるスローモーション撮影	68
ハイフレームレート撮影のための準備をする	68
ハイフレームレートでスローモーション撮影する	68
ハイフレームレート撮影時の制約	69
RAW レコーダー(別売)を使用した RAW 記録	70
RAW 記録の準備をする	70
RAW 出力 / 本体記録フォーマットを選択する	/1
	72
RAW 2N スーハースローモーション RAW 2N スーハースローモーション	72
	72
	70
MPEG HD で記録9 るための年期を9 る MDEC HD で記録する	73
MIFEG FD C記録9 る フロー&クイックモーション撮影をする	73
スーパースローモーション撮影をする	75
MPEG HD で再生する	77
MPEG HD の出力フォーマットについて	77
推奨するメモリーカード	78
撮影可能時間の目安	78
プロキシ記録対応フォーマット	79
人トリーミンク対応ノオーマット	80
IMPEG 規格について 主た仕様	01 81
エクロは、	01
白り設定で9つ	82
内蔵マインと収録する	83
フロロビルぬゆひことは、フーンコー対応マイク(別売)で収録する	83
好みの録音レベルに調節する	84
ヘッドホン出力の設定	84
ASSIGN ボタン /ASSIGN ダイヤルに機能を割り当てる	85

Wi-Fi 機能を使う	87
本機の Wi-Fi 機能を使ってできること	
「Content Browser Mobile」をダウンロードする	
NFC 機能搭載の Android スマートフォンでワンタッチ接続する	
スマートフォンを本機のリモコンとして使う	
NFC を使わずに接続する(Android)	89
NFC を使わずに接続する(iPhone または iPad)	
ネットワーク機能を使う	
無線 LAN の設定をする	
飛行機モードを使用する	
有線 LAN の設定をする	
ストリーミング(STREAMING)機能を使う	
FTP 転送機能を使う	
ルート証明書を読み込む	101
ネットワーク設定をリセットする	102
便利た機能を使う	102
便利ゆ城肥を使う	103
状況に合わせて撮る(フルオートモード設定)	
(ビイ)な(税能を)ビフ 状況に合わせて撮る(フルオートモード設定)	
使行は体験にを使う 状況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ピクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する。	
(ビイ)な(税化を)(ビノ) 状況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ピクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する 誤操作を防止する(HOLD スイッチ)	
使行は体験にを使う 状況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ピクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する 誤操作を防止する(HOLD スイッチ) 最後に撮影した映像を再生する(ラストシーンレビュー)	103 103 103 103 111 112 112 112 113
(火況に合わせて撮る(フルオートモード設定)	103 103 103 111 112 112 112 113 114
使利益機能を使う 状況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ビクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する 誤操作を防止する(HOLD スイッチ) 最後に撮影した映像を再生する(ラストシーンレビュー)	103 103 103 111 112 112 112 113 114 114 115
(アイ)な破胎をとて (アレオートモード設定) ボ況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ビクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する 誤操作を防止する(HOLD スイッチ) 最後に撮影した映像を再生する(ラストシーンレビュー) 液晶モニターの画面表示を反転する GPS機能 GPS機能対応機器について	103 103 103 111 112 112 112 113 114 114 115
 (アイ)な破胎をとて (ス)は、 (ス)	103 103 103 111 112 112 113 114 114 115 115
 (アイ)な破船をを使う 	103 103 103 111 112 112 112 113 114 115 115 115 115 116
	103 103 103 111 112 112 113 114 114 115 115 115 115 116
(ビイリな破胎をとぼう) ボ況に合わせて撮る(フルオートモード設定) あらかじめ設定した画質で撮る(ピクチャープロファイル) ガンマ表示アシスト機能を使う タイムデータを設定する 誤操作を防止する(HOLD スイッチ) 最後に撮影した映像を再生する(ラストシーンレビュー) 液晶モニターの画面表示を反転する GPS機能 GPS機能 GPS機能対応機器について 測位情報を取得する GPS INFORMATION(GPS 情報) AUTO CLOCK ADJ(自動時刻補正) AUTO AREA ADJ(自動エリア補正)	103 103 103 111 112 112 113 114 114 115 115 115 115 116 116

再生する

本機で再生する	118
本機の設定を変更 / 確認する	121
画面表示を切り換える	
再生時に情報を表示する(データコード)	121
本機の設定を確認する(ステータスチェック)	122
モニターやテレビにつなぐ	123
外部出力用の端子を選ぶ	124
出力信号のフォーマットについて	124

編集する

記録した動画を保護する(プロテクト)	134
動画を分割する	134
動画を削除する	135
メモリーカードを初期化する	136
メモリーカード上のデータを復元しにくくする	137
管理ファイルを修復する	138

メニューで設定を変更する

メニューの使いかた	139
メニュー一覧	140
▶ (CAMERA/PAINT)メニュー	146
撮影状況に合わせるための設定(GAIN SET/ 口 STEADYSHOT など)
	152
。 録画、入出力に関する設定(REC SET/VIDEO OUT)	
↓ (AUDIO SET)メニュー	154
。 録音に関する設定(AVCHD AUDIO FORMAT/XLR SET など)	
■ (DISPLAY SET)メニュー	157
画面の表示設定(MARKER/DISPLAY OUTPUT など)	
□□□□ (TC/UB SET)メニュー	161
タイムコードの設定(TC PRESET/UB PRESET/TC FORMAT など)	
NETWORK SET)メニュー	162
- Wi-Fi 機能に関する設定(CTRL W/SMARTPHONE など)	
目 (SYSTEM)メニュー	163
— 撮影時の設定や各種基本設定(AREA SET/BEEP など)	

困ったときは

故障かな?と思ったら	168
警告表示とお知らせメッセージ	175

その他

記録時間について	178
記録時の機能制限について	180
録画フォーマットごとの制約	180
スロー& クイックモーションおよびスーパースローモーション設定時	
の制約	181

プロキシ記録対応フォーマット	182
ストリーミング対応フォーマット	183
海外で使う	184
メモリーカードのファイル / フォルダー構成	185
使用上のご注意とお手入れ	186
XAVC 規格について	. 186
AVCHD 規格について	. 186
メモリーカードについて	. 186
バッテリーについて	. 187
本機の取り扱いについて	. 188
主な仕様	190
保証書とアフターサービス	193
호리	10/
ポリ	134

目次

^{準備する} 準備1:付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品が揃っているか確認 してください。万一、不足の場合はお買い 上げ店にご相談ください。 []内は個数。

ACアダプター(21ページ)



電源コード(21ページ)



ワイヤレスリモコン(RMT-845)(10ページ)



ボタン型リチウム電池があらかじめ取り付けら れています。

大型アイカップ(35ページ)



アクセサリーシューキット(アクセサリー シュー、シューバネ、ネジ[4])(26ページ)



XLRハンドル(25ページ)



液晶モニター(28ページ)



液晶保護シート(28ページ)



USBケーブル



ボディキャップ(本体に装着済み) (22ページ)



ハンドル端子保護キャップ(本体に装着済み)

グリップ取り付け部カバー(本体に装着済み)

CD-ROM[Manuals for Solid-State Memory Camcorder]

取扱説明書[2]

保証書

PXW-FS5M2Kには、レンズ、レンズフードが同 梱されています。 ソフトウェアのダウンロードについて

本機をパソコンと接続して使用する際は、 必要に応じてデバイスドライバーや各種 プラグインソフトウェア、アプリケーショ ンソフトウェアをソニープロフェッショ ナル/業務用製品サイトからダウンロード してお使いください。

- ソニープロフェッショナル/業務用製品サ
- イト ホームページ:
- アメリカ合衆国:

http://pro.sony.com

- カナダ: http://www.sonybiz.ca
- ラテンアメリカ:
 - http://sonypro-latin.com
- ヨーロッパ、中東、アフリカ http://www.pro.sony.eu
- 日本 http://www.sonybsc.com
- アジア http://pro.sony-asia.com
- 韓国 http://bp.sony.co.kr
- 中国 http://pro.sony.com.cn

記録した素材は、情報が複数のファイル、 複数のフォルダにまたがって置かれてい ますが、専用アプリケーションソフトウェ アでは、これらの情報やディレクトリー構 造を、ユーザーが意識することなく、容易 に扱えるようになっています。

準備 2:バッテリー/AC アダプターを使用する

バッテリーパック、またはACアダプター を介してAC電源を使用できます。 安全のため、下記ソニー純正以外のバッテ リーパックを使用しないでください。

リチウムイオンバッテリーパック BP-Uシリーズ

バッテリーチャージャー BC-U1A BC-U2A

AC アダプター(付属)

りご注意

- 直射日光の下や火気の近くなど、高温のところにバッテリーを置かないでください。
- コンセントにつないで使うときは、付属のAC アダプターをご使用ください。

バッテリーパックを使う

1 バッテリーを押しながら、下にず らして取り付ける。



バッテリーを取り外すには

ON/STANDBYスイッチを心(STANDBY) にする。

BATT RELEASEボタンを押しながら、上 にずらしてバッテリーを取り外す。



バッテリーについて

- バッテリーの交換は、ON/STANDBYスイッチ を心(STANDBY)にしてから行ってください。
- 次のときは、バッテリーインフォが正しく表示 されないことがあります。
 - バッテリーを正しく取り付けていないとき
 - バッテリーが故障しているとき
 - バッテリーが劣化しているとき

コンセントにつないで使う

ACアダブターを使用すると、コンセントから電源を取れます。ACアダプター使用時は、バッテリーが取り付けられていても、バッテリー残量は減りません。



- 1 電源コードをACアダプターにつ なぐ。
- **2** ACアダプターを本機のDC IN端 子につなぐ。

3 電源コードをコンセントにつな ぐ。

りご注意

- ACアダプターのDCプラグやバッテリー端子 を金属類でショートさせないでください。故障 の原因になります。
- ACアダプターをつないでも本機に装着した バッテリーを充電することはできません。

バッテリーを充電する

バッテリーチャージャーBC-U1A(別売) を使用してバッテリーを充電することが できます。 充電方法は、バッテリーチャージャーの取 扱説明書をご覧ください。

りご注意

 充電が完了してCHG(充電)ランプが消えても 電源からは遮断されません。

準備 3:レンズを取り付ける

SELP18105Gを例に、レンズの装着方法 を説明します。

他のレンズをお使いになる場合は、レンズ の取扱説明書も合わせてご覧ください。 本体内部にゴミやほこりが入らないよう に、マウント部を下に向けて、ほこりの少 ない場所ですばやく行ってください。

1 本体とレンズから、キャップやカ バーを外す。





2本体とレンズのマウント標点(白色)を合わせ、レンズを軽く本体に 押し付けながら、時計方向にゆっくり回す。

「カチッ」と音がしてロックし、取り付けが完了します。



マリント標点(日日

りご注意

- レンズを取り付けるときは、レンズ取り外しボ タンを押さないでください。
- レンズに無理な力を加えないで、まっすぐに合わせてください。マウント部に強い力がかかると、レンズマウントやNDフィルターの故障、破損の原因となります。
- お使いのレンズによっては、レンズを取り付けたとき、わずかなガタつきがある場合がありますが、故障ではありません。
- 重いレンズや三脚座が付いているレンズを装着する場合は、レンズ側・カメラ側それぞれの 三脚座を固定してご使用ください。

┇ちょっと一言

 レンズを交換したときは、レンズフロント キャップを付けた状態で、撮影前にブラックバ ランスを調整することをおすすめします(56 ページ)。

取り外し

1 レンズ取り外しボタンを押しなが ら、レンズを反時計方向に回して 外す。

レンズと本体の両方を持って取り外し てください。



レンズ取り外しボタン

2本体とレンズにキャップを取り付ける。

マウント標点にキャップの目印を合わ せて、時計方向に回して取り付けてく ださい。



合わせる。

キャップはほこりを落としてから取り 付けてください。 りご注意

- レンズ交換の際に、カメラマウント部のガラス 面へゴミやほこりが付着すると、撮影条件に よっては、ゴミやほこりが画像に写り込むこと があります。カメラマウント部のガラス面はア ンチダストコーティングによってゴミやほこ りが付きにくくなっていますが、レンズの取り 付け限り外しを行う際は、ほこりの少ない場 所ですばやく行ってください。
- レンズやボディキャップを外した状態のまま、
 本機を放置しないでください。

カメラマウント部のガラス面にゴミや ほこりが付着したら

準備する

本機の電源を切り、レンズを外して、別売 のブロアーでカメラマウント部のガラス 面とその周辺のほこりを吹き飛ばし、レン ズを取り付けてください。



りご注意

- スプレー式のブロアーは、水滴が本体内部に飛び散るので使用しないでください。
- ほこりが落ちやすいよう、本体をやや下向きにしてください。
- この手順でクリーニングを行ってもほこりが 取れない場合は、ソニーの相談窓口にお問い合 わせください。

マウントアダプターについて

マウントアダプター(別売)を使うと、Aマ ウントレンズ(別売)も本機に取り付けら れます。詳しくはマウントアダプターの取 扱説明書をご覧ください。





マウントアダプターの種類によって使用 できる機能が異なります。

LA-EA1/LA-EA3

- オートフォーカス機能は使えません。
- 本機のND/IRISダイヤルでアイリスを 調整することができます。

LA-EA2/LA-EA4

機能	
オート	コンティニュアス
ノオーカス	
AF方式	位相差AF
フォーカス 切り換え	SAM:レンズ側の操作ス イッチ SSM:レンズ側の操作ス イッチと本体側のFOCUS スイッチの両方 それ以外のレンズ:本体側の FOCUSスイッチ

LA-EA2/LA-EA4装着時の動作につい て

- ●動画撮影時の絞りは、オートフォーカスではF3.5に固定されます。また、開放絞りがF3.5以上のレンズの場合は開放値に固定されます。手動フォーカスにすると絞りを設定できます。撮影中に絞りを変更すると作動音がしたり、作動中に画面が明るくなる場合があります。
- 動画モードでアイリスを自動調整することはできません。

りご注意

- 一部、お使いいただけないレンズや機能に制限 があるレンズがあります。レンズの互換性は、
 専用サポート、またはソニーの相談窓口にご確 認ください。
- 動画記録中はカメラやレンズの作動音、操作音などが記録されてしまうことがあります。マイクを外して撮影、またはAUTO/MAN(CH-1)スイッチまたはAUTO/MAN(CH-2)スイッチを「MAN」にして、AUDIO LEVEL(CH-1、CH-2)ダイヤルをのにして撮影することで、音声を記録しないように設定できます(82ページ)。
- お使いのレンズや被写体によっては、ピント合わせに時間がかかったりピントが合いにくい場合があります。

AFエリア枠表示

マウントアダプターを使用してAマウントレンズを装着したとき、フォーカス合焦枠が表示されます。

オートフォーカス時:ピントが合うと緑色 になります。

手動フォーカス時:ピントを合わせると緑 色になります。フォーカスアシスト機能と して使えます。

LA-EA2/LA-EA4装着時

オートフォーカス時



手動フォーカス時

りご注意

 スーパースローモーション中は、AFエリア枠 表示は行いません。



ハンドルを取り付ける

1 ハンドル接続端子の保護キャップ を取り外す。



- 2 ハンドルを本体の端子、ネジに合わせてセットする。
- 3 ネジを押しながら、時計方向に回して締める。

準備4:ハンドル、アクセサリーシュー、マイク、液晶モニター、グリップを取り付ける(つづき)



りご注意

 ハンドルはハンドル取り付けネジ2本を確実に 締めて使用してください。ネジを確実に締めず に使用すると、ハンドルが外れて本体が落下す るおそれがあります。

ハンドルを取り外すには

取り付けの逆の手順で取り外してください。

りご注意

 ハンドルを外して本機を使用するときは、保護 キャップを取り付けて端子部を保護してくだ さい。



1 シューバネの先端を持ち上げ、刻 印された矢印の向きと反対方向へ 引き抜く。



2 アクセサリーシューの凸部とアク セサリーシュー取り付け部の凹部 を合わせて取り付け、4本のネジを 締める。

シューバネを矢印の方向に挿入し、コの字部分がアクセサリーシューの端部にはまるように取り付ける。

アクセサリーシュー



アクセサリーシューを取り外すには 「アクセサリーシューを取り付ける」の手 順1と同様にシューバネを外し、ネジを緩 めてアクセサリーシューを外します。

マイク(別売)を取り付ける

ハンドルにマイクホルダーを取り付けま す。



- マイクAをマイクホルダーBに 取り付ける。
- **2** マイクケーブルをINPUT 1端子 またはINPUT 2端子区につなぐ。
- 3 図のように、マイクケーブルを ケーブルホルダー回に取り付け る。

貸ちょっと─言

- マイクがしっかりと固定できない時は、マイク に付属のスペーサーを使ってください。
- 取り付けるレンズの種類によってはマイクの 先端が写り込んでしまう場合があります。マイ クの位置を調整してください。

準備4:ハンドル、アクセサリーシュー、マイク、液晶モニター、グリップを取り付ける(つづき)



外側のホルダーに取り付ける。

液晶モニターを取り付ける

1 ハンドルの液晶モニター取り付け 部に、液晶モニター取り付けクラ ンプを差し込む。

2 ネジ(付属)を時計方向に回して締める。

取り付けクランプは45°きざみで自由に取り付けが可能ですが、取り付け部が固定ネジの真上に来る位置を推奨します。

ネジ

液晶モニター取り付けクランプ



3 液晶モニターの画面に付属の液晶 保護シートを図のように貼り付け る。



りご注意

貼り付ける前に、液晶モニター画面の汚れ、ほこりを拭き取ってください。

貸ちょっと一言

- 液晶保護シートをはがすときは、セロハンテー プを使ってはがすことをおすすめします。
- 小さな気泡は、一晩ほど放置すると自然に消える場合があります。
- 4 液晶モニターを液晶モニター取り 付けクランプに差し込む。

5 固定つまみを時計方向に回して締める。



りご注意

液晶モニターは固定つまみを確実に締めて使用してください。固定つまみを確実に締めずに使用すると、液晶モニターが外れて本体が落下するおそれがあります。

6 本体の「LCD▲」マークと液晶モニ ター接続端子の▼マークを合わせ て、ケーブルを差し込む。

必ず▼マークが外側になるように、向 きを確認してから差し込んでくださ い。



ケーブルを取り外すには



液晶モニター接続端子の両端(▶と◀の部 分)を押しながら取り外します。

液晶モニターの角度を変えるには 「準備6:液晶モニターとファインダーを調 節する」(33ページ)をご覧ください。 準備4:ハンドル、アクセサリーシュー、マイク、液晶モニター、グリップを取り付ける(つづき)

ハンドルの他の位置に液晶モニターを 取り付けるには

パンドルの後部にも液晶モニター取り付け部があります(2箇所)。取り付け方法は 「液晶モニターを取り付ける」と同じです。



液晶モニターの取り付けと逆の操作を行 います。

グリップを取り付ける

液晶モニターを取り外すには

1 グリップ取り付け部カバーを取り 外す。



2 REMOTE端子にケーブルをつな ぐ。



 本体のグリップ取り付け部とグ リップのマウント標点を合わせ、 グリップを本体にセットして、反 時計方向にゆっくり回す。



「カチッ」と音がして、ロックし、取り付けが完了します。

りご注意

正しく装着できない場合は、グリップや本体に無理な力を加えないで、取り付けをやり直してください。

準備する

4 手順2で接続したケーブルを図の ように、グリップのスリットの下 に入れる。



りご注意

 ケーブルがスリットの下に収まっていない と、グリップの取り付け角度を変更したと きに、ケーブルに無理な力が加わったり、 ケーブルが回転部に巻き込まれたりするこ とがあります。

グリップを取り外す

- **1** REMOTE端子からケーブルを抜く。
- 2 本体のグリップ取り外しボタンを 押しながら、グリップが外れるま で時計方向にゆっくり回す。



グリップ取り外しボタン

りご注意

 グリップを取り外すときは、必ず本機を机など 平らな場所に置いて行ってください。

┇ちょっと─言

 本体のグリップ取り付け部、グリップ側の取り 付け部にはロゼットを取り付けることができ ます。

ロゼットの購入についてはソニー業務用商品 相談窓口までお問い合わせください。

- カメラ本体側:4-546-932-(別売)
- グリップ側:4-547-089-(別売)
- 取り付け用ネジ:7-627-556-(別売)*
 * ロゼット1つにつきネジは4本必要です。
 - (下図のOで囲んだ部分がネジ穴です。)

本体側



グリップ側



準備 5:電源を入れて日時を合わせる

電源を入れる

ON/STANDBYスイッチをI(ON)に する。

初めて電源を入れると自動的に[CLOCK SET]画面になります。





日時合わせをやり直すときは、MENUボ タンを押して、 🔁 (SYSTEM)メニュー → [CLOCK SET]を選んでください。

1 SEL/SETダイヤルでエリアを選び、押して決定する。

AREA SET

SUMMERTIME

ΠΔΤΕ

電源を切るには

ON/STANDBYスイッチを心(STANDBY) にする。

- りご注意
- お知らせメッセージが表示されたときは、その 指示に従ってください。

日時を合わせる

初めて電源を入れたときは日付、時刻を設 定してください。

なちょっと一言

- 2か月近く使わないでおくと内蔵の充電式電池 が放電して、日付、時刻の設定が解除されます。
 充電式電池を充電してから設定し直してくだ さい(189ページ)。
- **2** 同様に、[SUMMERTIME]、[Y]、 [M]、[D]、時、分を合わせ、SEL/ SETダイヤルを押して決定する。

2015 Y 1 M 1 D 12:00 AM

Γ	CLOCK OFT		
L	GLOUK SET		
L	AREA SET		
L		Tokyo/Seoul	
	SUMMERTIME	OFF	GMT +9.0
L			
	DATE	2015Y 1 M 1 D	12:00 AM
L		•	
L			

時計が動き始めます。

- [SUMMERTIME]を[ON]にすると、時計 が1時間進みます。
- [Y]は2037年まで設定できます。

- 真夜中は12:00AM、正午は12:00PMです。
- なちょっと一言
- 日付時刻は撮影したメモリーカードに自動的
 に記録され、再生時に表示させることができます(160ページ)。

準備 6:液晶モニターと ファインダーを調節す る

液晶モニター/ファインダーの切 り換え

液晶モニターとファインダーのどちらを 使用するかを以下の設定により選択する ことができます。

液晶モニターのみを使用するとき

液晶モニター	液晶モニター 「LCD ON/ OFFスイッチ」	メニュー*の [VF/LCD PANEL]設定
接続	ON	LCD PANEL

* 160ページ参照

液晶モニターとファインダーを自動で 切り換えて使用するとき

液晶モニター	液晶モニター 「LCD ON/ OFFスイッチ」	メニューの [VF/LCD PANEL1設定

この設定では、ファインダーに目を近づけ ると、ファインダー横のアイセンサー(8 ページ)が反応し、ファインダー表示にな ります。

ファインダーから目を離すと、液晶モニ ター表示に切り換わります。

りご注意

- [VF/LCD PANEL]の出荷時の初期設定は [LCD PANEL]です。
- 液晶モニターとファインダーを同時に使用することはできません。

貸ちょっと一言

 ファインダーを覗かなくても、アイセンサーを 遮ると、アイセンサーが反応します。

ファインダーのみを使用するとき

液晶モニター	液晶モニター 「LCD ON/ OFFスイッチ」	メニューの [VF/LCD PANEL]設定
接続	OFF	_
非接続	_	_

液晶モニターを調整する

液晶モニターは上下前後に回して、見やす い角度に調節することができます。 MIRRORスイッチを使用して、対面撮影 などに活用できます(114ページ)。



┇ちょっと―言

本機を使用しない場合や移動する場合などは、
 図のように液晶モニターを閉じて、液晶モニターを保護することをおすすめします。



ファインダーを調整する

ファインダーの角度を調節するには ファインダーは撮影スタイルに合わせて、 角度を変えることができます。



ファインダーを見やすく調節するには



視度調節ダイヤル 画像がはっきり 見えるように動かす

ファインダーの画像が見えにくいときは

周囲が明るすぎるなど、ファインダーの画 像が見えにくいときは、付属の大型アイ カップをお使いください。大型アイカップ を少し伸ばし、本体に装着されているアイ カップの溝に合わせて取り付けます。大型 アイカップは左右どちらの向きでも取り 付けられます。



りご注意

 本体にあらかじめ装着されているアイカップ は取り外さないでください。

準備 7:グリップの角度 を調節する

グリップは撮影スタイルに合わせて、下図 の範囲で角度を変えることができます。



準備する



レンズ側に回転(最大回転状態)



本体背面側に回転(最大回転状態)

 グリップ回転レバーを図の位置に ずらし、レバーを押したままグ リップを回す。



2 希望の位置付近でグリップ回転レ バーから指を外す。

「カチッ」と音がしてグリップが固定されるように、グリップ位置を 微調整する。

グリップが固定されると、グリップ回転レバーは元の位置に戻ります。



りご注意

- 変更後、グリップが固定されたことを必ず確認 してください。
- 変更可能範囲を超えた角度調整はできません。
 無理にグリップを回転させないでください。

|グリップの握りかた(推奨例)

グリップの握りかたに決まりはありませんが、操作しやすい握りかたの例を以下に 示します。

ASSIGN5ボタン/Fnボタンやマルチ セレクターを使うとき



- A 人差し指で ASSIGN ダイヤルを操作する。
- B 親指でマルチセレクターとASSIGN5ボタン を操作する。
- C 中指、薬指、小指でグリップをしっかりと握る。

ズーム操作を行うとき



▲ 人差し指、中指でズームレバーを操作する。
 ■ 親指でグリップをしっかりと握る。
 ○ 薬指、小指でグリップをしっかりと握る。
準備 8:メモリーカードを入れる

本機で使えるメモリーカード

記録方式	対応メモリーカード
AVCHD	SD、SDHC、SDXCメモ リーカード(Class4以上ま たはU1以上) メモリースティックPRO デュオ(Mark2)、メモリー スティックPRO-HGデュ オ
AVCHD	SDHC、SDXCメモリー
(スロー&ク イックモー	リート(Class TOF/Ela U1以上)
ション、スー	メモリースティックPRO-
バースロー モーション)	HGデュオ
XAVC HD	SDXCメモリーカード
(スロー&ク	(U3)
イックモー	
ション、スー	
ハースロー モーション)	
XAVC QFHD	SDXCメモリーカード
	(Class10またはU1以上)*1
XAVC QFHD	SDXCメモリーカード
(スロー&ク イックモー	(03)
ション)	
XAVC HD/	SDXCメモリーカード
プロキシ同時 記録	(Class10またはU1以上)*2
XAVC QFHD/	SDXCメモリーカード
ノロキシ同時 記録	(U3)

- *1 100Mbpsで記録する場合は、SDXCメモ リーカード(U3)が必要です。
- *² XAVC HD(50Mbps)/プロキシ(9Mbps)同 時記録の場合は、SDXCメモリーカード(U3) が必要です。
- りご注意
- すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。

- 標準の"メモリースティック"の半分の大きさの"メモリースティックPROデュオ"、"メモリースティックPRO-HGデュオ"または標準の大きさのSDカードのみ使えます。
- メモリーカードの記録時間は178ページをご 覧ください。
- SDXCメモリーカードに記録した映像は、 exFAT(SDXCメモリーカードで使用されているファイルシステム)に対応していないパソコンやAV機器などに、本機をUSBケーブルで接続して取り込んだり、再生したりできません。 接続する機器がexFATに対応しているかあらかじめご確認ください。対応していない機器に 接続した場合、フォーマット画面が表示される場合がありますが、決して実行しないでください。記録した内容がすべて失われます。

準備す

カバーを開けて、メモリーカードの切 り欠き部を図の向きにして「カチッ」 と音がするまで押し込む。



切り欠き部の向きに注意する。

 誤った向きで無理に入れると、メモリーカード やメモリーカードスロット、画像データが破損 することがあります。

準備8:メモリーカードを入れる(つづき)

 メモリーカードスロットAは、"メモリース ティックPROデュオ"、"メモリースティック PRO-HGデュオ"、SDカードに対応していま す。 メモリーカードスロットBはSDカードのみ対 応しています。

メモリーカードを取り出すには

メモリーカードを軽く1回押して取り出 す。

りご注意

- [The image database file is corrupted. The media must be restored to use again.] と表示されたときは、メモリーカードを初期化 してください(136ページ)。
- 出し入れ時にはメモリーカードの飛び出しに ご注意ください。

記録するメモリーカードスロットを選 択するには

SLOT SELボタンを押して記録するス ロットを切り換えます。選択したスロット は画面上で確認できます。



SLOT SELボタン

りご注意

- メモリーカードが挿入されているスロットの み選択可能です。
- メモリーカードへの動画の記録中にSLOT SELボタンを押しても、スロットの切り換えは できません。

貸ちょっと一言

メモリーカードが1枚だけ挿入されているときは、メモリーカードが挿入されているスロットが自動的に選択されます。



撮影する

本機は動画をメモリーカードに記録します。以下の手順で撮影します。

1 ON/STANDBYスイッチ回をI(ON)にする。

2 録画ボタン(ACFのいずれか)を押して撮影を始める。

(以下の操作説明で「録画ボタン」とは、ハンドル録画ボタン、本体のSTART/STOPボタン、グリップのSTART/STOPボタンを一括して指します。)



撮影中は録画ランプ**回**

「します。

撮影を止めるには、録画ボタンをもう一度押します。

りご注意

- •記録時間については178ページをご覧ください。
- AVCHDの場合は、撮影中の動画ファイルサイズが2GBを超えると、自動的にファイルが分割されて次のファイルが生成されます。
- メニューの設定やピクチャープロファイルの設定、FULL AUTOスイッチを使った設定は、ON/ STANDBYスイッチをひ(STANDBY)にすると保存されます。保存処理中はメモリーカードアクセス

ランプが点灯します。ただし、途中でバッテリーやACアダプターを取り外すとお買い上げ時の設定に 戻る場合があります。

貸ちょっと─言

- •撮影中の画面表示の切り換えについては121ページをご覧ください。
- •撮影中の画面表示については11ページをご覧ください。
- ・録画ランブが点灯しないように設定することもできます([REC LAMP[F]]、[REC LAMP[R]]、165 ページ)。

メモリーカードを入れ換えながら、中断することなく撮影する(リレー記録)

A/B両方のメモリーカードスロットにメモリーカードを入れておけば、撮影中にメモリー カード A(またはメモリーカード B)の残量がなくなる直前に、自動的にもう一方のメモ リーカードへの記録に切り換わります。

撮影前に以下の設定をしてください。

孝 (REC/OUT SET)メニュー → [REC SET] → [SIMUL/RELAY REC] → [RELAY REC] にする。



りご注意

- 以下の機能が使用中のとき、リレー記録はできません。
 - スロー&クイックモーション
 - スーパースローモーション
 - ストリーミング
- 記録中のメモリーカードを取り出さないでください。記録中にメモリーカードを入れ換えるときは、メ モリーカードアクセスランプが消灯しているスロットのみ行ってください。
- •記録中にSLOT SELボタンを押しても、スロットの切り換えはできません。
- 記録中のメモリーカードの残量が1分未満のときに、もう一方のスロットに記録可能なメモリーカードが入っていると、[€A → €B]または[€B → €A]が表示されます。メモリーカードスロットが切り換わると消えます。
- メモリーカードの残量が1分未満のときに記録を始めると、リレー記録ができない場合があります。リレー記録を正しく行うには、記録開始時にメモリーカードの残量が1分以上あることを確認してください。
- ●本機を使ってリレー記録した動画は、本機上ではシームレス再生できません。

リレー記録の記録可能時間は、XAVC、AVCHDとも約13時間です。記録可能時間を超えると記録は停止します。

メモリーカードAとメモリーカードBの両方に記録する(同時記録)

メモリーカードAとメモリーカードBの両方のメモリーカードを使って同時記録が行えま す。

撮影前に以下の設定をしてください。

₹ (REC/OUT SET)メニュー → [REC SET] → [SIMUL/RELAY REC] → [SIMULTANEOUS REC]にする。

りご注意

- 以下の機能が使用中のとき、同時記録はできません。
 - スロー&クイックモーション
 - スーパースローモーション
 - ストリーミング

START/STOPボタンとハンドル録画ボタンの設定を変える

SIMULTANEOUS RECを使用しているときには、START/STOPボタン(本体とグリップ)とハンドル録画ボタンで、それぞれ別のメモリーカードの記録開始/終了をすることができます。

お買い上げ時は、どちらのボタンもメモリーカードAとメモリーカードBの両方に同時に記録するように設定されています。

• REC BUTTON(本体とグリップのSTART/STOPボタン): CA、 CB

● HANDLE REC BUTTON(ハンドル録画ボタン): €A、€B

設定を変えるには

之 (REC/OUT SET)メニュー → [REC SET] → [REC BUTTON SETTING]を選択 する。

REC BUTTON SETTINGの設定	ボタンとメモリーカード
REC BUTTON: TA 🕻 TB	どちらのボタンを押しても、メモリーカードAとメモ
HANDLE REC BUTTON: 🖬 🕻 🖬	リーカードBに同時に記録を開始/終了する。
REC BUTTON: 🗲	START/STOPボタンを押したときはメモリーカー
HANDLE REC BUTTON: CB	ドAに、ハンドル録画ボタンを押したときはメモリーカードBに、記録を開始/終了する。
REC BUTTON: CB	START/STOPボタンを押したときはメモリーカー
HANDLE REC BUTTON: CA	ドBに、ハンドル録画ボタンを押したときはメモリーカードAに、記録を開始/終了する。





ズームの種類を選ぶ

- 1 MENUボタン回を押す。
- 2 SEL/SETダイヤルEで、 → (CAMERA/PAINT)メニュー → [ZOOM SET] → [ZOOM TYPE]でズームの種類を選ぶ。

装着するレンズの種類によって以下の ように異なります。

壮善する	[ZOOM TYPE]の設定	
表着する	OPTICAL	ON[CLEAR
レンズ	ZOOM ONLY	IMAGE ZOOM]
単焦点レ	レバーによる	全画素超解像
ンズ/ズー	ズーム操作は	ズームができ
ムレンズ	できない。	る。
電動ズー ムレンズ	光学ズームの み	光学ズームと全 画素超解像ズー ムができる。

┇ちょっと─言

 全画素超解像ズーム(CLEAR IMAGE ZOOM)とは、画質の劣化が少ない画像ズーム 機能です。

ズームレバーでズームする

ハンドルズームレバー

ハンドルズームレバー

「
「
「
「
「
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
」
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、
、



┇ちょっと―言

- ズームレバーから指を離さすに操作してください。指を離すとズームレバーの操作音が記録されることがあります。
- ハンドルズームレバーの機能を変更することができます([HANDLE ZOOM]、149ページ)。
- ズームの表示はバー表示と数値表示で切り換えられます([ZOOM DISPLAY]、159ページ)。

フォーカスを調節する

ズームリングでズームする

ズームリング**B**を回して好みの速さで ズームすることができます。微調整も可能 です。

りご注意

ズームリング目は適度な速さで回してください。速すぎると、ズームリングの回転に追いつかないことがあります。また、ズームの駆動音が記録されることがあります。

お使いになるレンズのズームリングを左 右に回して、被写体の大きさを決めてくだ さい。ズームはフォーカス調節前に行いま す。

電動ズームレンズ装着時はレンズのズー ムレバーでも調整することができます。

りご注意

- 装着しているレンズによってできることや操 作方法が異なります。お使いになるレンズの取 扱説明書も併せてご覧ください。
- ズームにより繰り出されたレンズ部分をつか んだり、強い力を加えないでください。レンズ が破損することがあります。
- ズームレバーから急に指を離さないでください。操作音が記録される場合があります。

撮影状況に応じて、手動でピント合わせが できます。

以下のようなときに使います。

- 水滴の付いた窓の向こうの被写体
- 横じまの多い被写体
- 背景とコントラストの弱い被写体
- 意図的にピントを手前の被写体から奥の被 写体に送るとき



- 三脚で撮影する静止した被写体



撮影またはスタンバイ中に、
 FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ
 風を「MAN」にする。

心が表示されます。

フォーカスリングを回してピント が合うように調節する。

健は、ピントをそれ以上遠くに合わせられないとき▲に変わり、それ以上近くに合わせられないとき▲に変わります。

自動調整にするには

FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ回を 「AUTO」にする。 ゆが消えて自動調整に戻ります。

貸ちょっと一言

- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- ASSIGNダイヤルに割り当てることができます。(85ページ)。
- 次のとき、フォーカス距離情報(ピントが合う 距離。暗くてフォーカスが合わせにくいときの 目安)を約3秒間表示します。
 - FOCUS(AUTO/MAN)スイッチAを 「MAN」にして®を表示させたとき
 - @表示中にフォーカスリングを回したとき
- フォーカス距離情報はメートル表示とフィート表示で切り換えられます([FOCUS DISPLAY]、159ページ)。

撮影距離を正確に測るには



イメージセンサー位置マーク

イメージセンサー位置マーク、メジャー フックがイメージセンサー面の位置とな ります。本機から被写体までの距離を正確 に測るには、このマークまたはメジャー フックの位置を参考にしてください。 メジャーフックにメジャーの先端をかけ て、被写体からの距離を実測できます。

りご注意

お使いのレンズの最短撮影距離よりも近いものにはピントが合いません。撮りたいものに近づきすぎていないか、確認してください。

ー時的にオートフォーカス/ フォーカス固定で撮る(プッシュ オートフォーカス/フォーカス ホールド)

プッシュオートフォーカスを使うには

FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ風を 「MAN」にして、PUSH AUTOボタン **B**を 押して撮影する。

押している間は、オートフォーカスで撮影 できます。指を離すと手動ピント合わせに 戻ります。

フォーカスホールドを使うには

FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ回を 「AUTO」にして、PUSH AUTOボタン を押して撮影する。

押している間は、ボタンを押したときの フォーカスを固定して撮影できます。指を 離すと自動ピント合わせに戻ります。

りご注意

 レンズ側に同機能のボタンがある場合は、本体 と同じ動作をします。例えば、本体側でフォー カスホールドが働く状態のときは、レンズ側の ボタンもフォーカスホールドが働きます。

拡大表示をしてピントを合わせ る(拡大フォーカス)

選択された領域の画面を拡大して表示し ます。ピントを確認するときに便利です。



グリップのFOCUS MAGボタンA

を押す。

押すたびに設定が切り換わります。



拡大表示位置

グリップのマルチセレクター国または本体のSEL/SETダイヤルで拡大表示の位置を変更できます。マルチセレクター国またはSEL/SETダイヤルを押すと、拡大表示位置が中央に戻ります。

りご注意

拡大フォーカスで表示されていても、記録される画像は拡大されません。

貸ちょっと─言

- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- [FOCUS MAG RATIO]で拡大する倍率を切り換えられます(158ページ)。

検出した顔にピントを合わせる (顔認識)

人物の顔を検出して、その顔にピントを合わせられます(お買い上げ時の設定は [OFF])。FOCUS(AUTO/MAN)スイッ チ風が「AUTO」のときに使用できます。



- 1 MENUボタンCを押す。
- 2 SEL/SETダイヤルBで、 ■ (CAMERA/PAINT)メニュー → [FACE DETECTION] → [ON]を選ぶ。

顔を検出します。 検出すると、枠が表示されます。

3 SEL/SETダイヤルBを回して選 択カーソル(オレンジ色の枠)を移 動して、優先する顔を選び、押して 決定する。 選択カーソル(オレンジ)



優先顔枠(二重)

優先されている顔枠が二重枠に変わり ます。

顔認識を止めるには

SEL/SETダイヤル国で優先設定している 顔枠(二重枠)に選択カーソル(オレンジ色 の枠)を合わせて、押して決定する。

りご注意

- 撮影環境や被写体の状態、設定によっては顔部 分を検出できないことがあります。
- 撮影環境によっては正しい効果が得られない 場合があります。この場合は[FACE DETECTION]を[OFF]にしてください。
- [FACE DETECTION]が[ON]のときは、 シャッタースピードなどの操作が行えません。 ただし、FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ回客 「MAN」にすると、[FACE DETECTION]が一時的に[OFF]になり、シャッタースピードなど を操作できます。
- 全画素超解像ズーム中は、顔検出が無効になります。
- その他の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。
- **貸**ちょっと─言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- ・顔検出をしやすくするためには以下のような
 が況で撮影してください。
 - 適度に明るい場所で撮影する
 - 帽子やマスク、サングラスなどで顔が隠れな いようにする
 - 顔をカメラ正面に向ける

録画設定 / 画像サイズを変更する

記録方式と録画フォーマットを 選ぶ

本機では、[FILE FORMAT]で記録方式、 [REC FORMAT]で録画フォーマット (ビットレート、画サイズ、フレームレー ト、スキャン方式)を選べます。 [FILE FORMAT]ではXAVC QFHD、 XAVC HD、AVCHDから画質を選べます。 (RAW記録については70ページをご覧く ださい。)

撮影する場面や再生機器に合わせて、お好 みの画質を選んでください。

1 MENUボタンを押す。

- 2 SET/SELダイヤルで、☆ (REC/ OUT SET)メニュー → [REC SET] → [FILE FORMAT] → 希望の記録方式を選択する。
- 3 SET/SELダイヤルで、
 (REC/ OUT SET)メニュー→ [REC SET] → [REC FORMAT] → 希望の録画フォーマットを選択す る。

XAVC QFHD(4Kモード)の場合

60i	50i
2160/30p 100Mbps	2160/25p 100Mbps
2160/30p 60Mbps	2160/25p 60Mbps
2160/24p 100Mbps	—
2160/24p 60Mbps	_

- 画サイズ:2160(3840×2160)
- フレームレート:30/25/24
- スキャン方式:p(プログレッシブ)
- ビットレート: 100Mbps/60Mbps

XAVC HDの場合

60i	50i
1080/60p 50Mbps	1080/50p 50Mbps
1080/60p 35Mbps	1080/50p 35Mbps
1080/60i 50Mbps	1080/50i 50Mbps
1080/60i 35Mbps	1080/50i 35Mbps
1080/60i 25Mbps	1080/50i 25Mbps
1080/30p 50Mbps	1080/25p 50Mbps
1080/30p 35Mbps	1080/25p 35Mbps
1080/24p 50Mbps	_
1080/24p 35Mbps	—
720/60p 50Mbps	720/50p 50Mbps

撮影する

- ・
 画サイズ: 1080(1920×1080)/720(1280× 720)
- •フレームレート:60/50/30/25/24
- スキャン方式:p(プログレッシブ)/i(インター レース)
- ●ビットレート:50Mbps/35Mbps/25Mbps

AVCHDの場合

60i	50i
1080/60p PS	1080/50p PS
1080/60i FX	1080/50i FX
1080/60i FH	1080/50i FH
1080/30p FX	1080/25p FX
1080/30p FH	1080/25p FH
1080/24p FX	—
1080/24p FH	—
720/60p FX	720/50p FX
720/60p FH	720/50p FH
720/60p HQ	720/50p HQ

- ・
 画サイズ: 1080(1920×1080)/720(1280×
 720)
- •フレームレート:60/50/30/25/24
- スキャン方式:i(インターレース)/p(プログ レッシブ)

ビットレート
 PS:最大28Mbps
 FX:最大24Mbps

FH:約17Mbps(平均) HQ:約9Mbps(平均)

[60i]選択時のフレームレート表示について

本機の画面に表示されるフレームレートは以下 の表の値に対応します。

フレームレート表示	実際のフレームレート
24	23.98
30	29.97
60	59.94

りご注意

録画フォーマットごとの制約については、「記録時の機能制限について」(180ページ)をご覧ください。

プロキシ記録をする

本機は高ビットレートのオリジナルファ イルの動画を記録しながら、低ビットレー トのプロキシファイルを同時に記録でき ます。

プロキシ記録時の機能制限

プロキシ記録をする場合、本機には制限される機能があります。詳しくは、「記録時の 機能制限について」(180ページ)をご確認 ください。 プロキシ記録対応フォーマット

プロキシ記録ができるのはFILE FORMATがXAVC QFHDまたはXAVC HDのときのみです。AVCHDでは記録で きません。

記録されるオリジナルファイルの動画と プロキシファイルの映像のサイズには制 約があります。

詳しくは、「プロキシ記録対応フォーマット」(182ページ)をご確認ください。

プロキシ記録する

プロキシ記録に使用できるメディアにつ いては、「本機で使えるメモリーカード」 (37ページ)をご確認ください。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ⊄ (REC/ OUT SET) x = 1 - - - - - = [RECSET] → [PROXY REC MODE] → [ON/OFF] → [ON] を選ぶ。

撮影画面に**Px**が表示されます。

3 SEL/SETダイヤルで、
(REC/OUT SET)メニュー→ [REC SET] → [PROXY REC MODE] → [SIZE] → 希望の画 サイズを選ぶ。

4 録画ボタンを押して記録を開始する。

りご注意

XAVCのファイル数が上限(600)に達した場合、本機では記録できません。

明るさを調節する

プロキシ記録ファイルについて

- プロキシ記録したファイルの保存場所については、「メモリーカードのファイル/フォルダー構成」(185ページ)をご確認ください。
- プロキシファイルは本機で再生できません。オリジナルファイルのサムネイルに
 か表示されます。
- オリジナルファイルを削除/プロテクト すると、プロキシファイルも削除/プロテ クトされます。

アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタース ピード、NDフィルターを使って光量など を調節して、明るさを調節できます。



撮影する

- りご注意
- FULL AUTOボタンをON(点灯)にすると、アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタースピード、ホワイトバランスが自動調整になります。手動調節はできません。

アイリスを調節する

1 FULL AUTOボタン

▲を押して、

フルオートモードをオフにする。

2 IRISボタンEを押す。

アイリス値の横から Aが消えた状態 にします。

@221100%	€ A STBY	00:04:50.04
AVCHD 1080/601 FX		oomin CA
● F2. 8 ● OdB ■	100	
」 アイリス値		

- **3** ND/IRISスイッチ

 Bを「IRIS」の

 位置にする。
- 4 ND/IRISダイヤルCを回して調 節する。

絞りを開く(アイリス値を小さくする) と光量が増えます。絞りを閉じる(アイ リス値を大きくする)と、光量が減りま す。

一時的に自動調整にするには

IRIS PUSH AUTOボタン Dを押し続ける。

押している間だけ、自動で調整されます。

自動調整にするには

IRISボタンEを押す。 アイリス値の横にAが表示されます。

♥ちょっと―言

- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- ASSIGNダイヤルに割り当てることができます(85ページ)。
- 絞りの重要な効果であるピントの合う範囲の ことを「被写界深度」といいます。被写界深度は 絞りを開けると浅く(ピントの合う範囲が狭

く)なり、絞りを閉じると深く(ピントの合う範 囲が広く)なります。撮影の意図によって絞り の効果を上手に使い分けてください。

 IRIS PUSH AUTOをASSIGNボタンに割り 当てることができます(85ページ)。

ISO感度/ゲインを調節する

ISO感度やゲインを手動で調整すること ができます。

1 FULL AUTOボタン
 風を押して、
 フルオートモードをオフにする。

2 ISO/GAINボタンGを押す。

ISO値またはゲイン値の横から が消えた状態にします。

ezza 100%	€ A STBY	00:04:50.04 60min 🗔
AVCHD 1080/60i <u>Fx</u>		
ØF2.8 Ø 0dB Ø	100	
	小庙	

3 ISO/GAIN L/M/Hスイッチ Gを 希望の位置に設定する。

設定されたISO値またはゲイン値が表 示されます。L/M/Hの値は、 ▶ (CAMERA/PAINT)メニューの [ISO SET]または[GAIN SET]でそれ ぞれ設定します(146ページ)。

自動調整にするには

ISO/GAINボタンGを押す。 ISO値またはゲイン値が消えます。また は、ISO値またはゲイン値の横に▲が表示 されます。

┇ちょっと一言

- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- ASSIGNダイヤルに割り当てることができます(85ページ)。
- メニューの[ISO/GAIN SEL]で、表示される値 をISO感度とゲインの間で切り換えられます。 また、ISO感度とゲインは別々の値で個別に保 存されます(146ページ)。

シャッタースピードを調節する

シャッタースピードを自由に調節し、固定 できます。被写体の動きを止めたり、逆に 流動感を強調して撮影するときに便利で す。

1 FULL AUTOボタンADを押して、 フルオートモードをオフにする。

2 SHUTTERボタン田を押して、 シャッタースピード値を反転表示 させる。

シャッタースピード値の横から A が消えた 状態にします。



3 SEL/SETダイヤル「Eを回して、 シャッタースピードを調節する。

シャッタースピードの値を以下の範囲 から調節できます。 [60i]選択時: 1/8~1/10000(ただし、24p撮影時は 1/6~1/10000) [50i]選択時: 1/6~1/10000 シャッタースピードが画面に表示され ます。例えば、1/100秒のときは[100] と表示されます。画面上の数値が大き くなるほどシャッタースピードが速く なります。

4 SEL/SETダイヤルEを押して、 シャッタースピードを固定する。 再度変更したい場合は、手順2から行い

冉度変更したい場合は、于順2から行い ます。

貸ちょっと─言

- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- シャッタースピードが遅いと、自動でピントが 合いにくくなります。三脚などに固定して、手 動でピントを合わせることをおすすめします。
- 蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの放電管による照明下で撮影すると、画面に横筋が見えたり、画面が明減したり、色が変化したりすることがあります。このようなときは、シャッタースピードを関東地方など50Hzの地域では1/50、関西地方など60Hzの地域では1/60に設定することをおすすめします。
- シャッタースピードの表示は秒表示と角度表示で切り換えられます([SHUTTER DISPLAY]、159ページ)。

自動調整にするには

SHUTTERボタン日を2回押す。 シャッタースピード値が消えます。また は、シャッタースピード値の横にひが表 示されます。

[60i/50i SEL]を切り換えた際の設定 値について

設定変更後のシャッタースピードは、設定 前のレベルが継承されます。各レベルの シャッタースピードは以下をご覧ください。

レベル	60i/60p/30p	24p	50i/50p/25p
0	-	6	-
1	8	12	6
2	15	24	12
3	30	25	25
4	50	40	30
5	60	48	50
6	90	50	60
7	100	60	100
8	125	96	120
9	180	100	150
10	250	120	215
11	350	144	300
12	500	192	425
13	725	200	600
14	1000	288	1000
15	1500	400	1250
16	2000	576	1750
17	3000	1200	2500
18	4000	2400	3500
19	6000	4800	6000
20	10000	10000	10000

光量を調節する(NDフィル ター)

本機は2つのNDフィルターモードを備え ています。2つのモードはPRESET/ VARIABLEスイッチ国で切り換えます。

プリセットモードで調整する



PRESET/VARIABLEスイッチ をPRESETにして、ND FILTER ダ イヤルAを以下のように切り換え る。

CLEAR:NDなし 1:CAMERA/PAINTメニュー → ND FILTER → PRESET1で設定した濃度。 お買い上げ時は1/4。 2:CAMERA/PAINTメニュー → ND FILTER → PRESET2で設定した濃度。 お買い上げ時は1/16。 3:CAMERA/PAINTメニュー → ND FILTER → PRESET3で設定した濃度。 お買い上げ時は1/64。

バリアブルモードで調整する



- 1 ND/IRISスイッチCをNDの位置 にする。

ND/IRISダイヤルCでフィル ター濃度を1/4~1/128の範囲で 連続的に調整する。

フィルターの濃度調整にND FILTER ダイヤル風1/2/3の位置は影響しません。

┇ちょっと─言

- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- ASSIGNダイヤルに割り当てることができます(85ページ)。
- 撮影中にND FILTERダイヤル(風を切り換えると、画像が乱れたり音声にノイズが入ることがあります。
- 明るい被写体を撮影するとき、アイリスを極端 に絞ると回折現象が生じピントが甘くなるこ とがあります(ビデオカメラでは一般的に起こ る現象です)。ND FILTERダイヤル(A)を使うこ

とでこの現象を抑え、より良好な撮影結果を得ることができます。

オートNDフィルターを設定する

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.2.0以降で使 用できます。(4ページ参照)



PRESET/VARIABLEスイッチ
 ・・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・

NDフィルターモードがバリアブル モードに設定されます。

2 ➡ (CAMERA/PAINT)メニュー →[ND FILTER]→[AUTO ND FILTER]をONにする。

NDフィルター値を示すアイコンに
A (自動)が表示されます。

りご注意

- オートNDフィルターのON/OFFの切り換え は、バリアブルモードのときのみ可能です。
- プリセットモード、およびND FILTERダイヤ ル風をCLEARに設定しているときは、オート NDフィルターは設定できません。
- バリアブルモードでフルオートモードをオン にした場合、オートNDフィルターの設定が

OFFとなっていてもNDフィルターの濃度が 自動調整されます。

貸ちょっと─言

 オートNDフィルターのON/OFFをASSIGN ボタンに割り当てることができます。

ダイレクトメニューで操作できます。
 ただし、フルオートモードをオンにした場合は、
 ASSIGNボタンとダイレクトメニューでND
 フィルターを操作することはできません。

ゼブラ1/ゼブラ2

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.2.0以降で使 用できます。(4ページ参照)

- ゼブラ1:基準レベルと範囲を設定して
 ゼブラを表示する。
- ゼブラ2:設定したレベル以上でゼブラ を表示する。

ゼブラを設定する

■ (DISPLAY SET)メニュー →
 [ZEBRA]→ 以下の項目を設定する。

項目	設定値 (太字は初期設定)
[ZEBRA SELECT]	OFF、ZEBRA1、 ZEBRA2
[ZEBRA1 LEVEL]*1	0%~109% (1%刻み)(70%)
[ZEBRA1APERTURE LEVEL]* ²	2%~20% (2%刻み)(10%)
[ZEBRA2 LEVEL]*3	0%~109% (1%刻み)(100%)

*1 ゼブラ1のレベル(基準レベル)

*2 ゼブラ1の範囲

*3 ゼブラ2のレベル(下限レベル)

りご注意

- ゼブラ1とゼブラ2の同時表示はできません。
- ゼブラはメモリーカードに記録されません。

 ZEBRA SELECTがOFFのとき、ヒストグラム のゼブラポイントは表示されません。

┇ちょっと一言

[ZEBRA]をASSIGNボタンに割り当てることができます。ボタンを押すたびに、OFF →
 ZEBRA1 → ZEBRA2の順に切り換えられます。

色合いを調節する

自然な色合いに調節する(ホワイ トバランス)



撮影する場面の光に合わせてホワイトバ ランスを固定するときに使います。

┇ちょっと─言

- [WB PRESET]をASSIGNボタンに割り当て ることができます(85ページ)。
- ダイレクトメニューで操作できます(60ページ)。
- **1** FULL AUTOボタンAを押して、 フルオートモードをオフにする。

2 WHT BALボタンCCを押して、 WHT BAL表示を表示させる。

3 B/A/PRESETスイッチDを希望 の位置にセットする。

■ A/Bの設定値

A/Bは、それぞれメモリーA/メモリー Bに記憶させた調整値(56ページ)で撮 影するときに設定します。

 市販のNDフィルターをお使いの場合は、 この調整を行うことをおすすめします。

■ PRESETの設定値

▶ (CAMERA/PAINT)メニュー → [WB PRESET]でお好みの設定を選 ぶ。

設定値	撮影状況例
※屋外([OUTDOOR])	 ・夜景やネオン、花火などを撮るとき ・日の出、日没などを撮るとき ・昼光色蛍光灯の下
杂屋内 ([INDOOR])	 パーティー会場など照明条件が変化する場所 スタジオなどビデオライトの下 ナトリウムランプや水銀灯の下
色温度設定 ([MANU WB TEMP])	 ●●● (CAMERA/ PAINT)メニュー → [WB TEMP SET]で、 2300K~15000Kの範 囲でお好みの色温度を 設定できます(お買い上 げ時の設定は6500K)。

貸ちょっと─言

 ・ (OUTDOOR)に設定しているときにWB SETボタン回を押してSEL/SETダイヤルを 回すと、屋外のホワイト/「ランス値を変更でき ます。-7(青め)~0(標準、お買い上げ時の設定) ~+7(赤め)から選べます。 メニューで設定することもできます([WB OUTDOOR LEVEL]、147ページ)。
 撮影する

 [MANU WB TEMP]に設定しているときに WB SETボタン目を押してSEL/SETダイヤ ルを回すと、色温度の値を変更できます。 メニューで設定することもできます。([WB TEMP SET]、148ページ)

メモリーA、Bにホワイトバランスの調 整値を記憶させるには

- FULL AUTO ボタン A を押して、フル オートモードをオフにする。
- WHT BALボタンCを押して、WHT BAL 表示を表示させる。
- ③ A(▲ A)または B(▲ B)を選ぶ。
- ・彼写体と同じ照明条件のところで、白い紙 などを画面いっぱいに映す。
- ③ WB SET ボタン
 ▶ A または
 ▶ B に調整値が記憶されます。
 取り込まれた色温度が3秒ほど表示されます。

りご注意

- ・ホワイトバランスの調整ができなかったときは、 ▲ Aまたは ▲ Bが遅い点滅に変わります。被写体を適切に調節し、シャッタースピードをオートまたは1/60(1/50)付近に設定し、
 再度ホワイトバランスを調整してください。
- 撮影条件によって、ホワイトバランスの調整に時間がかかることがあります。調整終了前に他の操作を行いたいときは、B/A/PRESETスイッチ回を一時的に他の位置へセットして、ホワイトバランスの調整を中止してください。

自動調整に戻すには

WHT BALボタンCを押す。

ブラックバランスを調整する

撮影条件などにより黒の色ずれが気になる場合、ブラックバランスを調整してください。また、レンズを交換したあとも調整することをおすすめします。 調整値は保持されます。

1 スタンバイ中にMENUボタンを 押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ➡ (CAMERA/PAINT)メニュー → [BLACK BALANCE]を選ぶ。

3 画面に従って、レンズのフロント キャップを取り付け、[YES]を押 して決定する。

調整が実行されます。

4 [Completed.]と表示されたら MENUボタンを押して終了する。

[Could not adjust.]と表示されたとき は

- MENU ボタンを押してメニュー表示を終 了する。
- 手順1から、再度実行する。

ハイダイナミックレンジ(HDR)

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.4.0以降で使 用できます。(4ページ参照)

HDR対応のピクチャープロファイルを適 用することにより、従来より広いレンジの 明るさが再現可能になりました。本機では Hybrid Log-Gamma(HLG)方式に対応 しており、4種類の設定値から選択できま す。

[HLG]はITU-R BT.2100相当の設定で す。[HLG1]、[HLG2]、[HLG3]は、従来 のカメラの映像表現と違和感がなく、より 広いダイナミックレンジを活かした表現 を可能にします。

HDR対応のピクチャープロファ イルで撮影する

1 ➡ (CAMERA/PAINT)メニュー → [PICTURE PROFILE]→ [PP10]を選ぶ。

ピクチャープロ ファイル番号	設定例
PP10	HDR撮影用の設定例

2 必要に応じて、ピクチャープロ ファイルの項目を調整する。

3 録画ボタンを押す。

HDRで撮影された動画がメモリー カードに記録されます。

りご注意

 XAVC記録の場合
 本機でHDR映像をXAVCフォーマットで記録 すると、HDRの再生や表示に必要な色域、ガン マなどのメタデータ(付加情報)が映像ファイ ルに記録されます。 再生や表示に使用する機器がこれらのメタ データに対応している場合は、自動的に適切な 設定で表示されますが、対応していない場合は 手動での設定などが必要になります。

 AVCHD記録/MPEG HD記録の場合
 本機のAVCHD記録、MPEG HD記録はHDR メタデータに対応していません。HDRを適切 に再生、表示するためには、手動で設定する必 要があります。

ピクチャープロファイルのHDR 関連項目

下記の項目が追加されました。

[GAMMA]の設定項目

(太字は初期設定)

設定項目	調整する内容
[HLG]	ITU-R BT.2100相当の設定
[HLG1]	[HLG2]よりもノイズを抑え たい場合の設定。ただし、撮影 できるダイナミックレンジは 狭くなる。
[HLG2]	ダイナミックレンジとノイズ のバランスを考慮した設定。
[HLG3]	[HLG2]よりも広いダイナ ミックレンジで撮影したい場 合の設定。ただし、ノイズレベ ルが上がる。

[HLG1]、[HLG2]、[HLG3]は同じ特性 のガンマカーブで、ダイナミックレンジと ノイズのバランスを変更したものです。

HLG1~HLG3 100% 100 95% 87% % 80 ビデオ出力 60 40 20 0 0.2 0.4 0.6 0.8 ガンマ入力

りご注意

- [HLG1]、[HLG2]、[HLG3]のガンマを選択時にはビデオ出力の最大値が異なり、
 [HLG1]:87%、[HLG2]:95%、[HLG3]:
 100%程度になります。本番撮影での失敗を防ぐため、事前にテスト撮影を行うことをおすすめします。
- [HLG]、[HLG1]、[HLG2]、[HLG3]のいず れかに設定すると、下記のような制約がありま す。
 - [KNEE]の[MODE]をAUTOにしている と、[KNEE]の設定は無効になります。
 - [COLOR MODE]で選べるのは[BT.2020] または[709]のみになります。
 - [BLACK GAMMA]の設定は無効になりま す。
 - [AUTO BACK LIGHT]は使用できません。

[COLOR MODE]の設定項目

(太字は初期設定)

設定項目	調整する内容
[BT.2020]	[GAMMA]で[HLG] [HLG1] [HLG2] [HLG3] を 選択したときの標準的な色合 い
[709]	[GAMMA]で[HLG] [HLG1][HLG2][HLG3]を 選択して、HDTV形式 (BT.709)の色で記録する場合 の色合い

りご注意

[BT.2020] 選択時、カラーバーは正しく出力されません。

ガンマ表示アシスト機能を使う

本機のファインダーと液晶モニターは HDR対応ではないため、HDRとしての適 切な表示にはなりません。これに対し、ガ ンマ表示アシスト機能を使用すると、撮影 しやすさを考慮した表示にすることがで きます。 ガンマ表示アシスト機能が適用されるの は、ファインダーや液晶モニターに表示さ れるモニタリング画像または再生画像の みで、記録画像や出力画像には適用されま せん。

- 1 (DISPLAY SET)メニュー → [GAMMA DISP ASSIST]→ [ON/OFF]→[ON]を選ぶ。
- 2 [GAMMA DISP ASSIST]→ [TYPE]を選ぶ。

3 以下のいずれかを選ぶ。

(太字は初期設定)

設定項目	調整する内容
[AUTO]	撮影画面:ピクチャープロ ファイルでの設定に応 じて補正を自動で切り 換える。 再生画面:AVCHD/ MPEG HDおよび XAVCのHLG以外の ファイルでは、そのと きのピクチャープロ ファイルでの設定に応 じて補正を自動で切り 換える。XAVCのHLG ファイルでは、再生画 像のガンマやカラー モードに応じて補正を 自動で切り換える。 サムネイル画面:直前の設 定(撮影/再生)を維持す る。
[HLG (BT.2020)]	[GAMMA]がHLGかつ [COLOR MODE]が [BT.2020]の場合に適し た補正を行う。

設定項目	調整する内容
[HLG (709)]	[GAMMA]がHLGかつ [COLOR MODE]が [709]の場合に適した補 正を行う。

* MPEG HDにはオプションが必要です。

貸ちょっと─言

本機をバッテリー駆動で使用時、LCDの明るさ を変えることで、HDRの画像がより確認しやす くなります。DISPLAY SETメニューで[LCD BRIGHT]→[BRIGHT]を選びます。

アイコンについて

ガンマ表示アシスト機能をONにすると、 撮影画面と再生画面に下図のようなアイ コンが表示されます。

アイコン	意味
Assist Higz020	[HLG(BT.2020)]適用時
Assist HLG709	[HLG(709)]適用時

撮影したHDR映像を本機で再生 する

HDRで撮影した映像を本機で再生することができます。

XAVC QFHDまたはXAVC HDで記録されたファイルは、サムネイル画面と再生画面に「HLG」のアイコンが表示されます。 (下図参照)

りご注意

- AVCHDまたはMPEG HDでHDR記録した ファイルの再生時は、「HLG」のアイコンは表 示されません。
- HDMI出力、SDI出力はHDRメタデータに対応 していません。HDRを適切に表示するために は、手動で設定する必要があります。

サムネイル画面



「HLG」のアイコン*

* XAVCで記録されたファイルのみ



* XAVCで記録されたファイルのみ



XAVC QFHDまたはXAVC HD以外で記 録されたファイルの場合、以下のような制 約があります。

- HLGで記録したことがメタデータに残らない。
- ●サムネイル画面や再生画面でHLGアイ コンが表示されない。

ダイレクトメニューを使う

グリップの片手操作だけでメニューの設 定変更を行うことができます。 ダイレクトメニューで設定できる項目は 以下のとおりです。

- ●フォーカス値(43ページ)
- ●AEシフトのレベル値(148ページ)
- ●NDフィルター値(52ページ)
- ●アイリス値(49ページ)
- ●ISO感度/ゲイン(50ページ)
- シャッタースピード値(51ページ)
- ホワイトバランス値(55ページ)



1 グリップのASSIGN5ボタンA を押す。

お買い上げ時はダイレクトメニュー表 示がASSIGN5ボタン(A)に割り当てら れていますが、他のボタンに割り当て ることもできます。 ダイレクトメニューモードに入り、液

タイレジトメニューモートに入り、液 晶モニター下部の項目にカーソル(下 線)が表示されます。

- オレンジ色のカーソルは選択されて いる項目
- 白いカーソルは選択できる項目

例として、下図では4のアイリス値が 選択されています。



- 1 フォーカス値
- 2 AE シフトのレベル値
- 3 ND フィルター値
- 4 アイリス値
- 5 ISO 感度 / ゲイン
- 6 シャッタースピード値
- 7 ホワイトバランス値
- 2 マルチセレクター

 固を左右に動

 かしてオレンジ色のカーソルを設

 定対象の項目に移動する。
- 3 設定対象の項目に♪(自動)が設定 されているときは、マルチセレク ターを上下に動かして♪を消す。

4 マルチセレクター
 固を押して決
 定する。

設定値が白黒の反転表示になり、数値 の変更ができる状態になります。

以下の例では、シャッタースピードの 値を変更します。



5 マルチセレクター

固を上下に動かして、希望の数値を表示させる。

∆ ISO2000	100	CH1 CH2 <u>ATW</u>
変更された	シャッタ	/ースピード値

- 6 続けて他の項目を設定するには、 左右キーでオレンジカーソルを移 動させて手順3~5を繰り返す。
- 7 希望の数値をすべて表示させた ら、マルチセレクター

 Bを押す。

設定値が変更され、ダイレクトメ ニューモードを抜けます。

りご注意

- 以下の機能(操作ボタン/ASSIGNボタンによる操作を含む)を使用中、ダイレクトメニューは使用できません。
 - メニュー表示中
 - サムネイル表示中
 - スロー&クイックモーション
 - スーパースローモーション

- 拡大フォーカス(FOCUS MAGNIFIER)
- 顔認識(FACE DETECTION)
- ラストシーンレビュー(LAST SCENE REVIEW)
- 音量調節(VOLUME)
- スマートフォン操作(CTRL W/ SMARTPHONE)
- ストリーミング(STREAMING)
- ダイレクトメニューの表示中に設定項目(アイ リス値やフォーカス値など)がボタンやスイッ チで変更された場合、ダイレクトメニューが終 了することがあります。

なちょっと一言

- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- 上記の操作で、マルチセレクターの代わりに SEL/SETダイヤルを使うことができます。

スロー&クイック撮影 / スーパースローモーショ ン撮影をする



スロー&クイックモーション撮 影をする

再生するフレームレートと異なるフレームレートで撮影することによって、滑らかなスローモーション、クイックモーション 映像が得られます。

りご注意

- 使用可能なメモリーカードは、記録方式によっ て異なります(37ページ)。
- クイックモーション撮影の場合、録画ボタンを 押してから記録が停止するまでに時間がかか る場合があります(最大30秒程度)。液晶モニ ターの表示が[REC]で点滅している間は本体 を操作せず、[STBY]に切り換わるまでお待ち ください。
- 本機では、撮影を停止したあとも再生時間0.5<
 砂ごとのデータを書き込み終わるまで記録動 作を継続します。

1 MENUボタンCを押す。

2 SEL/SETダイヤルDで) (CAMERA/PAINT)メニュー → [SLOW & QUICK] → [S&Q MOTION]で[REC FORMAT]/ [FRAME RATE]を選ぶ。

[REC FORMAT]:録画されるフォー マットを以下から選べます。

[60i]選択時

XAVC QFHD

2160/30p 100Mbps 2160/30p 60Mbps

XAVC HD

1080/60p 50Mbps 1080/60p 35Mbps 1080/30p 50Mbps 1080/30p 35Mbps 1080/24p 50Mbps 1080/24p 35Mbps

AVCHD

1080/60p PS、1080/30p FX、 1080/30p FH、1080/24p FX、 1080/24p FH

[50i]選択時

XAVC QFHD

2160/25p 100Mbps 2160/25p 60Mbps

XAVC HD

1080/50p 50Mbps 1080/50p 35Mbps 1080/25p 50Mbps 1080/25p 35Mbps

AVCHD

1080/50p PS、1080/25p FX、 1080/25p FH [FRAME RATE]:撮影時のフレーム レートを以下から選べます。

[60i]選択時

1fps、2fps、4fps、8fps、15fps、 30fps、60fps*

[50i]選択時

1fps、2fps、3fps、6fps、12fps、 25fps、50fps*

- * QFHDでは60fps/50fpsは選択できません。
- [FRAME RATE]と[REC FORMAT]の関係については、63 ページをご覧ください。

3 [EXECUTE]を選ぶ。

スロー&クイックモーション撮影画面 になります。

4 START/STOPボタンAを押し て、撮影を開始する。

記録を停止するには

START/STOPボタンを押す。

フレームレートの設定を変更するには

スタンバイ中に、S&QボタンBを長押し して、SEL/SETダイヤルDで設定を変更 する。 S&Qボタンをもう一度長押しすると、元

に戻ります。

解除するには

スタンバイ中に、S&Qボタン

Bまたは

MENUボタン

C

を押す。

スロー&クイックモーション時の [FRAME RATE]と[REC FORMAT] の設定による再生速度

録画フォーマットとフレームレートの設 定によって、再生速度は以下のようになり ます。

XAVC HD/AVCHD

[60i]選択時

FRAME	REC FORMAT		
RATE	1080/24p	1080/30p	1080/60p
60	40%	50%	100%
	スロー	スロー	(標準)
30	80%	100%	200%
	スロー	(標準)	クイック
15	160%	200%	400%
	クイック	クイック	クイック
8	300%	375%	750%
	クイック	クイック	クイック
4	600%	750%	1500%
	クイック	クイック	クイック
2	1200%	1500%	3000%
	クイック	クイック	クイック
1	2400%	3000%	6000%
	クイック	クイック	クイック

スロー&クイック撮影/スーパースローモーション撮影をする(つづき)

[50i]選択時

FRAME	REC FORMAT		
RATE	1080/25p	1080/50p	
50	50%	100%	
	スロー	(標準)	
25	100%	200%	
	(標準)	クイック	
12	208%	417%	
	クイック	クイック	
6	417%	833%	
	クイック	クイック	
3	833%	1667%	
	クイック	クイック	
2	1250%	2500%	
	クイック	クイック	
1	2500%	5000%	
	クイック	クイック	

XAVC QFHD

[60i]選択時

FRAME	REC FORMAT		
RATE	2160/24p	2160/30p	
30	80%	100%	
	スロー	(標準)	
15	160%	200%	
	クイック	クイック	
8	300%	375%	
	クイック	クイック	
4	600%	750%	
	クイック	クイック	
2	1200%	1500%	
	クイック	クイック	
1	2400%	3000%	
	クイック	クイック	

[50i]選択時

FRAME	REC FORMAT
RATE	2160/25p
25	100%
	(標準)
12	208%
	クイック
6	417%
	クイック
3	833%
	クイック
2	1250%
	クイック
1	2500%
	クイック

りご注意

 連続撮影可能時間は、XAVCで約6時間、 AVCHDで約13時間です。

- 撮影中は、[FRAME RATE]の設定は変更できません。変更する場合は、いったん記録を停止してください。
- タイムコードは[REC RUN]で記録されます (161ページ)。
- 本機のON/STANDBYスイッチを ()(STANDBY)にした場合も、スロー&クイッ クモーションは自動的に解除されます。ただし [FRAME RATE]の設定値は保持されます。
- 音声は記録できません。
- その他の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。

貸ちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

スーパースローモーション撮影 をする

再生フレームレートよりはるかに高いフ レームレートで撮影することによって、通 常の速度で撮影した映像を低速再生する よりも、滑らかなスーパースローモーショ ン映像が得られます。

りご注意

- 使用可能なメモリーカードは、記録方式によっ て異なります(37ページ)。
- スーパースローモーション撮影の場合、録画ボタンを押してから記録が停止するまでに時間がかかる場合があります(最大6分程度)。液晶モニターの表示が[REC]で点滅している間は本体を操作せず、[STBY]に切り換わるまでお待ちください。
- 本機では、撮影を停止したあとも撮影時間0.5
 砂ごとのデータを書き込み終わるまで記録動 作を継続します。
- XAVC QFHDはスーパースローモーション撮影できません。
- [SHUTTER DISPLAY] (シャッター表示)を [DEGREE] (角度表示)に設定すると、スー パースローモーション撮影時に正しく表示さ れないことがあります(159ページ)。

1 MENUボタンCを押す。

2 SEL/SETダイヤル回で) (CAMERA/PAINT)メニュー → [SLOW & QUICK] → [SUPER SLOW MOTION]で [FRAME RATE]/[REC FORMAT]/[REC TIMING]を選 ぶ。 [FRAME RATE]:撮影時のフレーム レートを以下から選べます。 [60i]選択時

[50i]選択時

100fps、200fps、400fps、800fps

[REC FORMAT]:録画されるフォー マットを以下から選べます。

[60i]選択時

XAVC HD

1080/60p 50Mbps 1080/60p 35Mbps 1080/30p 50Mbps 1080/30p 35Mbps 1080/24p 50Mbps 1080/24p 35Mbps

AVCHD

1080/60p PS、1080/30p FX、 1080/30p FH、1080/24p FX、 1080/24p FH

[50i]選択時

XAVC HD

1080/50p 50Mbps 1080/50p 35Mbps 1080/25p 50Mbps 1080/25p 35Mbps

AVCHD

1080/50p PS、1080/25p FX、 1080/25p FH

[REC TIMING]:録画ボタンを押した ときに録画するタイミングを選べま す。

¹²⁰fps、240fps、480fps、960fps

スロー&クイック撮影/スーパースローモーション撮影をする(つづき)



- [FRAME RATE]と[REC FORMAT]の関係については、66 ページをご覧ください。
- [REC TIMING]による録画時間の 違いについては、67ページをご覧く ださい。

3 [EXECUTE]を選ぶ。

スーパースローモーション撮影画面に なります。

4 START/STOPボタンAを押し て、撮影を開始する。

録画時間を手動で決めたいときは

[REC TIMING]を[START TRIGGER] にしているとき、START/STOPボタンを 押して、お好みのタイミングで撮影を止め る。 フレームレートの設定を変更するには 撮影スタンバイ画面で、S&Qボタン国を 長押しして、SEL/SETダイヤル回でフ レームレートの値を変更する。 S&Qボタンをもう一度長押しすると、元 に戻ります。

撮影に失敗したときは

記録中の画面で[Cancel]を選んで記録を 中止する。 録画は中止されますが、それまでの撮影内 容は保存されます。このファイルはサムネ イル画面上にも表示されます。

解除するには

スタンバイ中に、S&Qボタン**B**または MENUボタン**C**を押す。

スーパースローモーション時の [FRAME RATE]と[REC FORMAT] の設定による再生速度

録画フォーマットとフレームレートの設 定によって、再生速度は以下のようになり ます。

[60i]選択時

FRAME	REC FORMAT		
RATE	1080/24p	1080/30p	1080/60p
960	2.5%	3.125%	6.25%
	スロー	スロー	スロー
480	5%	6.25%	12.5%
	スロー	スロー	スロー
240	10%	12.5%	25%
	スロー	スロー	スロー
120	20%	25%	50%
	スロー	スロー	スロー

[50i]選択時

FRAME	REC FORMAT		
RATE	1080/25p	1080/50p	
800	3.125%	6.25%	
	スロー	スロー	
400	6.25%	12.5%	
	スロー	スロー	
200	12.5%	25%	
	スロー	スロー	
100	25%	50%	
	スロー	スロー	

[REC TIMING]と[FRAME RATE] の設定による記録時間

録画タイミングとフレームレートの設定 によって、記録できる時間の目安は以下の ようになります。

[60i]選択時

	REC TIMING		
FRAME RATE	START TRIGGER	end Trigger	end Trigger Half
960	19秒	19秒	9秒
480	10秒	10秒	5秒
240	8秒	8秒	4秒
120	16秒	16秒	8秒

[50i]選択時

	REC TIMING		
FRAME RATE	START TRIGGER	end Trigger	end Trigger Half
800	23秒	23秒	11秒
400	12秒	12秒	6秒
200	9秒	9秒	5秒
100	19秒	19秒	10秒

りご注意

- フルオートモードがオフのときのみ行えます。 また、アイリス、ゲイン、シャッタースピードが 手動に固定されます。
- [FRAME RATE]で[960]([800])を選択した 場合、表示、記録される映像が約2倍テレシフト します。
- [FRAME RATE]で[480]、[960]([400]、 [800])を選択した場合、通常撮影時より画質 は劣化します。
- ゲインやシャッタースピードの操作をしたり、
 ホワイトバランスを変更すると、液晶モニター上の映像は変化しますが、記録した映像には撮影終了時点のカメラ設定が反映されます。
- フレームレートの設定を変更する場合は、いったん記録を停止してください。
- タイムコードは[REC RUN]で記録されます (161ページ)。
- 本機のON/STANDBYスイッチを の(STANDBY)にした場合も、スーパースロー モーションは自動的に解除されます。ただし [FRAME RATE]の設定値は保持されます。
- フリッカー補正が効きません。
- 音声は記録できません。
- シャッタースピードはフレームレートより低 速の値は選べません。
- WB SETボタンは使用できません。
- AVCHDのスーパースローモーション撮影では、データコード(日時やカメラデータ)が記録 されません。
- その他の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。
- 貸ちょっと─言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

ハイフレームレート(HFR)によるスローモー ション撮影

録画フォーマットがXAVC HDのとき、ス ロー&クイック撮影に、ハイフレームレー トによるスローモーション撮影が加わり ます。

スーパースローモーション撮影とは異な り、撮影した映像は、通常記録と同様にメ ディアの容量がなくなるまで記録できま す。これにより、撮影チャンスを逃がすこ となくスローモーション撮影が可能にな ります。

各撮影モードの比較

撮影モー ド	連続撮影 時間	録画 フォー マット	最大フレー ムレート (XAVC HD、[60i]の 場合)
スロー& クイック 撮影	制限なし *	XAVC QFHD / XAVC HD/ AVCHD	60fps
スーパー スロー モーショ ン撮影	制限あり	XAVC HD/ AVCHD	960fps
ハイフ レーム レート撮 影	制限なし *	XAVC HD	120fps

* 通常撮影と同様に、連続記録時間には上限があ ります。また、連続撮影時間はフレームレート の設定により異なります。

ハイフレームレート撮影のため の準備をする

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.4.0以降で使 用できます。また、オプションの「CBKZ-FS5HFR」(別売)が必要です。(4ページ参照)

オプションの購入から本機へのインス トールまでには、以下の2つの方法があり ます。 購入後にウェブサイトからインストール キーを入手し、本機の画面にしたがって 操作する。
 詳しくは、「CBKZ-FS5HFR」のインス

トールガイドの手順にしたがってくださ い。

 コンピューターと本機をUSBで接続し、 自動認識機能により、PCの指示にした がってインストールを行う。(Ver.4.0以 降)

* PXW-FS5M2/FS5M2Kの場合、オプション の購入とインストールの操作は不要です。

ハイフレームレートでスロー モーション撮影する

再生速度

録画フォーマットによって、再生速度は以 下のようになります。

[60i]選択時

FRAME RATE	1080/24p	1080/30p	1080/60p
120	20%	25%	50%
	スロー	スロー	スロー

[50i]選択時

FRAME RATE	1080/25p	1080/50p
100	25%スロー	50%スロー

撮影する

- 1 → CAMERA/PAINT)メニュー → [SLOW & QUICK]→[S&Q MOTION] → [HIGH FRAME RATE] → ONを選ぶ。
- 2 [REC FORMAT]を選ぶ。

3 録画フォーマットを設定する。

(太字は初期設定)

60i

1080/60p 50Mbps 1080/50p 50Mbps

50i

1080/30p 25Mbps 1080/25p 25Mbps

1080/24p 25Mbps

フレームレートは下記に固定されま す。 [60i]選択時:120 [50i]選択時:100

4 [EXECUTE]を選ぶか、S&Q (ASSIGN1)ボタンを押す。

5 録画ボタンを押して記録を開始する。

スローモーション撮影を停止するには 録画ボタンを押す。

スローモーション撮影モードを解除する には

スタンバイ中に、S&Qボタンまたは MENUボタンを押す。

りご注意

- 録画ボタンを押してから記録が停止するまで に時間がかかる場合があります。
- タイムコードは[REC RUN]で記録されます。

┇ちょっと─言

ハイフレームレートのON/OFFは、S&Qボタン では切り換わりません。スロー&クイックモー ション選択時は、常にメニュー項目[HIGH FRAME RATE]の設定が適用されます。

ハイフレームレート撮影時の制 約

下記の機能は使用できません。

- 顔認識(FACE DETECTION)
- •カラーバー(COLOR BAR)
- •センタースキャン(CENTER SCAN)
- ●ストリーミング(STREAMING)
- ●日付記録(DATE REC)
- ●同時記録/リレー記録 (SIMULTANEOUS REC/RELAY REC)
- プロキシ記録(PROXY REC MODE)
- ●Wi-Fiリモコン
- フルオートでの撮影
- クリアイメージズーム
- •自動逆光補正(AUTO BACK LIGHT)
- ●音声記録
- シャッタースピードの自動調整
- ●RAW記録
- ●手ブレ補正の「ACTIVE」

また、上記のほかにも以下のような制約が あります。

- シャッタースピードに制限があります。
 最小値は1/125([60i]選択時)、
 1/100([50i]選択時)。
- HDMI出力が60pまたは60i([60i]選択時)、50pまたは50i([50i]選択時)に固定されます。

RAW レコーダー(別売)を使用した RAW 記録

RAW記録の準備をする

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.2.0以降で使 用できます。また、オプションのアップグレー ドライセンスが必要です。(4ページ参照)

インストールキーを入手する

PXW-FS5の場合、RAW記録機能をご利 用頂くためには、「CBKZ-FS5RIF」(別売) を購入してから、以下の手順でインストー ルキーをインターネット経由で入手し、オ プションを本機にインストールする必要 があります。

詳しくは、「CBKZ-FS5RIF」(別売)のイン ストールガイドの手順にしたがってくだ さい。

「CBKZ-FS5RIF」(別売)を購入する

インストールキーを入手する

ţ

オプションを本機にインストールする

ţ

RAWで記録する

* PXW-FS5M2/FS5M2Kの場合、オプション の購入とインストールの操作は不要です。

記録用の機器を接続する

本機のSDI OUT端子から出力した信号を HXR-IFR5(別売)で変換し、RAW画像を AXS-R5(別売)に記録します。



 AXS-R5のソフトウェアバージョンは、 「Ver.1.20」以降にアップデートする必 要があります。

RAW画像撮影を行う際のカメラ側での推 奨設定は、下記のとおりです。

- ホワイトバランス:3200K、4300K、
 5500Kのいずれか
- -ISO感度/ゲイン:最低ISO感度/0dB

RAW画像撮影時のご注意

- ・本機では、本体のSTART/STOPボタンの動作に応じて外部レコーダーへ記録の開始/停止指示を出すことが可能です。ただし、本機の液晶モニター表示で外部レコーダーの状態を確認することはできません。
- RAW記録時は、外部レコーダーへの記録 指示は常に有効になります。記録指示の 状態は、本機の液晶モニター上に表示されます。詳しくは、アイコンの説明(72 ページ)をご覧ください。
- RAW記録では、日付時刻やカラーバーは 記録できません。
- •フリッカー補正は無効になります。
- RAW記録される画像は17:9ですが、本 機の液晶モニターに表示される画像は 16:9(EdgeCrop)になります。

- RAW記録時は、SDI出力に関する設定が 無効になります。
- 本機では、外部レコーダーで記録した RAW画像の再生はできません。記録した RAW画像をご覧になる場合は、AXS-R5 とモニターを接続して再生してください。
- ガンマカーブを変更すると、カーブの種類によって記録(出力)される画像データのダイナミックレンジが変更されます。
- ガンマと記録モードの組み合わせによっては画像のノイズが気になることがあります。
- ステータスチェックの[REC BUTTON SETTING]は、RAW出力のみのときは 表示されません。
- スーパースローモーション撮影時、記録 される画像の最終数フレームは同一画像 になります。また、まれにノイズ画が含ま れる場合があります。
- •RAW記録される画像についてはレンズ 補正は行われません。
- レンズ補正の設定(CAMERA/PAINTメ ニュー→ LENS COMPENSATION)を OFFにすると、記録されるRAW画像相 当の画像を確認できます。

RAW出力/本体記録フォーマッ トを選択する

記録方式をRAWに設定する

りご注意

 [RAW] & XAVC HD]で記録したRAW画像と XAVC HDの動画では、記録開始/停止のタイミ ングでずれが生じます。 RAW出力フォーマットを設定する

굳(REC/OUT SET)メニュー →[REC SET]→[配配 OUTPUT FORMAT]→希 望のフォーマットを選ぶ。

設定値 (太字は初期設定)		
[60i]	[50i]	
4096×2160/60p	4096×2160/50p	
4096×2160/30p	4096×2160/25p	
4096×2160/24p		

RAW 出力時のカメラ本体記録 フォーマット

IEVE OUTPUT FORMATで選択した フォーマットにより、カメラ本体の記録 フォーマットは以下のようになります。

[60i]選択時:

RAWE OUTPUT FORMATの設定値	カメラ本体記録フォー マット(XAVC HD)
[4096×2160/60p]	1080/60p 50Mbps
[4096×2160/30p]	1080/30p 50Mbps
[4096×2160/24p]	1080/24p 50Mbps

ビットレートは50Mbpsに固定されま す。

[50i]選択時:

IRAWE OUTPUT FORMATの設定値	カメラ本体記録フォー マット(XAVC HD)	
[4096×2160/50p]	1080/50p 50Mbps	
[4096×2160/25p]	1080/25p 50Mbps	

ビットレートは50Mbpsに固定されま す。

出力端子からの信号出力について

RAW出力時は、SDI OUTの出力フォー マットの設定(**द** (REC/OUT SET)メ ニュー →[VIDEO OUT])にかかわらず、 SDI OUTからはRAWの信号が出力され ます。

HDMI/VIDEOの出力は、RAW無効時と 同じです。

RAWレコーダー(別売)を使用したRAW記録(つづき)

ただし、[60i]で4K SUPER SLOW時およ び2K SUPER SLOW時は、SDI/HDMIが 2160p/1080p/480iまたは1080p/480i に設定されている場合、HDMIの出力が、 録画、再生とも1080/60pとなります。

- ⑤ 311: 外部レコーダーへ記録指示を出せ る状態
- ◎ ■:外部レコーダーへ記録指示を出している状態
- アイコンなし:外部レコーダーへ記録指示 を出せない状態

りご注意

・ (※) こ が表示されている場合でも、外部レコーダーが記録できない状態(たとえば、メディアに空き容量が無い、バッテリー残量が少ない、外部レコーダーと正しく接続されていない)にあると、外部レコーダーでの記録が正しく行えない場合があります。外部レコーダーで記録を行う際は、外部レコーダーで正しく記録できていることを確認してください。

RAW 4Kスーパースローモー ション

4Kのスーパースローモーション映像が得 られます。撮影時間は約4秒です。 ● (CAMERA/PAINT)メニュー → [SLOW & QUICK] → [BAW] 4K SUPER SLOW]→ 以下の項目を設定する。

項目	設定値 (太字は初期設定)
[TRAVE OUTPUT FORMAT]	[60i]: 4096×2160/60p 4096×2160/30p 4096×2160/24p [50i]: 4096×2160/50p 4096×2160/25p
[FRAME RATE]	下記に固定される。 [60i] : 120fps [50i] : 100fps

[REC TIMING] START TRIGGER END TRIGGER END TRIGGER HALF

RAW 2Kスーパースローモー ション

2Kのスーパースローモーション映像が得 られます。

▶ (CAMERA/PAINT)メニュー → [SLOW & QUICK]→[開研2K SUPER SLOW]→ 以下の項目を設定する。

項目	設定値 (太字は初期設定)
[RAW] OUTPUT FORMAT]	[60i] : 2048 × 1080/60p 2048 × 1080/30p 2048 × 1080/24p [50i] : 2048 × 1080/25p
[FRAME RATE]	[60i] : 240fps、 120fps [50i] : 200fps、 100fps

RAW S&Qボタンを設定する

設定値(太字は初期設定)

[TRAWE 4K/2K SUPER SLOW]*. [TRAWE 4K SUPER SLOW]. [TRAWE 2K SUPER SLOW]

* [IRAW] 4K/2K SUPER SLOW]を選ぶと、S&Q ボタンを押すたびに、[IRAW] 4K SUPER SLOW]→[IRAW] 2K SUPER SLOW] → OFF の順に切り換わる。

貸ちょっと─言

フルオートモードがオフのときのみ使用できます。また、露出補正は手動になります。
MPEG HD記録

* 本機能には、オブションのアップグレードライセンスが必要です。また、PXW-FS5の場合、Ver.3.0以降で使用できます。(4ページ参照)

MPEG HDで記録するための準 備をする

MPEG HD記録機能をご利用頂くために は、「CBKZ-SLMP」(別売)を購入してか ら、以下に記載の手順でインストールキー をインターネット経由で入手し、オプショ ンを本機にインストールする必要があり ます。

詳しくは、「CBKZ-SLMP」(別売)のイン ストールガイドの手順にしたがってくだ さい。

MPEG HDアップグレードライセンス 「CBKZ-SLMP」(別売)を購入する

ţ

オプションを本機にインストールする

ţ

MPEG HDで記録する

MPEG HDで記録する

対応の記録メディア*を本機に入れ、メ ニューで本機の設定をMPEG HDに変更 してから記録します。

* 78ページの「推奨するメモリーカード」をご覧 ください。

- 1 ⇒ (REC/OUT SET)メニュー → [REC SET] → [FILE FORMAT] → [MPEG HD 422] または [MPEG HD 420]を選ぶ。
- 2 ⇄ (REC/OUT SET)メニュー →[REC SET]→[REC FORMAT]を選ぶ。

3 録画フォーマットを選ぶ。

MPEG HD 422の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/60i 50Mbps	1080/50i 50Mbps
1080/30p 50Mbps	1080/25p 50Mbps
1080/24p 50Mbps	-
720/60p 50Mbps	720/50p 50Mbps

MPEG HD 420の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/60i HQ	1080/50i HQ
1080/30p HQ	1080/25p HQ
1080/24p HQ	_
1080/60i(1440) HQ	1080/50i(1440) HQ
720/60p HQ	720/50p HQ

4 録画ボタンを押して記録を開始する。

りご注意

- MPEG HDで記録時は下記のような制約があります。
 - GPS(測位情報)には対応していません。

- データコードの記録・表示はできません。再
 生中にデータコード表示をONにすると、
 [--]などが表示されます。
- カラーバーは、プロキシ記録がOFFのときの み使用できます。
- 日付記録はインターレース記録時のみ使用 できます。
- MPEG HDでは、記録ファイルが約6時間に達 すると自動的に撮影が停止します。
- リレー記録の記録可能時間は、MPEG HDは約 6時間です。記録可能時間を超えると記録は停止します。
- XAVC/MPEG HDのファイル数が上限(600)
 に達した場合、本機では記録できません。
- MPEG HDの動画はメモリーカードの [PRIVATE]→[XDROOT]以下のフォルダー に格納されます。

プロキシ記録について

MPEG HDでは、プロキシ記録ができま す。

記録されるプロキシファイルのサイズについては、プロキシ記録対応フォーマット (79ページ)をご覧ください。

スロー&クイックモーション撮 影をする

1 Definition (CAMERA/PAINT)メ ニュー → [SLOW & QUICK]→ [S&Q MOTION]→[REC FORMAT]を選ぶ。

2 録画フォーマットを選ぶ。

MPEG HD 422の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/30p 50Mbps	1080/25p 50Mbps
1080/24p 50Mbps	-

MPEG HD 420の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/30p HQ	1080/25p HQ
1080/24p HQ	-

3 Definition (CAMERA/PAINT)メ ニュー → [SLOW & QUICK]→ [S&Q MOTION]→[FRAME RATE]を選び、フレームレートを 設定する。

(太字は初期設定)

50i
25fps
12fps
6fps
3fps
2fps
1fps

4 [EXECUTE]を選ぶ。

5 録画ボタンを押して記録を開始する。

スロー&クイックモーション時の [FRAME RATE]と[REC FORMAT] の設定による再生速度

[60i] 選択時

FRAME	REC FORMAT	
RATE	1080/24p	1080/30p
30	80% スロー	100%(標準)
15	160% クイック	200% クイック
8	300% クイック	375% クイック
4	600% クイック	750% クイック
2	1200% クイック	1500% クイック
1	2400% クイック	3000% クイック

[50i] 選択時

FRAME RATE	REC FORMAT
	1080/25p
25	100%(標準)
12	208%クイック
6	417%クイック
3	833%クイック
2	1250%クイック
1	2500%クイック

りご注意

スロー&クイックモーション設定時の制約やご 注意は、XAVC HDの場合と同じです。 62ページをご覧ください。



1 Definition (CAMERA/PAINT)メ ニュー→[SLOW & QUICK] → [SUPER SLOW MOTION]→ [REC FORMAT]を選ぶ。

2 録画フォーマットを選ぶ。

MPEG HD 422の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/30p 50Mbps	1080/25p 50Mbps
1080/24p50Mbps	_

MPEG HD 420の場合

(太字は初期設定)

60i	50i
1080/30p HQ	1080/25p HQ
1080/24p HQ	_

3 ●● (CAMERA/PAINT)メ ニュー → [SLOW & QUICK] → [SUPER SLOW MOTION] → [FRAME RATE]を選び、フレー ムレートを設定する。

(太字は初期設定)

60i	50i
960fps	800fps
480fps	400fps
240fps	200fps
120fps	100fps

4 ●● (CAMERA/PAINT)メ ニュー → [SLOW & QUICK]→ [SUPER SLOW MOTION]→ [REC TIMING]を選び、録画する タイミングを選ぶ。

REC TIMINGの設定値 (太字は初期設定)

START TRIGGER、**END TRIGGER**、 END TRIGGER HALF (タイミングについては下図参照)



記録される時間については、「[REC TIMING]と[FRAME RATE]の設定による 記録時間」(76ページ)をご覧ください。

5 [EXECUTE]を選ぶ。

6 録画ボタンを押して記録を開始する。

りご注意

記録開始から完了まで、XAVC時の約2倍の時間 がかかります。

スーパースローモーション時の [FRAME RATE]と[REC FORMAT] の設定による再生速度

[60i] 選択時

FRAME	REC FORMAT	
RATE	1080/24p	1080/30p
960	2.5% スロー	3.125% スロー
480	5% スロー	6.25% スロー
240	10% スロー	12.5% スロー
120	20% スロー	25% スロー

[50i] 選択時

FRAME RATE	REC FORMAT
	1080/25p
800	3.125% スロー
400	6.25% スロー
200	12.5% スロー
100	25% スロー

[REC TIMING]と[FRAME RATE] の設定による記録時間

録画タイミングとフレームレートの設定 によって、記録できる時間の目安は以下の ようになります。

[60i]選択時

	REC TIMING					
FRAME RATE	START END TRIGGER TRIGGER		end Trigger Half			
960	19秒	19秒	9秒			
480	10秒	10秒	5秒			
240	8秒	8秒	4秒			
120	16秒	16秒	8秒			

[50i]選択時

	REC TIMING					
FRAME RATE	START END TRIGGER TRIGGER		end Trigger Half			
800	23秒	23秒	11秒			
400	12秒	12秒	6秒			
200	9秒	9秒	5秒			
100	19秒	19秒	10秒			

りご注意

スーパースローモーション設定時の制約やご注 意は、XAVC HDの場合と同じです。65ページを ご覧ください。

MPEG HDで再生する

本機で記録したMPEG HD動画をMPEG HDで再生します。

1 THUMBNAILボタンを押す。

 サムネイル画面で再生モードを [MPEG HD 422]または[MPEG HD 420]に切り換える。



3 再生したい動画のサムネイルを選び、再生を開始する。

MPEG HDの出力フォーマット について

MPEG HDでの出力信号のフォーマット は、XAVC HDの場合と同じです。 124ページをご覧ください。

推奨するメモリーカード

記録方式	対応メモリーカード
MPEG HD 422/420	SDXCメモリーカード(Class 10またはU1以上)
MPEG HD 422/420 (スロー&クイックモーション、 スーパースローモーション)	SDXCメモリーカード(U3)
MPEG HD 422/420 (プロキシ同時記録)	SDXCメモリーカード(Class 10またはU1以上) ただし、MPEG HD 422/プロキシ(9Mbps)同時記録の場 合は、SDXCメモリーカード(U3)が必要です。

撮影可能時間の目安

単位:分

			1 = 33	
	1080		720	
WFEG HD 422	50Mbps		50Mbps	
64GB	110		110	
0400	(110)		(110)	
MPEG HD 422	1080		720	
+ PROXY(9M)	50Mbps		50Mbps	
64GB	95	95 95		
	(95)		(95)	
MPEG HD 422	1080		720	
+ PROXY(3M)	50Mbps 50Mbps			
64GB	105		100	
	(105)	(100)		
MPEG HD 420	1080	1080 (1440)	720	
	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)	
64GB	175	175	170	
0400	(175)	(175)	(170)	
MPEG HD 420	1080	1080 (1440)	720	
+ PROXY(9M)	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)	
6/GB	140	140	135	
0-00	(140)	(140)	(135)	

MPEG HD 420	1080	1080 (1440)	720
+ PROXY(3M)	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)	HQ(最大35Mbps)
64GB	160	160	155
0400	(160)	(160)	(155)

- ソニー製メモリーカード使用時。
- ()内は最低録画時間です。

┇ちょっと─言

- 撮影可能シーン数は、XAVC/MPEG HDで最大600個です。
- 連続撮影時間は、MPEG HD422/MPEG HD420で約6時間です。
- 撮影シーンに合わせてビットレート(一定時間あたりの記録データ量)を自動調節するVBR(Variable Bit Rate)を採用している記録方式の場合、メモリーカードへの録画時間は変動します。例えば、動きの 速い映像はメモリーカードの容量を多く使って鮮明な画像を記録するので、メモリーカードの録画時 間は短くなります。
- 各記録方式のビットレート(動画+音声など)、画素数は以下のとおりです。
 - MPEG HD422画質
 50Mbps 1920×1080画素
 50Mbps 1280×720画素
 - MPEG HD420画質
 HQ:最大35Mbps 1920×1080画素
 HQ:最大35Mbps 1440×1080画素
 HQ:最大35Mbps 1280×720画素

プロキシ記録対応フォーマット

MPEG HD 422

オリジナ	オリジナルファイル			プロキシファイル				
画サイズ				1280×720)	(640×360	
	フレームレート(fps)		60(50)p	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	9	9	9	3	3	3
1920×	60(50)i	50		0			0	
1080	30(25)p	50		0			0	
	24p	50			0			0
1280× 720	60(50)p	50	0			0		

MPEG HD 420

オリジナ	ナリジナルファイル プロキシファイル							
画サイズ				1280×720)	(640×360	
	フレームレート(fps) 6		60(50)p	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	9	9	9	3	3	3
1920×	60(50)i	HQ		0			0	
1080	30(25)p	HQ		0			0	
	24p	HQ			0			0
1440× 1080	60(50)i	HQ		0			0	
1280× 720	60(50)p	HQ	0			0		

ストリーミング対応フォーマット

オリジナルファイル	オリジナルファイル(MPEG HD 422)			ストリーミングデータ			
画サイズ	ſズ		1280×720		6	640×360	
	フレームレー	ート(fps)	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	3	3	2	1	1
1920×1080	60(50)i	50	0			0	
	30(25)p	50	0			0	
	24p	50		0			\bigcirc
1280×720	60(50)p	50			0		
オリジナルファイル(MPEG HD 420)				スト	リーミングラ	データ	

画サイズ		1280×720		640×360			
	フレームレ	ート(fps)	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	3	3	2	1	1
1920×1080	60(50)i	HQ	0			0	
	30(25)p	HQ	0			0	
	24p	HQ		0			0
1440×1080	60(50)i	HQ	0			0	
1280×720	60(50)p	HQ			0		

MPEG規格について

本機での記録・再生について

本機ではMPEG規格に基づき、HD記録が できます。 圧縮形式はLong GOP形式です。

映像*:MPEG-2 MP@HL

[60i]選択時

1920x1080/60i、1920x1080/30p、

1920x1080/24p、1440x1080/60i、

1280x720/60p

[50i]選択時

1920x1080/50i、1920x1080/25p、 1440x1080/50i、1280x720/50p

映像*:MPEG-2 422P@HL [60i]選択時 1920x1080/60i、1920x1080/30p、 1920x1080/24p、1280x720/60p [50i]選択時 1920x1080/50i、1920x1080/25p、 1280x720/50p

音声:LPCM 2ch 記録メディア:メモリーカード

*本機は上記以外のMPEG規格で記録された データの再生には対応していません。

主な仕様

システム

ビデオ記録 MPEG HD422: MPEG-2 422P@HL 4:2:2 Long 方式 profile MPEG HD420: MPEG-2 MP@HL 4:2:0 Long profile MPEG HD Proxy: MPEG-4 AVC/H.264 4:2:0 Lona profile 音声記録 MPEG HD422: Linear PCM 方式 2ch,24bit,48kHz MPEG HD420: Linear PCM 2ch, 16bit, 48kHz

> MPEG HD Proxy: AAC-LC 2ch、16bit、48kHz

音の設定をする

下の端子やスイッチ、ダイヤルなどを使い、収録する音声を設定します。マイクの 接続については、27ページをご覧ください。



外部音声の入力端子と切り換えスイッ チ

A INPUT 2スイッチ B INPUT 2端子 G INPUT 1端子 H INPUT 1スイッチ

音源レベルの設定用スイッチ

☑ AUTO/MAN(CH-1)スイッチ
 ☑ AUTO/MAN(CH-2)スイッチ
 ☑ AUDIO LEVEL(CH-1)ダイヤル
 ☞ AUDIO LEVEL(CH-2)ダイヤル

内蔵マイクで収録する

本体内蔵マイクを用いて、ステレオ音声を 収録できます。



- 1 MENUボタンⅡを押す。
- 2 SEL/SETダイヤルJで、 ♪ (AUDIO SET)メニュー→ [CH1 INPUT SELECT] → [INT MIC]を選ぶ。
- 3 SEL/SETダイヤル」で、 ♪ (AUDIO SET)メニュー → [CH2 INPUT SELECT] → [INT MIC]を選ぶ。

撮影する

外部音声機器などを使う

内蔵マイク以外のマイクや外部音声機器 を使う場合は、以下のように設定してくだ さい。

1入力する音源を選ぶ。

INPUT 1端子G/INPUT 2端子Bに接 続する機器に合わせて、INPUT 1ス イッチII/INPUT 2スイッチAを設定 します。

接続機器	スイッチの 位置
外部音声機器(ミキサーな ど)	LINE
ダイナミックマイクや電 池内蔵のマイク	MIC
+48V電源(ファンタム電 源)対応のマイク	MIC+48V

- MIC+48Vにしたままで+48V電源に対応 していない機器を接続すると、接続した機 器の故障の原因になります。接続前にご確 認ください。
- 接続しない端子の雑音が気になるときは、 INPUT 1/INPUT 2スイッチを「LINE」にしてください。

2マイクの入力レベルを設定する。

- メニューの[INPUT1 TRIM]/ [INPUT2 TRIM](156ページ)で XLRマイクの入力レベルを設定でき ます。マイクの感度に応じて調節し てください。
- 入力レベルは、-60dBu(+12dB)~
 -30dBu(-18dB)の範囲で、6dBごとに設定できます。お買い上げ時の設定は、-48dBu(0dB)です。

3 チャンネルごとに入力する音源を 選ぶ。

- MENU ボタン I を押す。
- ② SEL/SETダイヤル」で、♪ (AUDIO SET)メニュー → [CH1 INPUT SELECT] → [INPUT1]を選ぶ。
- ③ SEL/SETダイヤル」で、♪ (AUDIO SET)メニュー → [CH2 INPUT SELECT] → [INPUT2]を選ぶ。

┇ちょっと一言

 XLRプラグが2個付いているステレオマイクを 使うときは、INPUT 1端子にL(左)チャンネル、 INPUT 2端子にR(右)チャンネルを接続し、 CH1をINPUT 1、CH2をINPUT 2に設定して ください。

マルチインターフェースシュー 対応マイク(別売)で収録する

マルチインターフェースシュー対応マイ クで音声を収録できます。

1 マルチインターフェースシュー対 応マイク(別売)をマルチインター フェースシュー端子につなぐ。

2 メニューでマイクを選択する。

- ① MENU ボタンを押す。
- ② CH1 に設定する場合 SEL/SET ダイヤルで、♪ (AUDIO SET)メニュー → [CH1 INPUT SELECT] → [MI SHOE MIC]を選ぶ。
 CH2 に設定する場合
 - SEL/SET ダイヤルで、) (AUDIO SET)メニュー → [CH2 INPUT SELECT] → [MI SHOE MIC]を選 ぶ。

CH1 と CH2 の両方に設定する場合

上記の両方の操作を行う。

好みの録音レベルに調節する

CH1とCH2を両方とも「INT MIC」に設定 した場合、CH1側のスイッチで、ダイヤル 「E」に左右のチャンネルが連動します。

1 MENUボタンを押す。

- **3** 調節するチャンネルのAUTO/ MANスイッチ(CとD)を 「MANJにする。 画面に JM¹が表示されます。
- 4 撮影中またはスタンバイ中に、調節するチャンネルのAUDIO LEVELダイヤル(EとF)を回して、マイク音量を調節する。

自動調整に戻すには

手動調節したチャンネルのAUTO/MAN スイッチ($\underline{\mathbf{C}}$ と $\underline{\mathbf{D}}$)を「AUTO」にする。

ヘッドホン出力の設定

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.2.0以降で使 用できます。(4ページ参照)

ヘッドホンの音声を設定する

♪ (AUDIO SET)メニュー→ [HEADPHONE OUT]→ 出力される音 声を選ぶ。

設定値 (太字	出力される音声			
は初期設定)	左(L)	右(R)		
STEREO	CH-1	CH-2		
MIX MONO	CH-1+CH-2	CH-1+CH-2		
CH1	CH-1	CH-1		
CH2	CH-2	CH-2		

ASSIGN ボタン /ASSIGN ダイヤルに機能を割 り当てる

機能によっては、ASSIGNボタンおよび ASSIGNダイヤルに割り当てて操作する ことができます。

ASSIGN1~6ボタンとASSIGNダイヤ ルに1つずつ割り当てられます。

各機能については、()内のページをご覧 ください。

お買い上げ時にASSIGNボタンに割り 当てられている機能

- •ASSIGN1: S&Q MOTION(62ページ)
- •ASSIGN2: PICTURE PROFILE(103 ページ)
- ASSIGN3: STATUS CHECK(122ペー ジ)
- •ASSIGN4: FOCUS MAGNIFIER(45 ページ)
- •ASSIGN5: DIRECT(60ページ)
- •ASSIGN6: -

ASSIGNボタンに割り当てられる機能

- 一(機能なし)
- •FOCUS MAGNIFIER(45ページ)
- •LAST SCENE REVIEW(113ページ)
- ●WB PRESET(55ページ)
- ●AE SHIFT(148ページ)
- •CENTER SCAN(149ページ)
- •STEADYSHOT(150ページ)
- •S&Q MOTION(62ページ)
- •IRIS PUSH AUTO(50ページ)
- •FACE DETECTION(46ページ)
- •COLOR BAR(151ページ)
- ●DIRECT(60ページ)
- ●MENU(139ページ)
- ●PICTURE PROFILE(103ページ)
- ●VOLUME(154ページ)
- •HISTOGRAM(157ページ)
- •ZEBRA(54ページ)
- •PEAKING(157ページ)
- •MARKER(157ページ)
- •CAMERA DATA DISPLAY(158ペー ジ)

- •AUDIO LEVEL DISPLAY(159ページ)
- •DATA CODE(121ページ)(160ペー ジ)
- •GAMMA DISP ASSIST(111ページ)
- •TC/UB DISPLAY(161ページ)
- •DISPLAY(121、134、135ページ)
- ・SMARTPHONE CONNECT(88ページ)
- •STREAMING(97ページ)
- •STREAM OPERATION(98ページ)
- •FTP TRANSFER(99ページ)
- •STATUS CHECK(122ページ)
- •REC LAMP[F] (165ページ)
- ●REC LAMP[R] (166ページ)
- •THUMBNAIL(118ページ)
- •AUTO ND FILTER(53ページ)

お買い上げ時にASSIGNダイヤルに割 り当てられている機能

撮影する

●IRIS(49ページ)

ASSIGNダイヤルに割り当てられる機 能

- -(機能なし)
- •IRIS(49ページ)
- •ND FILTER(52ページ)
- ●ISO/GAIN(50ページ)
- ●AE SHIFT(148ページ)
- ●FOCUS(43ページ)

ASSIGNボタン/ASSIGNダイヤルに機能を割り当てる(つづき)



1 MENUボタンAを押す。

2 SEL/SETダイヤル®で 目 (SYSTEM)メニュー → [ASSIGN BUTTON]を選ぶ。



3 SEL/SETダイヤル

Bを回して設定したいASSIGNボタンを選び、

押して決定する。

機能が割り当てられていないボタンに は、[------]が表示されます。

- 4 SEL/SETダイヤルBを回して割 り当てる機能を選び、押して決定 する。
- 5 SEL/SETダイヤルBを回して [OK]を選び、押して決定する。

ASSIGNダイヤルに機能を割り当て る

- ① MENU ボタン A を押す。
- ② SEL/SET ダイヤル で 目 (SYSTEM) メニュー → [ASSIGN DIAL]を選ぶ。
- SEL/SETダイヤルBを回して割り当てる 機能を選び、押して決定する。

Wi-Fi 機能を使う

本機のWi-Fi機能を使ってできること

本機のWi-Fi機能を使って、スマートフォンから本機を遠隔操作できます。

スマートフォンをカメラのリモコンとし て使う

(NFCワンタッチリモート対応)



必要な機器・環境

スマートフォンまたはタブレット

「Content Browser Mobile」を ダウンロードする

スマートフォンを本機のリモコンとして 使うには、「Content Browser Mobile」 を、お使いのスマートフォンにインストー ルしてください。インストール済みの場合 は、最新版にアップデートしてください。

Android OSの場合

Google playから、Content Browser Mobileを 検索してインストールしてください。



- NFCワンタッチをご使用の場合は、Android
 4.1以上が必要です。
- Google playは、国や地域によって対応していないことがあります。その場合、「Content Browser Mobile」で検索してインストールしてください。

iOSの場合

App Storeから、Content Browser Mobileを検索してインストールしてください。



iOS 7.0以上が必要です。

• NFCワンタッチは、iOSでは使えません。

りご注意

- 本機のNFCワンタッチ機能をご使用いただく には、NFCに対応したスマートフォンまたはタ ブレットが必要です。
- 本書で説明しているWi-Fi機能について、すべてのスマートフォンまたはタブレットで動作を保証するものではありません。
- アプリケーションの操作方法や画面表示は、将
 来のバージョンアップにより、予告なく変更することがあります。

撮影する

NFC機能搭載のAndroidスマー トフォンでワンタッチ接続する

 スマートフォンの[設定]を起動し て[その他の設定]を選び、[NFC/ おサイフケータイ設定]の[NFC R/W P2P]または[Reader/ Writer, P2P]にチェックを入れ る。



2本機を撮影画面にする。

画面に № が表示されているときのみ NFC機能を使用できます。

3 本機とスマートフォンをタッチす る。

スマートフォンが本機に接続され、 「Content Browser Mobile」が起動し ます。

本機は[CTRL W/SMARTPHONE]が 起動します。



┇ちょっと―言

- 一部の かけいているスマートフォンは NFCに対応しています。詳しくはスマートフォンの取扱説明書でご確認ください。
- あらかじめスマートフォンのスリープおよび 画面ロックを解除してください。
- スマートフォンで「Content Browser Mobile」が起動するまで(1~2秒)動かさずに タッチし続けてください。
- [CTRL W/SMARTPHONE]を起動している 間は、本機のSTART/STOPボタンまたはハン ドル録画ボタン以外のボタン操作は無効です。
- [AIRPLANE MODE]が[ON]のときは接続で きません。[AIRPLANE MODE]を[OFF]にし てください(162ページ)。

スマートフォンを本機のリモコ ンとして使う

本機の撮影機能の一部をスマートフォン で遠隔操作して、撮影ができます。NFC機 能を使って起動する場合は88ページをご 覧ください。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 (NETWORK SET)メニュー→ [CTRL W/SMARTPHONE]を 選ぶ。

3 接続可能な状態になると表示される画面の情報を使って、スマートフォンから本機に接続する。

接続するための設定方法はスマート フォンによって異なります。

Androidの場合:89ページ

iPhoneまたはiPadの場合:90ページ

× CTR	L W/SMARTPHONE	N	Wi-Fi	
SSID				
Passwo	rd			
Device	Name			
Device	Name			

4 スマートフォンで本機を操作する。



りご注意

 電波環境やスマートフォンの性能によっては ライブビュー映像がなめらかに表示されない 場合があります。

- 撮影した動画はスマートフォンには保存できません。
- 使用上の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。

┇ちょっと一言

 ASSIGNボタンに[SMARTPHONE CONNECT]を割り当てることができます。 撮影画面で割り当てたASSIGNボタンを押す と、[CTRL W/SMARTPHONE]を起動するこ とができます(85ページ)。

[CTRL W/SMARTPHONE]ででき る機能

- ●録画スタート/ストップ
- タッチフォーカス
 - フォーカスが手動のときに可能です。
- ・ズーム
- アイリスの調整

りご注意

 タッチフォーカスを行っているときは、他の操 作はできません。

NFCを使わずに接続する (Android)

 スマートフォンの[設定]を起動 し、[Wi-Fi]を選んで、本機に表示 されているSSIDを選ぶ。

DIRECT-xxxx:HXR-xxx	~
	0
	e
	e
	e
	6
	6
	6
	e
	~
	8

2 本機に表示されているパスワード を入力する(初回のみ)。



3 本機に表示されているSSIDに接続したことを確認する。

198 Wi-Fi	
	~
DIRECT-xxxx:HXR-xxx	e
	~
	0
	~
	~
	~
	e
	e
	•

┇ちょっと─言

 2回目以降は、接続メニューのデバイスー 覧から接続機器を選んで、[接続]で接続で きます。 **4** ホームに戻り、「Content Browser Mobile」を起動する。



「Content Browser Mobile」起動後の操 作については、「Content Browser Mobile」のHelpをご覧ください。

NFCを使わずに接続する (iPhoneまたはiPad)

 iPhoneまたはiPadの[設定]を起 動し、[Wi-Fi]を選んで、本機に表 示されているSSIDを選ぶ。

Wi-Fi	
[
DIRECT-xxxx:HXR-xxx	≜ ? (0)
	≈ ©
	#∻ ()
L	<u> </u>

2 本機に表示されているパスワード を入力する(初回のみ)。



3 本機に表示されているSSIDに接続したことを確認する。



4 ホームに戻り、「Content Browser Mobile」を起動する。



「Content Browser Mobile」起動後の操 作については、「Content Browser Mobile」のHelpをご覧ください。

ネットワーク機能を使う

本機をネットワークに接続し、撮影中の画 像をライブストリーミングしたり、記録し たファイルをFTPサーバーに転送したり します。

無線LANの設定をする

無線LANで本機をネットワークに接続し ます。

アクセスポイントを選んで登録する

本機とアクセスポイントを無線LANで接 続します。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ふ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [ACCESS POINT SET]を選ぶ。

しばらくすると接続可能なアクセスポ イント一覧が表示されます。

3 登録したいアクセスポイントを選ぶ。

登録したいアクセスポイントが表示されない場合は、[Manual setting]を選んで手動で設定します(94ページ)。

4 パスワードを入力し、[Next]を選ぶ。

5 アクセスポイントの詳細を設定する。

IP address

IPアドレスの設定方法を選びます。 [Manual]を選んだ場合は、表示され る画面でIP addressの設定項目を入 力して[OK]を選びます。

Priority Connection

優先的に接続するアクセスポイントを 設定するかどうかを選びます。

┇ちょっと一言

 IP ADDRESS SET画面で[DNS server setting]を選ぶと、DNSサーバーを設定する 画面に移動します。

6 [Register]を選ぶ。

- アクセスポイントへの接続を開始します。
- [Registered.]と表示されたら、ア クセスポイントの登録は完了です。
 登録されたアクセスポイントの SSIDも一緒に表示されます。
- 7 ○K → 区を選んでから、MENU ボタンを押して、メニュー画面を 消す。

WPS機能を使ってアクセスポイント を登録する

アクセスポイントがWPS機能対応の場合は、簡単な設定で登録することができます。

1 アクセスポイントの電源を入れる。

撮影する

2 本機の電源を入れる。

3 MENUボタンを押す。

- 4 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [WPS]を選 ぶ。
 - しばらくすると以下の画面が表示されます。



5 アクセスポイントのWPSボタン を2分以内に押す。

- WPS ボタンの操作については、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントへの接続を開始します。
- [Registered.]と表示されたら、ア クセスポイントの登録は完了です。
 登録されたアクセスポイントの
 SSIDも一緒に表示されます。
- アクセスポイントに接続できない場合は、画面にメッセージが表示されます。[OK]を選んで、手順4の[WPS]を選択する操作からやり直してください。

6 ○K → 区を選んでから、MENU ボタンを押して、メニュー画面を 消す。

りご注意

- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定
 に関しては、アクセスポイントの説明書をご覧
 いただくか、アクセスポイントの管理者にお問
 い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなったりすることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイントの距離を近づけてください。

WPS PIN方式を使ってアクセスポイ ントを登録する

アクセスポイントのPINコードを入力し てアクセスポイントを登録します。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [ACCESS POINT SET]を選ぶ。

しばらくすると接続可能なアクセスポ イントー覧が表示されます。

3 [Manual setting] → [WPS PIN]を選ぶ。

貸ちょっと―言

 本機に登録済みのアクセスポイント数が10個 ある場合、アクセスポイントを登録できない メッセージが表示されます。[Delete]を選ん でから、表示される画面で不要なアクセスポイ ントを選んで削除してください。

4 2分以内に、本機の画面に表示され るPINコードを接続するアクセス ポイントに入力する。

- アクセスポイントへの接続を開始します。
- [Registered.]と表示されたら、ア クセスポイントの登録は完了です。
 登録されたアクセスポイントの
 SSIDも一緒に表示されます。

5 ○K → 区を選んでから、MENU ボタンを押して、メニュー画面を 消す。

りご注意

- お使いのアクセスポイントの対応機能や設定 に関しては、アクセスポイントの説明書をご覧 いただくか、アクセスポイントの管理者にお問 い合わせください。
- 本機とアクセスポイント間の障害物や電波状況、壁の材質など周囲の環境によって、接続できなかったり通信可能な距離が短くなったりすることがあります。本機の場所を移動するか、本機とアクセスポイントの距離を近づけてください。

アクセスポイントを手動で登録する

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [ACCESS POINT SET]を選ぶ。

しばらくすると接続可能なアクセスポ イント一覧が表示されます。

3 [Manual setting] → [Manual regist.]を選ぶ。

じご注意

 本機に登録済みのアクセスポイント数が10個 ある場合は、アクセスポイントが登録できない メッセージが表示されます。[Delete]を選ん でから、表示される画面で不要なアクセスポイ ントを選んで削除してください。

4 表示される画面でSSIDを入力 し、[Next]を選ぶ。

5 セキュリティ方式を選ぶ。

[WEP]か[WPA]を選んだ場合は、表示される画面でパスワードを入力し、 [Next]を選びます。

6 アクセスポイントの詳細設定をする。

IP address

IPアドレスの設定方法を選びます。 [Manual]を選んだ場合は、表示され る画面でIP addressの設定項目を入 力して[OK]を選びます。

Priority Connection

優先的に接続するアクセスポイントを 設定するかどうかを選びます。

┇ちょっと一言

 IP ADDRESS SET画面で[DNS server setting]を選ぶと、DNSサーバーを設定する 画面に移動します。

7 [Register]を選ぶ。

- アクセスポイントへの接続を開始します。
- [Registered.]と表示されたら、ア クセスポイントの登録は完了です。
 登録されたアクセスポイントの
 SSIDも一緒に表示されます。

8 ○K → 区を選んでから、MENU ボタンを押して、メニュー画面を 消す。

機器名称を変更する

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [EDIT DEVICE NAME]を選択する。

「Wi-Fi Direct」などの機器名称が表示 されます。

変更する場合は、以下の方法でキー ボードから入力します。

キーボードの使いかた



各部名称	機能
1 文字種切り換 え	アルファベット/数字/記 号を切り換える
2 キーボード	選択するたびに表示され ている文字が順番に表示 される
3 スペース	空白を空ける
4入力ボックス	入力した文字が表示され る
5カーソル移動	入力ボックス内のカーソ ルを左右に移動する
6削除	カーソルの直前の文字を 削除する
⑦仑	アルファベットの大文字/ 小文字を切り換える
8 0K	入力内容を確定する
 途中で入力をやめ ください。	かる場合は、 🗙 を押して

接続情報をリセットする

[CTRL W/SMARTPHONE]を使用する ために登録した接続情報をリセットしま す。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [SSID/PW RESET]を選択する。

メッセージが表示されます。

3 [OK]を選択する。

りご注意

 接続情報のリセット後に再度本機とスマート フォンを接続する場合は、スマートフォンの再 設定が必要です。

本機のMACアドレスを表示する

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [Wi-Fi SET] → [DISP MAC ADDRESS]を選択する。

本機のMACアドレスが表示されます。

飛行機モードを使用する

飛行機などに搭乗するとき、Wi-Fi機能を 使用する設定を一時的にすべて無効にで きます。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [AIRPLANE MODE]を選択 する。

3 [ON]を選択する。

有線LANの設定をする

有線LANで本機をネットワークに接続します。



電気通信事業法の認証を取得した ルーターを使用してください。

 本機の有線LAN端子をLANケー ブル(別売)でルーターに接続す る。

2 MENUボタンを押す。

3 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [WIRED LAN SET] → [IP ADDRESS SET]を選択する。

4 アクセスポイントの詳細を設定する。

IP address

IPアドレスの設定方法を選びます。 [Manual]を選んだ場合は、表示され る画面でIP addressの設定項目を入 力して[OK]を選びます。

┇ちょっと一言

 IP ADDRESS SET画面で[DNS server setting]を選ぶと、DNSサーバーを設定する 画面に移動します。

ストリーミング (STREAMING)機能を使う

本機をネットワークに接続し、撮影中のラ イブ映像を外部機器にストリーミング配 信します。

ストリーミング対応フォーマット

記録されるオリジナルファイルの動画と ストリーミング配信される映像のサイズ には制約があります。

詳しくは、「ストリーミング対応フォー マット」(183ページ)をご確認ください。

ストリーミングの設定をする(プリセッ ト登録)

ストリーミングの設定をあらかじめ PRESETに登録して、おこのみの設定で ストリーミング配信します。 設定できる項目は以下のとおりです。

SIZE

- ストリーミングの画像サイズを選ぶ。
 - 1280×720
 - 640×360

貸ちょっと─言

 より安定したストリーミング配信をするため には、「640×360」のサイズを選択してください。

DESTINATION SET

- ストリーミングの配信先を設定する。
 - Host Name:受信機のIPアドレス、または ホスト名
 - Port:受信機のストリーミングに使用する ポート番号
- 1 MENUボタンを押す。
- 2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [STREAMING] → お好みの PRESET番号 → 設定項目を選 ぶ。
- 3 設定値を選ぶ/設定する。
- **4** MENUボタンを押して撮影画面 に戻る。

ストリーミング配信する

接続しているネットワークを使用して、撮 影中の動画をストリーミング配信します。

1 ネットワークとの接続設定が完了 していることを確認する(92ペー ジ)。

2 MENUボタンを押す。

3 ③ (NETWORK SET)メニュー → [STREAMING] → [EXECUTE] → ネットワーク接 続方法を選ぶ。

ネットワークとの接続を開始します。



- ストリーミングをキャンセルする場合は、MENUボタンまたは [STREAMING]を割り当てた ASSIGNボタンを押すか、[X]を選びます。
- 接続が完了すると、画面に感謝が表示され、配信開始スタンバイ状態になります。

4 THUMBNAILボタンを押し、スト リーミング配信を開始する。

貸ちょっと─言

- [STREAMING]をASSIGNボタンに割り当て ることもできます(85ページ)。割り当てた ASSIGNボタンを押すと、ネットワーク接続方 法選択画面が表示されます。
- [STREAM OPERATION]をASSIGNボタン に割り当てることができます。割り当てた ASSIGNボタンを押すとストリーミング配信 が開始します(85ページ)。
- メモリーカードへのXAVCまたはAVCHDの動 画記録とストリーミング配信を同時に行う場 合は、ストリーミング配信のスタンバイ完了 後、録画を行ってください。

 ストリーミング配信スタンバイ中、またはスト リーミング配信中にエラーが発生した場合は、 状況に応じてメッセージが表示されます。 [RECONNECT]が表示された場合、選ぶと本機は再接続を試みます。[END]を選ぶと、本機 は接続を終了します。手順1からやり直してく ださい。

ゆご注意

- 以下の状態で本機を使用している場合、ストリーミング機能は使えません。
 - 再生中
 - サムネイル表示中
 - - 記録方式がAVCHDで、以下のフォーマットのとき
 1080/60p、1080/50p、720/60p、720/50p
 - 記録方式がXAVC QFHDで、以下のフォー マットのとき 2160/30p 100Mbps、2160/24p 100Mbps、2160/25p 100Mbps
- ストリーミング機能をオンにしている場合、以下の機能は使えません。
 - スロー&クイックモーション
 - スーパースローモーション
 - プロキシ記録
 - 顔認識(FACE DETECTION)
 - カラーバー(COLOR BAR)
 - センタースキャン(CENTER SCAN)
 - 日付記録(DATE REC)
 - 同時/リレー記録(SIMULTANEOUS REC/ RELAY REC)
- [AIRPLANE MODE]が[ON]のときは、有線 LANでのみ接続できます。
- ストリーミング配信では、インターネット経由 で映像/音声データをそのまま送信します。
 そのためデータが漏えいする可能性があります。
- 送信先がストリーミングデータを受信できていることを確認してください。
- アドレスの設定ミスなどにより意図しない相
 手にデータを送信してしまう可能性があります。
- ネットワークの状況により、一部のフレームが 再生できない場合があります。
- 動きの激しいシーンでは、画質が悪くなります。

ストリーミング中の本機の操作につい て

ストリーミングでは、以下の機能が有効で す。操作はスイッチやボタンなどのハード キーを使用します。メニュー画面からは操 作できません。

- ・ズーム
- ピント合わせ
- 配信音量のレベルを調整する場合は AUDIO LEVELダイヤルで入力音量の 調整をしてください。
- 露出調整(アイリス、ISO感度/ゲイン、 シャッタースピード)
- ホワイトバランス

ストリーミング配信を停止する

THUMBNAILボタンを押す。

┇ちょっと─言

 [STREAM OPERATION]が割り当てられた ASSIGNボタンを押してストリーミング配信 を停止することもできます(85ページ)。

FTP転送機能を使う

本機をネットワークに接続し、記録した動 画ファイルを直接FTPサーバーに転送し ます。プロキシファイルも転送できます。

FTPサーバーを登録する

FTP転送に使用するFTPサーバーを登録 します。サーバーは3つまで登録できます。 ここではFTP SERVER1に登録する方法 を説明します。

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ふ (NETWORK SET)メニュー → [FTP TRANSFER] → [FTP SERVER1]を選ぶ。

FTP SERVER1の設定画面が表示され ます。

3 各設定項目名を選んで、FTP SERVER1の設定内容を入力す る。

キーボードで入力して[OK]を選びま す。

貸ちょっと─言

 キーボードの入力方法については、95ページを ご覧ください。

DISPLAY NAME

登録するFTPサーバーの表示名を入力す る。

DESTINATION SET

- Host Name: サーバーのホスト名 またはIPアドレス
- Secure Protocol:安全なFTP転送 をするかどうかの設定
- Port: FTPサーバーのポート番号
- Directory:転送先のディレクト リー

USER INFO SET

ユーザー名とパスワード

- りご注意
- Secure Protocolは[ON]に設定することを推 奨します。[OFF]の場合は、FTPサーバーとの 通信内容が傍受されたり、意図しないFTPサー バーに接続したりすることで、ユーザー名、パ スワード、動画ファイルのデータが漏洩したり する可能性があります。

FTPサーバーを選択する

登録したFTPサーバーの中からFTP転送 に使用するサーバーを選択します。

1 MENUボタンを押す。

3 お好みのサーバーを選ぶ。

FTP転送する

接続しているネットワークを使用して、 ファイルをFTP転送します。

- 1 ネットワーク設定が完了している ことを確認する(92ページ)。
- **2** THUMBNAILボタンを押す。
- 3 サムネイル画面で、転送したい ファイルが保存されているメディ アとファイルフォーマットを選 ぶ。

4 MENUボタンを押す。

- 5 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [FTP TRANSFER] → [EXECUTE] → ネットワーク接 続方法を選ぶ。
 - ネットワークへの接続を開始します。
 - FTPサーバーへの接続に成功する と、サムネイル画面が表示されます。
 - 手順3でファイルフォーマットを [XAVC]にしたときは、転送する ファイルをMainとPROXYから選 択してください。

┇ちょっと一言

ASSIGNボタンに割り当てることができます(85ページ)。

6 FTP転送したいファイルのサムネ イルを選択し、OKを選ぶ。



- ファイルは最大100個まで選べます。
- DISPLAYボタンを押すとプレビューできます。
- プロキシファイルがあるファイルの サムネイルにはPxが表示されます。

7 FTP転送が終了したときに自動で 本機の電源を切るか(YES)切ら ないか(NO)を選ぶ。

ファイル転送を開始します。

FTP TRANSFER	
File Transferring 0 / 10	
Elapsed time 0:00:	01
Cancel	

- 転送をやめるには[Cancel]を選び ます。
- 転送が終わると、手順7で[YES]を選んだ場合は自動的に本機の電源が切れます。

[NO]を選んだ場合は[OK]を選び ます。続けてファイル転送すること もできます。

りご注意

- FTP転送は、本機で記録されたファイルのみ可 能です。
- ファイル転送を開始したあとは、メモリーカー ドを入れ換えないでください。
- 撮影モードではFTP転送できません。
 THUMBNAILボタンを押して再生モードにしてから操作してください。
- [AIRPLANE MODE]が[ON]のときは、有線 LANでのみ接続できます。

FTP転送結果を確認する

ファイルがすべて転送できたかどうか確認できます。転送完了後に本機の電源が自動で切れる設定をした場合には、転送結果を確認することをおすすめします。

1 MENUボタンを押す。

2 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [FTP TRANSFER] → [FTP RESULT]を選ぶ。

- 転送結果が表示されます。
- 表示される転送結果は以下の内容です。

Date

転送開始日時

Number of Contents

転送済みコンテンツ数/総転送コンテ ンツ数

Result

転送結果

ルート証明書を読み込む

Secure Protocolを[ON] にしてFTP転送 する場合は、FTPサーバーを検証するため のルート証明書が必要です。ルート証明書 は本機に内蔵されていて、更新もできま す。ルート証明書を更新するには、メモ リーカードに証明書を保存してから本機 で読み込みます。

1 ルート証明書をメモリーカードに 書き込む。

証明書はPEM形式で、メモリーカード のルートディレクトリーに 「certification.pem」のファイル名で 書き込んでください。

 ルート証明書が書き込まれたメモ リーカードを本機のメモリーカー ドスロットAに入れる。

3 MENUボタンを押す。

- ルート証明書の読み込みを開始します。
- 「Completed.」と表示されたら、読み込みは完了です。「OK」を選んで画面を消してください。

りご注意

- 読み込み中はメモリーカードを取り出さない でください。
- ネットワーク設定をリセットすると(102ページ)、メモリーカードから読み込んだルート証明書は削除され、本機のルート証明書は初期化されます。

ワイヤレスLANに関するご注意

紛失や盗難などによって本機に搭載され ている接続先への不正アクセスや利用な どが行われ、被害や損害が発生しても、弊 社では一切の責任を負いかねます。

ワイヤレスLAN製品ご使用時におけるセ キュリティについて

- ハッキングや悪意ある第三者からのアクセス、その他の脆弱性を回避するため、常にセキュアなワイヤレスLANを使用していることを確認してください。
- ワイヤレスLANではセキュリティの設 定をすることが非常に重要です。
- セキュリティ対策を施さず、あるいはワ イヤレスLANの使用上やむを得ない事 情により、セキュリティの問題が発生し てしまった場合、弊社ではこれによって 生じたあらゆる損害に対する責任を負い かねます。

ネットワーク設定をリセットす る

ネットワーク設定に関する、以下の設定を リセットします。

- ●スマートフォン操作のSSID/パスワード
- ●ストリーミング設定(97ページ)
- ●FTP転送設定(99ページ)
- FTP転送結果(101ページ)
- 有線LAN設定(96ページ)
- •アクセスポイント設定(92~95ページ)
- ●機器名称(95ページ)

1 MENUボタンを押す。

2 SEL/SETダイヤルで、 ♪ (NETWORK SET)メニュー → [NETWORK RESET] → [OK]を選ぶ。

便利な機能を使う

状況に合わせて撮る(フルオート モード設定)

撮影するシーンに合わせて最適な設定で 撮影できます。



FULL AUTOボタンAを押して、フ ルオートモードをオンにする。

FULL AUTOボタンのランプが点灯しま す。

アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタース ピード、ホワイトバランスが自動調整にな ります。手動調節はできません。

フルオートモードをオフにするには

FULL AUTOボタンAを押して消灯させる。

りご注意

- FULL AUTOボタンをON(点灯)にすると、アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタースピード、ホワイトバランスが自動調整になります。手動 調節はできません。
- フルオートモードがオンのとき、以下の機能は 使用できません。
 - スロー&クイックモーション
 - スーパースローモーション





[GAMMA]や[DETAIL]などを調節して 好みの画質設定を作れます。撮影時間帯や 気象条件、または使う人ごとに設定できま す。

設定するときは、本機をテレビやモニター につないで、画像を確認しながら調節して ください。

お買い上げ時は、[PP1]から[PP10]に、 撮影条件に合わせた設定値があらかじめ 登録されています。

ピクチャー プロファイル番号	設定例
OFF	ピクチャープロファイル を使用しない。
PP1	[STANDARD]ガンマを 用いた設定例
PP2	[STILL]ガンマを用いた 一眼動画カメラのような 色合いの設定例
PP3	[ITU709] ガンマを用い た自然な色合いの設定例
PP4	[ITU709]規格に忠実な 色合いの設定例
PP5	[CINE1]ガンマを用い た設定例

ピクチャー プロファイル番号	設定例
PP6	[CINE2]ガンマを用い た設定例
PP7	[S-LOG2]ガンマで撮 影するときの推奨設定
PP8	[S-LOG3]ガンマと 「S-GAMUT3.CINE」カ ラーモードで撮影すると きの推奨設定
PP9	[S-LOG3]ガンマと 「S-GAMUT3」カラー モードで撮影するときの 推奨設定
PP10	HDR撮影用の設定例

1 MENUボタンBを押す。

2 SEL/SETダイヤルAで、 → (CAMERA/PAINT)メニュー → [PICTURE PROFILE] →希 望の番号を選び、押して決定する。

選択したピクチャープロファイルの設 定で撮影できます。

3 SEL/SETダイヤルAを回して [OK]を選び、押して決定する。

貸ちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

ピクチャープロファイル撮影をやめる には

手順2で[OFF]を選び、SEL/SETダイヤ ル風を押して決定します。

ピクチャープロファイルの内容を変更 するには

[PP1]~[PP10]の設定内容を変更でき ます。

- MENU ボタン B を押す。
- ② SEL/SET ダイヤル ▲ で、

 (CAMERA/PAINT)メニュー →
 [PICTURE PROFILE] → 変更対象のピ
 クチャープロファイル番号を選び、押して
 決定する。
- SEL/SET ダイヤル A で、[SETTING]を 選び、押して決定する。
- ③ SEL/SETダイヤル ▲を回して調節したい 項目を選び、押して決定する。
- SEL/SETダイヤルAを回して画質を調節し、押して決定する。
- ⑥ 手順④、⑤を繰り返して他の項目を調節する。
- ⑦ SEL/SET ダイヤル ▲ を回して
 [➡ RETURN]を選び、押して決定する。
- SEL/SETダイヤルAを回して[OK]を選び、押して決定する。
 ピクチャープロファイルの表示が出ます。

BLACK LEVEL

黒レベルを設定する。

設定項目	調節する内容
	黒レベルを設定する。 -15~+15

GAMMA

ガンマカーブを選ぶ。

設定項目	調節する内容
[STANDARD]	動画用の標準ガンマカーブ
[STILL]	一眼動画カメラのようなガンマカーブ
[CINE1]	暗部のコントラストをなだらかにし、かつ明部の諧調変化をはっきり させて、落ち着いた調子の映像にする(HG4609G33相当)。
[CINE2]	[CINE1]とほぼ同様の効果が得られるが、編集などにおいてビデオ信号100%以内で扱いたいときは、こちらを選択する(HG4600G30相当)。
[CINE3]	[CINE1]、[CINE2]より明部と暗部のコントラストを強め、かつ黒側の諧調変化をはっきりさせる。
[CINE4]	[CINE3]よりさらに暗部のコントラストを強める。[STANDARD]よ り暗部のコントラストは弱く、明部のコントラストは強い。
[ITU709]	ITU-709相当のガンマカーブ。低輝度部ゲイン:4.5
[ITU709(800%)]	[S-LOG2]、[S-LOG3]撮影前提のシーン確認用ガンマカーブ
[S-LOG2]	[S-LOG2]のガンマカーブ。撮影後映像処理を前提とした設定。
[S-LOG3]	[S-LOG3]のガンマカーブ。撮影後映像処理を前提とした、よりフィルムに似た特性のガンマカーブ。

BLACK GAMMA

低輝度部のガンマ補正をする。

設定項目	調節する内容
[RANGE]	補正範囲を選ぶ。 HIGH / MIDDLE / LOW
[LEVEL]	補正の強さを設定する。 -7(ブラックコンプレス最大)~+7(ブラックストレッチ最大)

KNEE

被写体の高輝度部分の信号をカメラのダイナミックレンジに収め、白つぶれを防ぐため、ビ デオ信号を圧縮するポイントやスローブを設定する。

[GAMMA]で[CINE1]、[CINE2]、[CINE3]、[CINE4]、[STILL]、[ITU709(800%)]、 [S-LOG2]、[S-LOG3]を選択しているときは、[MODE]を[AUTO]にしていると [KNEE]はOFFになります。[MODE]を[MANUAL]にすると[KNEE]の機能を使用でき ます。

設定項目	調節する内容
[MODE]	自動/手動設定を選ぶ。 [AUTO] :ニーポイント、ニースロープを自動で設定する。 [MANUAL]:ニーポイント、ニースロープを手動で設定する。
[AUTO SET]	[AUTO]を選択した場合の設定 [MAX POINT] :ニーポイントの最大値を設定する。 90%~100% [SENSITIVITY] :感度を設定する。 HIGH / MIDDLE / LOW
[MANUAL SET]	 [MANUAL]を選択した場合の設定 [POINT] : ニーポイントを設定する。 75%~105% [SLOPE] : ニースロープの傾きを設定する。 -5(傾きが小さい)~+5(傾きが大きい) +5に設定すると、[KNEE]はOFFになります。

COLOR MODE

発色のタイプを設定する。

設定項目	調節する内容		
[STANDARD]	[GAMMA]が[STANDARD]のときに適した色合い。		
[STILL]	[GAMMA]が[STILL]のときに適した色合い。		
[CINEMA]	[GAMMA]が[CINE1]のときに適した色合い。		
[PRO]	[GAMMA]が[ITU709]のときに自然な色合い。		
[ITU709 MATRIX]	ITU-709相当。		
[B/W]	白黒		
[S-GAMUT/3200K]	■以下の3つの設定と3つの色温度の組み合わせが適用される。		
[S-GAMUT/4300K]	S-GAMUT:	[GAMMA]が[S-LOG2]の時に使用する、撮 影後の映像加囲を前提とした設定	
[S-GAMUT/5500K]	S-GAMUT3.CINE:	「GAMMA]が[S-LOG3]の時に使用する、撮	
[S-GAMUT3.CINE/ 3200K]		影後の映像処理を前提とした設定。 デジタルシネマの色域に調整しやすい色域で	
[S-GAMUT3.CINE/ 4300K]	S-GAMUT3:	の撮影が可能。 [GAMMA]が[S-LOG3]の時に使用する、撮 影響の映像加囲を並得とした記字	
[S-GAMUT3.CINE/ 5500K]	-	影後の味い 広い色域での撮影が可能	
[S-GAMUT3/3200K]	3200K:	色温度3200K	
[S-GAMUT3/4300K]	4300K:	色温度4300K	
[S-GAMUT3/5500K]	- 20001.	巴/m/2000m	

りご注意

• COLOR MODEでS-GAMUT、S-GAMUT3、S-GAMUT3.CINEを選択したときは、WBが選択した 内容により3200/4300/5500のいずれかに固定されます。

SATURATION

色の濃さを設定する。

設定項目	調節する内容
	-32(薄くなる)~+32(濃くなる)
COLOR PHASE	
色相を設定する。	

設定項目 調節する内容 -7(緑がかる)~+7(赤みがかる)

COLOR DEPTH

色の深さを色相別に変更する。

濃い色ほど効果が大きく、色のない被写体に対しては効果がない。+側にすると暗くなり、 色が深く見える。-側にすると明るくなり、色が浅く見える。

設定項目	調節する内容
[R]	-7(赤が浅くなる)~+7(赤が深くなる)
[G]	-7(緑が浅くなる)~+7(緑が深くなる)
[B]	-7(青が浅くなる)~+7(青が深くなる)
[C]	-7(シアンが浅くなる)~+7(シアンが深くなる)
[M]	-7(マゼンタが浅くなる)~+7(マゼンタが深くなる)
[Y]	-7(黄が浅くなる)~+7(黄が深くなる)

COLOR CORRECTION

色補正を設定する。

設定項目	調節する内容
TYPE	カラーコレクションタイプを選ぶ。 [OFF]:カラーコレクションを行わない。 [COLOR REVISION]:メモリーに設定されている色を補正する。 メモリー以外の色([COLOR EXTRCT]の設定で白黒で表示される部 分)は補正されません。 [COLOR EXTRACT]:メモリー設定されている色のみカラーで表示 する。 他の部分は白黒になります。エフェクトとして利用したり、メモリーに 設定するときの確認をしたりするのに便利です。
MEMORY SELECTION	有効にするメモリーを選ぶ。 [1]:メモリー1の設定のみ有効にする。 [2]:メモリー2の設定のみ有効にする。 [1&2]:メモリー1、2ともに有効にする。
MEMORY1 COLOR	 メモリー1の色を設定する。 [PHASE]:色相を選ぶ。 0(紫)~8(赤)~16(黄)~24(緑)~31(青) [PHASE RANGE]:色相の範囲を選ぶ。 0(選択色なし)、1(狭い:単色のみ選ぶ)~31(広い:色相の近い他の色も選ぶ) [SATURATION]:彩度を選ぶ。 0(薄い色から濃い色まで選ぶ)~31(濃い色のみ選ぶ) [ONE PUSH SET]:センターマーカーの中心部に映した被写体に合わせて[PHASE]を自動選択する。[SATURATION]は0にリセットされる。
設定項目	調節する内容
---------------------	--
MEMORY1 REVISION	メモリー1の色を補正する。 [PHASE]:メモリー1で選択した色の色相を補正する。 -15~+15(0の場合、補正されません。) [SATURATION]:メモリー1で選択した色の彩度を補正する。 -15~+15(0の場合、補正されません。)
MEMORY2 COLOR	メモリー2の色を設定する。 設定項目や設定内容については、[MEMORY1 COLOR]を参照して ください。
MEMORY2 REVISION	メモリー2の色を補正する。 設定項目や設定内容については、[MEMORY1 REVISION]を参照し てください。

貸ちょっと一言

- •2つのメモリーを同じ設定にすると、補正効果は2倍になります。
- [COLOR CORRECTION]の設定は電源を切っても保持されますが、時間、天気、場所などにより変化 するような色に効果を加える場合は、使用時に設定し直すことをおすすめします。
- ホワイトバランス値、ピクチャープロファイルの[WB SHIFT]、[SATURATION]、[COLOR PHASE]の設定を変更すると、色設定や補正される色合いが変化します。[COLOR CORRECTION]の設定時と使用時で上記設定が変わってしまったときは、[COLOR CORRECTION]の設定を見直してください。
- ホワイトバランスをフルオートに設定していると、被写体に合わせて自動でホワイトバランスが変化しますので、ホワイトバランスは手動で設定することをおすすめします。

WB SHIFT

ホワイトバランスシフトを設定する。

フィルターのタイプによって、調節できる項目が異なります。

設定項目	調節する内容
[FILTER TYPE]	ホワイトバランスをシフトさせる色の組み合わせを選ぶ。 [LB-CC] : フィルムタイプ(色温度変換と色補正をする) [R-B] : ビデオタイプ(RとBのレベルを補正する)
[LB[COLOR TEMP]]	色温度変換の設定をする。 -9(青みがかる)~+9(赤みがかる)
[CC[MG/GR]]	色補正の設定をする。 -9(緑がかる)~+9(マゼンタがかる)
[R GAIN]	Rのレベルを設定する。 -9(Rのレベルが下がる)~+9(Rのレベルが上がる)
[B GAIN]	Bのレベルを設定する。 -9(Bのレベルが下がる)~+9(Bのレベルが上がる)

便利な機能を使う(つづき)

DETAIL

ディテールを設定する。

設定項目	調節する内容
[LEVEL]	[DETAIL]の強さを設定する。 -7~+7
[MANUAL SET]	[ON/OFF] : [DETAIL]の手動詳細設定をON/OFFする。 [ON]にすると、[DETAIL]の手動詳細設定を行う(自動最適化は行われない)。
	[V/H BALANCE] : 垂直(V)DETAIL/水平(H)DETAILのバランス を設定する。
	-2(垂直(V)が強い)~+2(水平(H)が強い)
	[B/W BALANCE]: ト側(B)DETAIL/上側(W)DETAILのハランス を選ぶ。
	TYPE1(下側(B)が強い)~TYPE5(上側(W)が 強い)
	[LIMIT] : DETAILのリミットレベルを設定する。
	U(リミットレイルが低い(リミットされやg い))~7(ロミットレベルが真い(ロミットされ
	(こくい))
	[CRISPENING] : クリスプニングレベルを設定する。
	0(クリスプニングレベルが浅い)~7(クリスプ ニングレベルが深い)
	:高輝度部分のDETAILレベルを設定する。
	0~4

COPY

他のピクチャープロファイル番号に設定 をコピーする。

RESET

ピクチャープロファイルをお買い上げ時 の設定に戻す。

ピクチャープロファイルを他のピク チャープロファイル番号にコピーする には

- ① MENU ボタン **B** を押す。
- ② SEL/SET ダイヤル ▲ で、

 (CAMERA/PAINT)メニュー →
 [PICTURE PROFILE] → コピー元のピ
 クチャープロファイル番号を選び、押して
 決定する。
- ③ SEL/SET ダイヤル ▲ を回して [SETTING] → [COPY]を選ぶ。
- SEL/SETダイヤル▲を回してコピー先の ピクチャープロファイル番号を選び、押し て決定する。
- ⑤ SEL/SETダイヤル▲を回して[YES] →
 [← RETURN] → [OK]を選ぶ。

お買い上げ時の設定に戻すには

ピクチャープロファイル番号ごとに取り 消せます。すべての設定を一度に取り消す ことはできません。

- ① MENU ボタン **B** を押す。
- ② SEL/SET ダイヤル ▲ で、

 (CAMERA/PAINT)メニュー →
 [PICTURE PROFILE] → 対象のピク
 チャープロファイル番号を選び、押して決
 定する。
- ③ SEL/SET ダイヤル ▲ を回して
 [SETTING] → [RESET] → [YES] →
 [RETURN] → [OK]を選ぶ。

ガンマ表示アシスト機能を使う

S-Log2/S-Log3を適用した動画は撮影 後の編集を前提としています。そのため撮 影時の画像は低コントラストとなり、モニ タリングしにくくなります。これに対し、 [ガンマ表示アシスト]を適用すると、通常 の動画に変換してファインダーや液晶モ ニターに表示することができます。 本機能が適用されるのは、ファインダーや 液晶モニターに表示されるモニタリング 画像または再生画像のみで、記録画像や出 力画像には適用されません。

1 MENUボタンを押す。

- 2 SEL/SETダイヤルで、 ■ (DISPLAY SET)メニュー→ [GAMMA DISP ASSIST] → [ON]を選ぶ。
- 3 SEL/SETダイヤルで、 ■ (DISPLAY SET)メニュー→ [GAMMA DISP ASSIST] → [TYPE]を選ぶ。

4 SEL/SETダイヤルで、希望の設 定値を選ぶ。

AUTO: [PICTURE PROFILE]で設 定されたガンマが[S-LOG2]の場合は [S-LOG2 → 709(800%)]に、 [S-LOG3]の場合は[S-LOG3 → 709(800%)]に変換して表示する

S-LOG2 → 709(800%):S-LOG2を ITU-709(800%)相当に変換して表示 する 撮影する

S-LOG3 → 709(800%):S-LOG3を ITU-709(800%)相当に変換して表示 する

りご注意

 再生時に[AUTO]を選択している場合も、再生 する画像のガンマ値(S-LOG2/S-LOG3)では なく、[PICTURE PROFILE]のガンマ設定に 応じて変換された画像が表示されます。

なちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

タイムデータを設定する

本機では、タイムコード、ユーザービット などのタイムデータが、映像に付随する データとして記録されます。

タイムコードを設定する

- MENUボタンを押し、SEL/SETダイヤル を回して 0000 (TC/UB SET)メニュー→ [TC PRESET]を選び、押して決定する。
- ② SEL/SETダイヤルを回して[PRESET]を 選び、押して決定する。
- SEL/SET ダイヤルを回して最初の2桁の 数値を選び、押して決定する。タイムコー ドは以下の範囲で設定します。
 [60i] 選択時 00:00:00:00 ~ 23:59:59:29
 - 24p設定時は、末尾2桁を00、04、08、12、 16、20のいずれかに設定できます。

[50i]選択時 00:00:00:00 ~ 23:59:59:24

- ④ 手順 ③ と同様にして、他の桁を設定する。
- ⑤ SEL/SETダイヤルを回して[OK]を選び、 押して決定する。

タイムコードをリセットするには

「タイムコードを設定する」の手順@で [RESET]を選び、タイムコードをリセット(00:00:00:00)する。

リモコンを使ってタイムコードをリ セットするには

リモコンのTC RESETボタンを押してタ イムコードをリセット(00:00:00:00)す る。

ユーザービットを設定する

- MENUボタンを押し、SEL/SETダイヤル を回して 0000 (TC/UB SET)メニュー→ [UB PRESET]を選び、押して決定する。
- SEL/SETダイヤルを回して[PRESET]を 選び、押して決定する。
- SEL/SET ダイヤルを回して最初の2桁の 数値を選び、押して決定する。
- ④ 手順③と同様にして、他の桁を設定する。
- ⑤ SEL/SETダイヤルを回して[OK]を選び、 押して決定する。

ユーザービットをリセットするには

「ユーザービットを設定する」の手順②で [RESET]を選び、ユーザービットをリ セット(00 00 00 00)する。

誤操作を防止する(HOLDス イッチ)

誤操作による撮影ミスを防止するために、 ボタンやスイッチをロックします。



撮影する

HOLDスイッチADを矢印の方向にず らす。

解除するには

HOLDスイッチ Aのオレンジ色部分が見 えなくなるまで、矢印の反対方向にずら す。

りご注意

- 以下のボタンやスイッチはロックできません。
 - ON/STANDBYスイッチ(本体)
 - AUDIO LEVEL (CH1/CH2)ダイヤル(本 体)
 - ND FILTERダイヤル(本体)
 - FOCUS(AUTO/MAN)スイッチ(本体)
 - ISO/GAIN L/M/Hスイッチ (本体)
 - WHT BAL B/A/PRESETスイッチ(本体)
 - PRESET/VARIABLEスイッチ(本体)
 - INPUT 1スイッチ(本体)
 - INPUT 2スイッチ(ハンドル)
 - グリップ回転レバー(グリップ)
 - LCD ON/OFFスイッチ(LCD)
 - MIRROR スイッチ(LCD)
 - レンズ側のスイッチ(レンズ)

貸ちょっと一言

 [HOLD SW SET]でロックされる機能を変更 できます(166ページ)。

最後に撮影した映像を再生する (ラストシーンレビュー)

直前に記録したシーンを画面で確認できます。この機能はASSIGNボタンに割り 当てることで使用できるようになります。

1 あらかじめ、ASSIGNボタンのいずれかに、[LAST SCENE REVIEW]を割り当てておく(85 ページ)。

2 録画を停止したら、割り当てた ASSIGNボタンを押す。

最後のシーンの先頭から再生が始まり ます。終わりまで再生すると終了し、ス タンバイに戻ります。

レビューを中断するには

再生中にASSIGNボタンを押す。 レビューが中断し、スタンバイに戻りま す。

りご注意

- 録画後に編集やメディアの抜き差しなどの操作を行った場合、ラストシーンレビューが正しく実行できない場合があります。
- スーパースローモーション時は、ラストシーン レビューが実行できません。

┇ちょっと─言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

液晶モニターの画面表示を反転 する

自分撮り(対面撮影)などで、液晶モニター をレンズ側に180度回転させて操作する ときなどに、液晶モニターのMIRRORス イッチで、画面表示を上下反転、または上 下左右反転させることができます。

MIRROR スイッチ位置	表示状態	表示例*
OFF	撮影画面は反転 しません(正位 置表示)。	次図を参照
B/T	撮影画面が上下 に反転します。 情報表示は上下 左右に反転しま す。	-
ROTATE	撮影画面、情報 表示ともに上下 左右に反転しま す。	-

* 表示例の情報表示は反転状態を明確にするた め、実際の表示より大きくなっています。

OFF

撮影画面は反転しません。



B/T

撮影画面は上下に反転します。 情報表示は上下左右に反転します。



┇ちょっと─言

 [B/T]設定時は、液晶モニターのタイムデータ は表示されません。

ROTATE

撮影画面は上下左右に反転します。 情報表示は上下左右に反転します。



なちょっと一言

B/TまたはROTATE表示は、液晶モニター表示のみに影響し、外部出力や記録画には影響しません。

GPS機能

* PXW-FS5の場合、本機能はVer.2.0以降で使 用できます。(4ページ参照)

GPS機能対応機器について

ハンドルにGPSのロゴがあるモデルで、 GPS機能を使うことができます。



- りご注意
- ハンドルにGPS受信機が内蔵されているため、 ハンドル未装着時はGPS機能を使用できません。
- GPSの測位情報は、XAVC、AVCHDのときに 記録可能です。 プロキシ記録とRAW記録にはGPS情報は記 録されません。

測位情報を取得する

E (SYSTEM)メニュー→[GPS SETTING]をONにする。

▶ が表示され、測位準備が行われます。 測位できた場合、動画の撮影時に測位情報 を記録します。

- りご注意
- GPS衛星からの電波の受信状況によって画面 に表示されるアイコンが変わります。

測位状況	画面表示	GPS受信状況
機能切	非表示	[GPS SETTING]が [OFF]になっている、 またはエラーが起きて いる。
測位困難	NO GPS Signal	GPS信号を受信でき ないため、測位情報が 取れない。空の開けた 場所に移動してください。
衛星検索 中	× <u>0</u>	衛星を検索中です。測 位中になるまで数分か かることがあります。
測位中	×	弱いGPS信号を受信 中。
測位中	×iI	GPS信号を受信中。測 位情報を取得できる。
測位中	×il	強いGPS信号を受信 中。測位情報を取得で きる。

- 初期設定では[GPS SETTING]が[ON]に なっています。GPSの測位中に撮影した動画の 位置情報や測位時刻が記録されます。測位情報 を記録しない場合は、[GPS SETTING]を [OFF]にしてください。
- 数分待ってもアイコンが測位中にならないときは、受信困難な状態です。そのまま撮影を始めるか、空の開けた場所に移動してください。
 そのまま撮影すると測位情報は記録されません。
- 屋内や高い建物のそばでは電波をうまく受信できません。空の開けた場所に移動してください。
- ●「測位中」になっていても、電波の受信状況によ りGPS情報の記録が途切れることがあります。
- 周囲の建物などで反射したGPSの電波を受信した場合、また受信したGPSの電波が弱い場合など、測位位置がずれると最大で数百メートルの誤差を生じます。

データコード機能で測位情報を表示さ せるには

撮影時に記録された測位情報を再生中に 表示するには、 ■ (DISPLAY SET)メ □ - → [DATA CODE] →

COORDINATESを選ぶ。

画面の左下に、緯度、経度が表示されます。



┇ちょっと一言

• GPSを受信できずに撮影すると、 [--° --' --" -]などのバーが表示されます。



衛星アイコン



取得情報の見かた

衛星表示/測位 ゲージの色	状態
●/■(黒)	信号なし/軌道情報あり
●/■(グレー)	軌道情報33%取得済み
●/■(茶色)	軌道情報66%取得済み
●/■(黄土色)	軌道情報99%取得済み
●/■(緑)	測位利用中

- ・位置情報が受信できなかったときは測位 優先モードが起動します。他の機能を停 止して衛星を探索するので測位情報を受 信しやすくなります。
- ●手動で位置情報を受信するには、 [Update]ボタンを押します。
- ●測位情報画面を閉じるには、
 ▼】を押します。

AUTO CLOCK ADJ(自動時刻 補正)

GPSから時刻を取得して、正確な時刻を 維持します。

E (SYSTEM)メニュー→[AUTO CLOCK ADJ]をONにする。

じご注意

- 日時合わせをしておいてください。
- [AUTO CLOCK ADJ]は、数秒の誤差が生じることがあります。
- [AUTO CLOCK ADJ]は、本機の起動中に GPS信号を受信して測位に成功したときに時 刻を補正します。一度補正したら次の起動まで 行いません。
- 地域によっては、[AUTO CLOCK ADJ]が正確に機能しない場合があります。その場合は、設定をOFFにしてください。

AUTO AREA ADJ(自動エリア 補正)

⊌ご注意

- 日時合わせをしておいてください。
- [AUTO AREA ADJ]が機能しても、数秒の誤 差は発生します。
- 地域によっては、[AUTO AREA ADJ]が正確 に機能しない場合があります。その場合は、設 定をOFFにしてください。

GPSについて

GPS(Global Positioning System)と は、米国の高精度な航空衛星を利用した、 地球上のどこにいても自分の正確な位置 を知ることができるシステムです。 GPS衛星は、高度20,000kmの6つの軌道 上に各4個、24個以上が設置されていま す。GPS衛星からの電波を受信し、衛星の 軌道情報(アルマナックデータ)と電波の 伝播時間のデータなどから自分の位置を 計算します。

位置を計算することを測位と呼び、衛星を 3機以上受信できれば、経度、緯度がわかり ます。

- GPS衛星の配置は常に変化しているため、ご使用になる場所や時刻などの条件によっては測位に時間がかかったり、測位できないことがあります。
- GPSは衛星から電波を受信し、測位する システムです。ビルや木立の陰など、電波 を遮断・反射してしまう場所を避け、でき るだけ上空の開けた場所でご使用ください。
- GPS衛星からの電波が届かない以下のような場所や状況では、測位情報を記録できないことがあります。
 - トンネルの中・屋内やビルの陰
 - -高層ビルの間・建物の間の狭い道路
 - 一地下・密集した樹木の間・高架の下・高 圧電線など、近くに磁気を発生するも のがある場合
 - -1.5GHz帯の携帯電話など、近くに同 じ周波数帯の電波を発生するものがあ る場合

誤差について

 [GPS SETTING]を[ON]にした直後に 移動すると、移動しなかった場合に比べ て、測位までの時間が長くなることがあ ります。

- GPS衛星自体による誤差
- 本機は、3個以上のGPS衛星からの電波 を受信すると自動的に現在地を測位しま す。GPS衛星自体による誤差は、約10m 程度ですが、測位する周辺の環境によっ てはさらに大きな誤差を生じることがあ ります。このような場合は、実際に居た場 所と地図上での位置が異なることがあり ます。また、GPS衛星は米国国防省によ り管理されており、意図的に精度が変更 されることがあります。
- 測位時間による誤差
 本機では、測位中に測位情報を定期的に
 取得しています。

規制について

使用する国や地域の規制に従ってGPS機 能をお使いください。

測地系について

本機では、測地系として、「WGS-84」を採用しています。

^{再生する} 本機で再生する



再生する

1 THUMBNAILボタンBを押す。

サムネイル画面が表示されます。



唐報(119ページ)

- DISPLAYボタンAを押して、サムネイル上の日付時刻を表示または非表示にできます。
- サムネイルにアイコンが表示されている場合もあります。

プロキシ記録(48ページ)のアイコン



プロテクト(134ページ)のアイコン



2 再生する。

SEL/SET ダイヤル C で再生したいメモリーカードを選ぶ。
 メモリーカード A
 ・メモリーカード B

② SEL/SET ダイヤル C で再生モードを選ぶ。



- XAVC QFHD
- XAVC HD
- AVCHD

③ SEL/SET ダイヤル C を回して再生したい動画のサムネイルを選ぶ。 画面の下部分に選択した動画の情報が表示されます。



- 1 撮影開始日時
- 解像度
- 3 フレームレート
- 4 ビットレート
- 5 記録時間
- ⑥記録開始タイムコード タイムコードが記録されていないメモリーカードや本機が対応していない方式のタイムコードが記録されたメモリーカードを再生すると、タイムコードが正常に表示されません。
- [7] DOLBY DIGITAL 記録 AVCHD で音声がドルビーデジタル方式で記録されている場合に表示されます。
- ・最後に再生・撮影した動画のサムネイルに
 ・」が表示されます。選択すると前回の続きから再生されます。
- ④ SEL/SET ダイヤル C を押し込んで決定する。

本機で再生する(つづき)

再生が始まります。



貸ちょっと─言

- THUMBNAILボタンの機能をASSIGNボタンに割り当てることができます。
- 選んだ動画から最後の動画まで再生されると、サムネイル画面に戻ります。
- 一時停止中に ◀↓/↓▶ を選択すると、スロー再生が始まります。
- 再生中、 \boxdot / \boxdot を選択する回数によって、約5倍速 → 約10倍速 → 約30倍速 → 約60倍速で再生されます。

音量を調節するには

MENUボタン

回を押して、

↓ (AUDIO SET) → [VOLUME]で調節する。

撮影モードに戻すには

THUMBNAILボタン**B**を押す。

再生に際してのご注意

本機で記録した映像は、本機以外の機器では正常に再生できない場合があります。また、他機で記録した映像は本機で再生できない場合があります。

本機の設定を変更 / 確認する



画面表示を切り換える

タイムコードなどの情報を画像とあわせ て表示できます。

DISPLAYボタンBを押す。

押すたびに、非表示 ↔ 表示と切り換わり ます。撮影モードのときは、詳細表示 → 簡 易表示 → 非表示の順に切り換わります。

┇ちょっと一言

- テレビにつないで見るときは、[DISPLAY OUTPUT]を[ALL OUTPUT]に設定すると、 テレビ画面でも同様に画面表示できます(160 ページ)。
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

再生時に情報を表示する(データ コード)

撮影時に自動的に記録された情報(日時や カメラデータ)を再生時に表示できます。

1 MENUボタンDを押す。

2 SEL/SETダイヤルCで、 ■ (DISPLAY SET)メニュー→ [DATA CODE]を選ぶか、再生ま たは一時停止中にDATA CODE が割り当てられたASSIGNボタ ンを押す。

押すたびに、日付時刻表示 → カメラ データ → 表示なしの順に切り換わり ます。



- ホワイトバランス [MANU WB TEMP]で撮影した画像 を再生すると、2005 が表示されます。
- 2 シャッタースピード
- 3 アイリス
- 4 ISO 感度 / ゲイン
- ⑤ 明るさ調節 アイリス、ISO 感度 / ゲイン、シャッ タースピードを自動調整で撮影すると AUTO、手動調節で撮影すると MANUAL と表示されます。
- 6 手ブレ補正

りご注意

- XAVC QFHD、XAVC HDはデータコードを表 示できません。
- 本機で撮影したメモリーカードを他機で再生した際に、正しいカメラデータの情報が表示されないことがあります。正しいカメラデータは本機でご確認ください。

本機の設定を確認する(ステータ スチェック)

以下の項目がどのような設定値になって いるかを確認できます。

- ●音声に関する設定(154ページ)
- 出力に関する設定(152ページ)
- ASSIGNボタンに割り当てた機能(85 ページ)
- ●カメラに関する設定(146ページ)
- ●録画ボタンの設定(41ページ)
- メモリーカードの情報
 使用領域と空き領域の目安を確認できます。



 バッテリーインフォ
 装着しているバッテリーの残量を確認で きます。



1 STATUSボタンAを押す。



2 SEL/SETダイヤルCを回して、 項目を表示する。

AUDIO → OUTPUT → ASSIGN → CAMERA → REC BUTTON SET → MEDIA INFO → BATTERY INFOの 順に切り換わります。 起動時の条件によって、表示されない ものもあります。

情報表示を消すには

STATUSボタンAを押す。

- 貸ちょっと一言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

モニターやテレビにつなぐ

モニターやテレビの種類、接続する端子によって接続方法や再生される画質が異なります。



りご注意

- ビデオ信号は、上図の各端子から同時に出力できません。
- 4Kモード(XAVC QFHD)で記録中は、上図の各端子から信号が出力できません。

貸ちょっと一言

マルチ/マイクロUSB端子には、VIDEO OUTとAUDIO OUTが一体化されています。モニター/テレビの映像端子や音声端子への接続にはAVケーブル(別売)が必要です。VMC-15MR2を推奨します。

再生する

外部出力用の端子を選ぶ

1 MENUボタンを押す。

出力信号のフォーマットについて

SDI OUT、HDMI OUT、マルチ/マイクロUSBの各端子から出力される信号のフォーマットは、下表のようになります。

SDI OUT端子の出力フォーマット(【60i】選択時)

-:設定値に依存しない

メニューの設定項目	l			
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	SDI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	「出力される信号の フォーマット
XAVC QFHD	2160/24p	2160p/1080p/	24p/30p	1080/24p
		480i	24PsF/30PsF	1080/24psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	_	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	24p/30p	1080/24p
			24PsF/30PsF	1080/24psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	_	720/60p
		1080i/480i		1080/60i
		480p	_	出力なし
		480i	-	480/60i

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	SDI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	出力される信号の フォーマット
	2160/30p	2160p/1080p/	24p/30p	1080/30p
		480i	24PsF/30PsF	1080/30psf
			60P(pulldown)	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	_	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	24p/30p	1080/30p
			24PsF/30PsF	1080/30psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	-	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	出力なし
		480i	-	480/60i
XAVC HD	1080/24p	2160p/1080p/	24p/30p	1080/24p
AVCHD		480i	24PsF/30PsF	1080/24psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	_	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	24p/30p	1080/24p
			24PsF/30PsF	1080/24psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	_	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	出力なし
		480i	-	480/60i

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	SDI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	出力される信号の フォーマット
	1080/30p	2160p/1080p/	24p/30p	1080/30p
		480i	24PsF/30PsF	1080/30psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	_	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	24p/30p	1080/30p
			24PsF/30PsF	1080/30psf
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	_	720/60p
		1080i/480i		1080/60i
		480p	_	出力なし
		480i	-	480/60i
	1080/60p 720/60p	2160p/1080p/ 480i	-	1080/60p
	1080/60i	2160p/720p/ 480i	-	720/60p
		2160p/1080i/ 480i		1080/60i
		1080p/480i	-	1080/60p
		720p/480i	-	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	出力なし
		480i	-	480/60i

HDMI OUT端子の出力フォーマット(【60i】選択時)

-:設定値に依存しない

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	HDMI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	出力される信号の フォーマット
XAVC QFHD	2160/24p	2160p/1080p/ 480i	_	2160/24p
		2160p/720p/ 480i	-	
		2160p/1080i/ 480i	-	
		1080p/480i	24p/30p	記録時:1080/
			24PsF/30PsF	24p 再生時:1080/ 60p
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	-	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	480/60p
		480i	-	480/60i
	2160/30p	2160p/1080p/ 480i	_	2160/30p
		2160p/720p/ 480i	-	
		2160p/1080i/ 480i	-	
		1080p/480i	_	1080/60p
		720p/480i	-	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	480/60p
		480i	-	480/60i

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	HDMI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	出力される信号の フォーマット
XAVC HD AVCHD	1080/24p	2160p/1080p/ 480i	24p/30p	記録時: 1080/ 24p
			24PsF/30PsF	再生時:1080/ 60p
			60p(pulldown)	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	_	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	24p/30p	記録時:1080/
			24PsF/30PsF	24p 再生時:1080/ 60p
			60p(pulldown)	1080/60p
		720p/480i	_	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	480/60p
		480i	-	480/60i
	1080/30p	2160p/1080p/ 480i	_	1080/60p
		2160p/720p/ 480i	-	720/60p
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i
		1080p/480i	-	1080/60p
		720p/480i	-	720/60p
		1080i/480i	-	1080/60i
		480p	-	480/60p
		480i	-	480/60i

メニューの設定項目	メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	24p/30p	HDMI OUTから	
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 24p/30p	出力される信号の フォーマット	
	1080/60p 720/60p	2160p/1080p/ 480i	_	1080/60p	
	1080/60i	2160p/720p/ 480i	-	720/60p	
		2160p/1080i/ 480i	-	1080/60i	
		1080p/480i	-	1080/60p	
		720p/480i	-	720/60p	
		1080i/480i	-	1080/60i	
		480p	-	480/60p	
		480i	-	480/60i	

マルチ/マイクロUSB端子の出力フォーマット(【60i】選択時)

常に480/60iで出力されます。

SDI OUT端子の出力フォーマット(【50i】選択時)

-:設定値に依存しない

メニューの設定項目					
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	50p	SDI OUTから	
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	ET> REC/OUT SET> REC/O VIDEO OUT> VIDEO AT SDI/HDMI 50p		 出力される信号の フォーマット 	
XAVC QFHD	2160/25p	2160p/1080p/	25p	1080/25p	
		576i	25PsF	1080/25psf	
			50p	1080/50p	
		2160p/720p/ 576i	_	720/50p	
		2160p/1080i/ 576i	-	1080/50i	
		1080p/576i	25p	1080/25p	
			25PsF	1080/25psf	
			50p	1080/50p	
		720p/576i	_	720/50p	
		1080i/480i	-	1080/50i	
		576p	-	出力なし	
		576i	-	576/50i	
XAVC HD	1080/25p	2160p/1080p/	25p	1080/25p	
AVCHD		5761	25PsF	1080/25psf	
			50p	1080/50p	
		2160p/720p/ 576i	_	720/50p	
		2160p/1080i/ 576i	-	1080/50i	
		1080p/576i	25p	1080/25p	
			25PsF	1080/25psf	
			50p	1080/50p	
		720p/576i	-	720/50p	
		1080i/576i	_	1080/50i	
		576p	_	出力なし	
		576i		576/50i	

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	50p	SDI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 50p	出力される信号の フォーマット
	1080/50p 720/50p	2160p/1080p/ 576i	_	1080/50p
	1080/50i	2160p/720p/ 576i	-	720/50p
		2160p/1080i/ 576i	-	1080/50i
		1080p/576i	-	1080/50p
		720p/576i	-	720/50p
		1080i/576i	-	1080/50i
		576p	-	出力なし
		576i	-	576/50i

HDMI OUT端子の出力フォーマット(【50i】選択時)

-:設定値に依存しない

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	50p	HDMI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 50p	出力される信号の フォーマット
XAVC QFHD	2160/25p	2160p/1080p/ 576i	_	2160/25p
		2160p/720p/ 576i	-	
		2160p/1080i/ 576i	-	
		1080p/576i	-	1080/50p
		720p/576i	-	720/50p
		1080i/480i		1080/50i
		576p	-	576/50p
		576i	-	576/50i

メニューの設定項目				
記録モード	録画フォーマット	SDI/HDMI	50p	HDMI OUTから
REC/OUT SET> REC SET> FILE FORMAT	REC/OUT SET> REC SET> REC FORMAT	REC/OUT SET> VIDEO OUT> SDI/HDMI	REC/OUT SET> VIDEO OUT> 50p	「出力される信号の フォーマット
XAVC HD AVCHD	1080/25p	2160p/1080p/ 576i	_	1080/50p
		2160p/720p/ 576i	-	720/50p
		2160p/1080i/ 576i	-	1080/50i
		1080p/576i	-	1080/50p
		720p/576i	-	720/50p
		1080i/576i	-	1080/50i
		576p	-	576/50p
		576i	-	576/50i
	1080/50p 720/50p	2160p/1080p/ 576i	_	1080/50p
	1080/50i	2160p/720p/ 576i	-	720/50p
		2160p/1080i/ 576i	-	1080/50i
		1080p/576i	-	1080/50p
		720p/576i	-	720/50p
		1080i/576i	-	1080/50i
		576p	-	576/50p
		576i	-	576/50i

マルチ/マイクロUSB端子の出力フォーマット(【50i】選択時)

常に576/50iで出力されます。

スロー&クイックモーション/スーパースローモーション時の出力について

- •XAVC QFHD、2160/24pの場合、スロー&クイックモーション時の出力は、録画フォーマットが2160/30pの場合と同じになります。
- XAVC HD/AVCHDの場合、スロー&クイックモーション/スーパースローモーション時は、録画フォーマットのフレームレートが30pまたは24pであっても、60pまたは60iで出力されます。
 また、録画フォーマットのフレームレートが25pであっても、50pまたは50iで出力されます。

りご注意

- ●HDMIケーブルはHDMIロゴの付いたもの、またはソニー製のケーブルを推奨します。
- 著作権保護のための信号が記録されている映像をHDMI OUT端子から出力することはできません。
- 一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- ●本機と接続機器の出力端子同士での接続はしないでください。故障の原因になります。
- テレビやモニターに出力中、編集画面を表示するとメニューの一部が正しく表示できない場合があります。
- •本機はブラビアリンクに対応しておりません。

XAVC QFHD(4Kモード)記録中の外部出力と「顔認識」の対応

REC/OUT SET メニューの[VIDEO OUT] → [OUTPUT SELECT]を選択します。

$REC/OUT\;SET\; \not\prec \exists \exists \neg \neg [VIDEO\;OUT] \rightarrow [OUTPUT\;SELECT]$				
項目	設定値 (太字は初期設定)	説明		
[OUTPUT SELECT]	SDI, HDMI, VIDEO	外部出力先の選択		
[QFHD REC OUTPUT]	VF/LCD PANEL EXTERNAL OUTPUT	QFHD記録中の映像信号の出力先の選択 VF/LCD PANEL:ファインダー/液晶モニ ター EXTERNAL OUTPUT:上記の[OUTPUT SFI FCT]で選択した外部出力先		

[QFHD REC OUTPUT]を[EXTERNAL OUTPUT]に設定すると、ファインダー/液晶モニターには記録中映像が表示されなくなります。

りご注意

- ・以下の機能での記録中は、[EXTERNAL OUTPUT]に設定していてもファインダー/液晶モニターに出 力されます。
 - スロー&クイックモーション(S&Q)での記録
 - ライブストリーミング中のメディアへの記録およびストリーミング配信
- [QFHD REC OUTPUT]の設定は、REC/OUT SETメニューの[FILE FORMAT]が[XAVC QFHD]の ときのみ有効です。
- XAVC QFHDで記録中、以下のうちいずれか1つの機能を使うことができます。
 - 記録中外部出力
 - 顔認識機能
 - プロキシ記録(ただし、以下をすべて満たすときは使うことができません。)
 - REC/OUT SETメニュー → [REC SET]→[REC FORMAT]が100Mbpsのとき
 - REC/OUT SETメニュー → [REC SET] → [SIMUL/RELAY REC]が[OFF]以外のとき
- PXW-FS5の場合、本機能はVer.1.1以降で使用できます。(4ページ参照)

_{編集する} 記録した動画を保護す る(プロテクト)

動画を誤って削除してしまうことを防げ ます。

1 サムネイル画面でMENUボタン を押す。

2 SEL/SETダイヤルを回して ⊂(EDIT)メニュー→ [PROTECT]を選ぶ。

3 プロテクトしたい動画を選ぶ。

画像に√マークが表示されます。



- DISPLAYボタンを押すと、プレビューできます。
 ご選択画面に戻ります。
- 1度に100個までの画像を選べます。

4 $OK \rightarrow OK \rightarrow OK を選ぶ。$

プロテクトを解除するには

手順3で✓マークの付いた動画を再度選ぶ。

✔マークが消えます。

動画を分割する

指定した場面で動画を分割できます。 (AVCHDのみ)

- **1** 動画の再生中にMENUボタンを 押す。
- 2 SEL/SETダイヤルを回して ⊂(EDIT)メニュー→ [DIVIDE]を選ぶ。

3 分割したい場面で目を選ぶ。

■で場面を決定してから、これらのボ タンで微調整をする



選んだ動画の先頭に戻る

4 OK → OK を選ぶ。

◊ご注意

- いったん分割した動画は元に戻せません。
- 分割中は、本機からバッテリーやACアダプ ター、分割対象のメモリーカードを取り外さないでください。メモリーカードが壊れるおそれがあります。
- 本機では約0.5秒ごとに分割点を検出するため、↓↓で決定した分割点と実際の分割点とでは若干のずれが生じることがあります。
- プロテクトされた動画は分割できません。分割 するにはプロテクトを解除してください(134 ページ)。
- XAVCの動画は分割できません。

動画を削除する

┇ちょっと一言

本機では簡単な編集ができます。さらに編集する場合は、市販のソフトウェアをお使いください。

不要な動画を削除すると、削除した分のメ モリーカードの容量を元に戻せます。

りご注意

- いったん削除した画像は元に戻せません。
- 削除中は、本機からバッテリーやACアダプ ター、削除対象のメモリーカードを取り外さないでください。メモリーカードが壊れるおそれがあります。
- プロテクトされた動画は削除できません。削除 するにはプロテクトを解除してください(134 ページ)。
- 大切な動画は、あらかじめ保存してください。

貸ちょっと一言

 メモリーカードに保存されているすべての データを削除して記録容量を元に戻す場合は、 初期化します(136ページ)。

1 サムネイル画面でMENUボタン を押す。

2 SEL/SETダイヤルを回して ⊂(EDIT)メニュー → [DELETE]を選ぶ。

3 削除する動画を選ぶ。

画像に√マークが表示されます。

X	DELETE		
_	Ø	Ø	
\sim			
_			
ОК			

- DISPLAYボタンを押すと、プレビューで きます。
 図で選択画面に戻ります。
- •1度に100個までの画像を選べます。
- プロテクトされている画像にはサムネイル の右上に^のが表示されます。
- プロテクトされている画像にはチェック ボックスは表示されません。

4 _{OK} → _{OK} → _{OK}を選ぶ。

メモリーカードを初期 化する

初期化とはメモリーカード内のデータを すべて削除して、メモリーカードの容量を 元に戻すことです。

◊ご注意

- 途中で電源が切れないように、ACアダプター を使ってコンセントから電源を取ってください。
- 大切な画像データは保存してからデータ消去 を行ってください。
- プロテクトされた動画も削除されます。

1 MENUボタンを押す。

- 2 SEL/SETダイヤルを回して 目 (SYSTEM)メニュー→ [MEDIA FORMAT]を選ぶ。
- 3 初期化するメモリーカードを選ぶ。

4 OK → OK を選ぶ。

りご注意

[Executing...]が表示されているときは、電源の入/切やボタンを操作したり、メモリーカードやACアダプターを取り外したりしないでください(初期化中はメモリーカードアクセスランプが点灯・点滅します)。

メモリーカード上のデータを復元しにくくする

メモリーカードに無意味なデータを書き 込んで、データの復元を困難にします。初 期化ではすべてのデータを削除できない ので、メモリーカードを廃棄したり譲渡し たりする前に、情報漏洩を防ぐため、以下 の方法でメディアデータ消去を行うこと をおすすめします。

りご注意

- データ消去を行うと、保存されているデータは すべて消去されます。大切な画像データは保存 してからデータ消去を行ってください。
- ACアダプターを使って電源をコンセントから 取っていないと、データ消去を行うことはでき ません。
- ACアダプター以外のケーブル類は外してください。実行中はACアダプターを外さないでください。
- データ消去中は、本機に振動や衝撃を与えない でください。
- ACアダプターと電源コードを本 機のDC IN端子とコンセントにつ なぐ(21ページ)。
- 2 MENUボタンを押す。
- 3 SEL/SETダイヤルを回して 目 (SYSTEM)メニュー→ [MEDIA FORMAT]を選ぶ。
- 4 初期化するメモリーカードを選ぶ。 初期化の画面が表示されます。
- 5 [Empty] → OK を選ぶ。

りご注意

- データ消去の実行には、容量によって数分から 数時間かかる場合があります。実際にかかる時 間は液晶モニター上でご確認ください。
- [Executing...]が表示されている間に中止した場合は、中止したメモリーカードを使う前に、[MEDIA FORMAT]またはデータ消去を実行して完了させてください。

管理ファイルを修復する

管理情報とメモリーカードの動画の整合 性を確認し、不整合があれば修復します。

りご注意

- 途中で電源が切れないように、ACアダプター を使ってコンセントから電源を取ってください。
- 1 MENUボタンを押す。
- 2 SEL/SETダイヤルを回して 目 (SYSTEM)メニュー→ [REPAIR IMAGE DB FILE]を 選ぶ。
- 3 管理ファイルを確認するメモリー カードを選ぶ。

4 OK を選ぶ。

管理ファイルの確認が始まります。不 整合が見つからなかった場合は、 IOKIを選んで終了してください。

5 OK → OK を選ぶ。

りご注意

[Repairing the Image Database File]が表示されている間に中止した場合は、中止したメモリーカードを使う前に、管理ファイルを再度修復してください。

メニューで設定を変更する メニューの使いかた

画面に表示されるメニューで、お好みの設 定やより細かい設定ができます。



1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

@2100%	ε	STBY	00:00:08.15
	CAMERA/PAINT		
, () () () () () () () () () () () () ()	ISO/GAIN SEL ISO SET GAIN SET AUTO ISO LIMIT AGC LIMIT WB PRESET WB OUTDOOR LEVEL WB TEMP SET		
[MENU]: I	IND		

- 2 SEL/SETダイヤルを回してメ ニューアイコンを選び、押して決 定する。
 - ▶ CAMERA/PAINT(146ページ)

 - ♪ AUDIO SET(154ページ)
 - 🔲 DISPLAY SET(157ページ)
 - 00:00 TC/UB SET(161ページ)
 - NETWORK SET(162ページ)
 - E SYSTEM(163ページ)
 - EDIT(145ページ)

ccci 100	% EXSTBY 00:00:08.15
9 80~08×	SYSTEM DRETURN STATUS CHECK CAN BE CHECK SAGE BUTTON SETTING SAGE STATUS ASSERVIDENT ASSERVIDENT ASSERVIDENT SAGE STATUS SAGE
[MENU	CLOCK SET

3 SEL/SETダイヤルを回して設定 する項目を選び、押して決定する。



4 SEL/SETダイヤルを回して希望の設定を選び、押して決定する。



X

5 MENUボタンを押して、メニュー 画面を消す。

[RETURN]を選ぶと1つ前の階層 に戻ります。

りご注意

- 表示される項目は、撮影、再生時の本機の状態 によって変わります。
- 他のメニューの設定状況によって選択できない状態にある項目や設定値はグレー表示されます。



各メニュー項目の設定の機能および設定値は以下のとおりです。 出荷時の初期設定値は、▶で示しています。

	A/PAINT)	ND/IRIS DIAL DIRECTION	►NORMAL、 OPPOSITE
(146ページ)		CENTER SCAN	►OFF、ON
ISO/GAIN SEL ISO SET	►ISO、GAIN H	ZOOM SET	ZOOM TYPE ►OPTICAL ZOOM ONLY, ON [CLEAR
	ISO32000*1 (►ISO3200)		IMAGE ZOOM] HANDLE ZOOM
	M ISO800 ~ ISO32000* ¹		ZOOM SPEED TYPE ►VARIABLE、
	(►ISO1600) L		FIXED、OFF ZOOM SPEED
	ISO800 ~ ISO32000* ¹ (►ISO800)		1~8 (►3) ZOOM RING ROTATE ►LEFT(W)/
GAIN SET	$H_{0dB} \sim 33dB$		RIGHT(T), RIGHT(W)/LEFT(T)
	(►18dB) M	STEADYSHOT	►STANDARD、 ACTIVE、OFF
	0dB ~ 33dB (▶9dB)		
	L 0dB ~ 33dB (►0dB)		
AUTO ISO LIMIT	▶OFF、ISO800 ~ ISO25600*1		
AGC LIMIT	►OFF、0dB~30dB		
WB PRESET	►OUTDOOR、 INDOOR、MANU WB TEMP		
WB OUTDOOR LEVEL	-7 ~ +7 (▶0)		
WB TEMP SET	2300K ~ 15000K (▶6500K)		
BLACK BALANCE			
AE SHIFT	ON/OFF ►OFF、ON		
	LEVEL -2.0EV ~ +2.0EV (▶0EV)		
LENS COMPENSATION	►AUTO、OFF		
ND FILTER	PRESET1 ▶1/4、1/8、1/16、 1/32、1/64、1/128 PRESET2		
	1/4、1/8、►1/16、 1/32、1/64、1/128 PRESET3		
	1/4、1/8、1/16、 1/32、▶1/64、1/128		

SLOW & QUICK	S&Q MOTION HIGH FRAME RATE		XAVC HD/ AVCHD
	REC FORMAT		(►50fps)
	[60i] 選択時 XAVC QFHD 2160/30p		SUPER SLOW MOTION
	100Mbps ^{*2} ►2160/30p 60Mbps ^{*2} 2160/24p 100Mbps ^{*3}		REC FORMAT [60i]選択時 XAVC HD
	►2160/24p 60Mbps*3		1080/60p 50Mbps
	XAVC HD 1080/60p 50Mbps 1080/60p 35Mbps 1080/30p 50Mbps 1080/30p 35Mbps		1080/30p 50Mbps 1080/30p 50Mbps 1080/30p 35Mbps ▶1080/24p 50Mbps
	►1080/24p		1080/24p 35Mbps
	50Mbps 1080/24p 35Mbps		AVCHD 1080/60p PS
	AVCHD		1080/30p FX
	1080/60p PS 1080/30p FX 1080/30p FH		►1080/300 FH ►1080/24p FX 1080/24p FH
	►1080/24p FX 1080/24p FH		[50i] 選択時 XAVC HD
	[50i] 選択時 XAVC QFHD		1080/50p 50Mbps 1080/50p 35Mbps
	2160/25p 100Mbps ▶2160/25p 60Mbps		► 1080/25p 50Mbps 1080/25p 35Mbps
	XAVC HD 1080/50p 50Mbps		AVCHD 1080/50p PS
	1080/50p 35Mbps 1080/50p 35Mbps		►1080/25p FX 1080/25p FH
	50Mbps 1080/25p 35Mbps		FRAME RATE
	AVCHD		120fps ~ 960fps (▶120fps)
	►1080/300 F3		[50i] 選択時
	FRAME RATE		100fps ~ 800fps (▶100fps)
			REC TIMING
	1fps ~ 30fps (►30fps)		►END TRIGGER, END TRIGGER
	XAVC HD/		HALF RAWE 4K SLIPER
	1fps ~ 60fps	:	SLOW
	(▶60tps) [50i] 選切哄		/2 ベージをご覧くだ さい。
	LOUI 通知時 XAVC QFHD 1fps ~ 25fps		RAWE 2K SUPER
	(►25fps)		72ページをご覧くだ さい。

メニューで設定を変更する

AUTO BACK LIGHT	►OFF、ON
FACE DETECTION	►OFF、ON
VIDEO LIGHT	▶ POWER LINK、 REC LINK、REC LINK+STBY、AUTO
AF MICRO ADJUSTMENT	ON/OFF ►OFF、ON AMOUNT -20 ~ +20 (►0) CLEAR ALL
COLOR BAR	ON/OFF ►OFF、ON TONE ►OFF、ON
PICTURE PROFILE	103 ページをご覧くださ い。

(REC/OUT SET)

REC SET

(152ページ)

FILE FORMAT XAVC QFHD ►XAVC HD AVCHD RAW! & XAVC HD

REC FORMAT

XAVC QFHD

[60i] 選択時 2160/30p 100Mbps ▶2160/30p 60Mbps 2160/24p 100Mbps 2160/24p 60Mbps

[50i] 選択時 2160/25p 100Mbps ▶2160/25p 60Mbps

XAVC HD

[60i] 選択時 1080/60p 50Mbps 1080/60p 35Mbps ▶1080/60i 50Mbps 1080/60i 35Mbps 1080/60i 25Mbps 1080/30p 50Mbps 1080/30p 35Mbps 1080/24p 35Mbps 1080/24p 35Mbps 720/60p 50Mbps

[50i] 選択時 1080/50p 50Mbps 1080/50p 35Mbps ▶1080/50i 50Mbps 1080/50i 35Mbps 1080/50i 25Mbps 1080/25p 50Mbps 1080/25p 35Mbps 720/50p 50Mbps AVCHD [60i] 選択時 1080/60p PS ▶1080/60i FX 1080/60i FH 1080/30p FX 1080/30p FH 1080/24p FX 1080/24p FH 720/60p FX 720/60p FH 720/60p HQ [50i] 選択時 1080/50p PS ▶1080/50i FX 1080/50i FH 1080/25p FX 1080/25p FH 720/50p FX 720/50p FH 720/50p HQ SIMUL/RELAY REC ►OFF. SIMULTANEOUS REC、RELAY REC REC BUTTON SETTEING 41ページをご覧くだ さい。 RAW OUPUT FORMAT 71ページをご覧くだ さい。 PROXY REC MODE ON/OFF ►OFF、ON SIZE ▶1280 × 720、 640×360

VIDEO OUT	OUTPUT SELECT	AUDIO LIMIT	►OFF、ON
	OUTPUT SELECT	HEADPHONE OUT	►STEREO、MIX
	SDI、►HDMI、		MONO、CH1、CH2
		INT MIC SET	INT MIC SENS
	OUTPUT		►NORMAL、HIGH
	►VF/LCD PANEL		INT MIC WIND
	EXTERNAL		►OFF、ON
	OUTPUT	XLR SET	XLR AGC LINK
			►SEPARATE、 LINKED
	[601] 进扒时 2160p/1080p/480i		
	2160p/720p/480i		-18 dB $\sim \pm 12$ dB
	2160p/1080i/480i		(►0dB)
	1080p/480i、		INPUT1 WIND
	720p/480i、		►OFF, ON
	►1080i/480i、		INPUT2 TRIM
	480p、4801		-18dB ~ +12dB
	[50i] 選択時		(►0dB)
	2160p/1080p/576i		INPUT2 WIND
	2160p/1080i/576i		►OFF、ON
	1080p/576i、		
	720p/576i、		(SET)
	►1080i/576i、		OET)
	576P, 5761	$(15/\sqrt{-9})$	
	≥4p/30p 001P01** ►24p/30p	HISTOGRAM	►OFF、ON、ON [ZEBRA POINT]
	24PsF/30PsF	ZEBRA	ZEBRA SELECT
	25p OUTPUT* ⁵		►OFF、ZEBRA1、 ZEBRA2
	▶25p、25PsF、		ZEBRA1 LEVEL
	50p(Pull Down)		$0\% \sim 109\%$
	DOWN CONVERT		(▶70%)
	TYPE		ZEBRA1 APERTURE
	► SQUEEZE、		LEVEL
	LETTER BOX(16:9),		Z% 20% (►10%) ZEBRA2 EVEI
			0%~109%
			(▶100%)
		PEAKING	ON/OFF
			►OFF、ON
	►OFF ON		COLOR
			►WHITE、RED、 YELLOW
	FT) (154ページ)		LEVEL
VOLUME			HIGH、►MIDDLE、
	►LINEAR PCM		LOW
FORMAT	DOLBY DIGITAL		

CH1 INPUT

SELECT CH2 INPUT

SELECT

►INT MIC、INPUT1、 MI SHOE MIC

►INT MIC、INPUT1、 INPUT2、MI SHOE MIC

MARKER	ON/OFF ►OFF、ON CENTER	ふ (NETWORK SET) (162ページ)	
	►ON、OFF ASPECT	CTRL W/ SMARTPHONE	
	►OFF、4:3、13:9、 14:9、15:9、1.66:1、 1.85:1、2.35:1 SAFETY ZONE	STREAMING	PRESET SELECT ▶PRESET1、 PRESET2、 PRESET3
	►OFF、80%、90% GUIDEFRAME ►OFF、ON		PRESET1/ PRESET2/ PRESET3 SIZE
FOCUS MAG RATIO	×4.0、×8.0 ▶×4.0/×8.0		►640x360、 1280x720 DESTINATION SET
CAMERA DATA DISPLAY	OFF、►ON	FTP TRANSFER	FTP SERVER SELECT
AUDIO LEVEL DISPLAY	►ON、OFF		FTP SERVER2, FTP SERVER3
ZOOM DISPLAY	►BAR、NUMBER		FTP SERVER1/FTP
FOCUS DISPLAY	►METER、FEET		SERVER2/FTP
SHUTTER DISPLAY	►SECOND、DEGREE		DISPLAY NAME
DATA CODE	►OFF、DATE/TIME、 CAMERA DATA		USER INFO SET
GAMMA DISP	ON/OFF		
ASSIST	►ON、OFF		
	IYPE		M/DC
	►AUTO, S-LOG2→709(800%),		
	S-LOG3→709(800%)		
	HLG(B1.2020) HLG(709)		DISP MAC ADDRESS
LCD BRIGHT	►NORMAL、BRIGHT	AIRPLANE MODE	►OFF、ON
VF COLOR TEMP.		ROOT	
VF/LCD PANEL	►LCD PANEL、AUTO	CERTIFICATE	
DISPLAY OUTPUT	►LCD PANEL、 ALL OUTPUT	NETWORK RESET	

00:00 (TC/UB S	ET)(161ページ)
TC/UB DISPLAY	▶TC、U-BIT
TC PRESET	PRESET RESET
UB PRESET	PRESET RESET
TC FORMAT*2	►DF、NDF
TC RUN	►REC RUN、 FREE RUN
TC MAKE	▶PRESET、 REGENERATE
UB TIME REC	►OFF、ON

) (163ページ)
STATUS CHECK	
CAMERA PROFILE	MEMORY CARD A/ MEMORY CARD B LOAD SAVE DELETE
S&Q BUTTON SETTING	►S&Q/SUPER SLOW, S&Q MOTION, SUPER SLOW MOTION
RAWE S&Q BUTTON SET	► RAW: 4K/2K SUPER SLOW, RAW: 4K
--------------------------	---
	BAW 2K SUPER
	SLOW
ASSIGN BUTTON	ASSIGN1、ASSIGN2、 ASSIGN3、ASSIGN4、 ASSIGN5、ASSIGN6
ASSIGN DIAL	、►IRIS、ND FILTER、ISO/GAIN、 AE SHIFT、FOCUS
ASSIGN DIAL DIRECTION	►NORMAL、 OPPOSITE
CLOCK SET	
AREA SET	
SUMMERTIME	►OFF、ON
LANGUAGE	
GPS SETTING	►ON、OFF
GPS	-
INFORMATION	
AUTO CLOCK ADJ	►ON、OFF
AUTO AREA ADJ	►ON、OFF
DATE REC	▶OFF、ON
BEEP	▶OFF、ON
REC LAMP[F]	►ON、OFF
REC LAMP[R]	►ON、OFF
HOLD SW SET	W/REC BUTTON ON、►OFF
	W/GRIP REMOTE ►ON、OFF
REMOTE CONTROL	►ON、OFF
60i/50i SEL	
MEDIA FORMAT	MEMORY CARD A MEMORY CARD B
REPAIR IMAGE DB	MEMORY CARD A MEMORY CARD B
USB CONNECT	
USB LUN SET	►MULTI、SINGLE
OPERATION TIME	
OPTION	HIGH FRAME RATE MPEG HD RAW
	INSTALL OPTION
VERSION DISPLAY	
INITIALIZE	

(EDIT)

PROTECT

DIVIDE DELETE

- DLLLIL
- *1 ピクチャープロファイルが[OFF]のときの設 定範囲
- *2 2160/30p選択時
- *3 2160/24p選択時
- *4 [60i/50i SEL]で[60i]を選んでいるときのみ 設定できる。
- *5 [60i/50i SEL]で[50i]を選んでいるときのみ 設定できる。
- ┇ちょっと─言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- [EDIT]は、サムネイル画面や再生画面で MENUボタンを押すと表示されます。

▶ (CAMERA/ PAINT)メニュー

撮影状況に合わせるための設定(GAIN SET/**口**STEADYSHOTなど)

▶は、お買い上げ時の設定。 操作方法は139ページをご覧ください。

MENUボタンを押す→SEL/SETダイヤ ルで、→● (CAMERA/PAINT)を選択す ると表示されます。

ISO/GAIN SEL(ISO/ゲイン切 換)

ISO感度/ゲインの表示を切り換えます。

►ISO

ISO感度を表示する。

GAIN

ゲイン(dB)を表示する。

りご注意

- ISO感度とゲインは別々の値で個別に保存されます。
- [ISO/GAIN SEL]は、FULL AUTOボタンが OFF(消灯)のときのみ設定できます。

* PXW-FS5の場合、下記のISO/GAIN設定値 は、Ver.4.0以降に適用されます。(4ページ参 照)

ISO SET(ISO設定)

ISO/GAIN L/M/HスイッチのISO値を設 定するときに選びます。

お買い上げ時の設定:

[L]:ISO800、[M]:ISO1600、 [H]:ISO3200

- SEL/SET ダイヤルで CAMERA/PAINT メニュー → ISO SET → L/M/H のいず れかを選ぶ。
- ② SEL/SETダイヤルでISO感度の設定値を 選び、押して決定する。 ISO800~ISO32000の間で、1/3EV間 隔で選択できます。数値が大きくなるほど ISO感度が上がります。

③ SEL/SET ダイヤルで[OK]を選ぶ。

設定値について

ピクチャープロファイルの[GAMMA]の 設定によって設定できる範囲が異なりま す。

- STANDARD:ISO800~ISO32000
- STILL: ISO640~ISO25600
- CINE1:ISO640~ISO25600
- CINE2:ISO500~ISO20000
- CINE3:ISO800~ISO32000
- CINE4:ISO800~ISO32000
- ITU709:ISO800~ISO32000
- ITU709(800%):ISO2000~ ISO102400
- S-LOG2:ISO2000~ISO102400
- S-LOG3:ISO2000~ISO102400
- HLG:ISO800~ISO32000
- HLG1:ISO400~ISO16000
- HLG2:ISO640~ISO25600
- HLG3:ISO800~ISO32000

┇ちょっと─言

- [ISO/GAIN SEL]で[ISO]を選んでいるとき に設定できます。
- [GAIN SET]で設定した値とは独立して設定 できます。

GAIN SET(ゲイン設定)

ISO/ゲインスイッチL/M/Hのゲイン値を 設定するときに選びます。

お買い上げ時の設定:

[L]:0dB,[M]:9dB,[H]:18dB

- SEL/SET ダイヤルで CAMERA/PAINT メニュー→GAIN SET→L/M/H のいず れかを選ぶ。
- ② SEL/SET ダイヤルでゲインの設定値を選び、押して決定する。
 OdB ~ 33dB の間で、3dB 間隔で選択できます。数値が大きくなるほど、ゲインが上がります。

SEL/SET ダイヤルで[OK]を選ぶ。

貸ちょっと一言

- [ISO/GAIN SEL]で[GAIN]を選んでいると きに設定できます。
- [ISO SET]で設定した値とは独立して設定で きます。

AUTO ISO LIMIT(オートISO リミット)

ISO自動調整時の上限値を選びます。

お買い上げ時の設定:

▶OFF、ISO800~ISO25600 (1/3EV単位)

設定値について

ピクチャープロファイルの[GAMMA]の 設定によって設定できる範囲が異なりま す。

- STANDARD: ISO800~ISO25600
- STILL: ISO640~ISO20000
- CINE1:ISO640~ISO20000
- CINE2:ISO500~ISO16000
- CINE3:ISO800~ISO25600
- CINE4:ISO800~ISO25600
- ITU709:ISO800~ISO25600
- ITU709(800%):ISO2000~ ISO80000
- S-LOG2:ISO2000~ISO80000
- S-LOG3:ISO2000~ISO80000
- HLG:ISO800~ISO25600
- HLG1:ISO400~ISO12800
- HLG2:ISO640~ISO20000
- HLG3:ISO800~ISO25600
- りご注意
- ISO感度を手動調節していると効果はありません。
- ┇ちょっと一言
- [ISO/GAIN SEL]で[ISO]を選んでいるとき に設定できます。

 [AGC LIMIT]で設定した値とは独立して設定 できます。

AGC LIMIT(AGCリミット)

オートゲインコントロール(AGC)の上限 値を選びます。

▶OFF、30dB~0dB(3dB単位)

りご注意

ゲインを手動調節していると効果はありません。

貸ちょっと─言

- [ISO/GAIN SEL]で[GAIN]を選んでいると きに設定できます。
- [AUTO ISO LIMIT]で設定した値とは独立して設定できます。

WBPRESET(WBプリセット)

プリセットホワイトバランスを使うとき に選びます。詳しくは55ページをご覧く ださい。

りご注意

 ピクチャープロファイルのCOLOR MODEが 以下のいずれかになっているときは選択でき ません。

S-GAMUT/xxxxK、S-GAMUT3.CINE/ xxxxK、S-GAMUT3/xxxxK

上記カラーモードを選択しているときのWB色 温度はxxxxKに一時固定されます。

WB OUTDOOR LEVEL(WB 屋外レベル)

プリセットホワイトバランスが [OUTDOOR]のときのオフセット量を 設定します。

-7~▶0~+7 (青め~標準~赤め)

りご注意

 ピクチャープロファイルのCOLOR MODEが 以下のいずれかになっているときは選択でき ません。

S-GAMUT/xxxxK、S-GAMUT3.CINE/ xxxxK、S-GAMUT3/xxxxK

上記カラーモードを選択しているときのWB色 温度はxxxxKに一時固定されます。

WB TEMP SET(WB色温度設 定)

プリセットホワイトバランスが[MANU WB TEMP]のときの色温度の値を設定し ます。

2300K~▶6500K~15000K(100K 単位)

りご注意

 ピクチャープロファイルのCOLOR MODEが 以下のいずれかになっているときは選択でき ません。

S-GAMUT/xxxxK、S-GAMUT3.CINE/ xxxxK、S-GAMUT3/xxxxK

上記カラーモードを選択しているときのWB色 温度はxxxxKに一時固定されます。

BLACK BALANCE(ブラック バランス)

56ページをご覧ください。

AE SHIFT(AEシフト)

ON/OFF

▶ OFF

AEシフト機能を使わない。

ON

AEシフト機能を使う。設定した数値が表 示されます(例:-2.0EV)。

LEVEL

SEL/SETダイヤルで明るさを調節できます。

-2.0EV~▶0EV~+2.0EV(1/4EV単 位) (暗い~標準~明るい)

りご注意

アイリス、シャッタースピード、ISO感度/ゲインのすべてを手動調節していると効果はありません。

┇ちょっと─言

- [ON/OFF]をASSIGNボタンに割り当てるこ とができます(85ページ)。
- ダイレクトメニューで操作できます。
- LEVELの調整をASSIGNダイヤルに割り当て ることができます(85ページ)。

LENS COMPENSATION(レ ンズ補正)

レンズ補正機能を使うかどうかを設定します。

► AUTO

レンズ補正機能を使う。

OFF

レンズ補正機能を使わない。

ND FILTER

NDフィルターのプリセット値を設定しま す。

PRESET1

- ▶1/4,1/8,1/16,1/32,1/64,1/128
- PRESET2
 - 1/4、1/8、▶1/16、1/32、1/64、1/128

PRESET3

1/4、1/8、1/16、1/32、▶1/64、1/128

ND/IRIS DIAL DIRECTION (ND/IRISダイヤル方向)

ND/IRISスイッチの横のダイヤルの操作 方向を選択します。

► NORMAL

上方向に回すと明るくなる。グリップの ASSIGNダイヤルの場合は右方向に該当 する。

OPPOSITE

下方向に回すと明るくなる。グリップの ASSIGNダイヤルの場合は左方向に該当 する。

CENTER SCAN(センタース キャン)

イメージセンサーの中央部分を切り出し て撮影することができます。約2倍のテレ シフトになります。

► OFF

センタースキャンを無効にする。

ON(C.SCAN)

センタースキャンを有効にする。

りご注意

 使用上の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。

貸ちょっと一言

[ON/OFF]をASSIGNボタンに割り当てることができます(85ページ)。

ZOOM SET(ズーム設定)

ズームレバー操作時の動作について設定 します。

ZOOM TYPE

 OPTICAL ZOOM ONLY 光学ズームのみ使用する。

ON[CLEAR IMAGE ZOOM]

光学ズームに加え、全画素超解像ズーム も使用できる。

りご注意

全画素超解像ズーム中は、顔検出が無効になります。

┇ちょっと─言

 全画素超解像ズーム(CLEAR IMAGE ZOOM)とは、画質の劣化が少ない画像ズーム 機能です。

HANDLE ZOOM

ハンドルズームのタイプを設定します。

ZOOM SPEED TYPE

► VARIABLE

ズームレバーを軽く押すとゆっくり、さらに押すと速くズームする。

FIXED

一定の速さでズームする。

OFF

ハンドルズームを使用しない。

ZOOM SPEED

1~(▶3)~8

ZOOM RING ROTATE

レンズのズームリングの操作方法を選択 します。

►LEFT(W)/RIGHT(T)

本体から見てズームリングを時計方向に 回すと、望遠側に動きます。

RIGHT(W)/LEFT(T)

本体から見てズームリングを反時計方向 に回すと、望遠側に動きます。

りご注意

ズーム操作方向切り換え機能対応レンズを装着したときのみ設定できます。非対応レンズは使用できません。

間STEADYSHOT(間手ブレ 補正)

手ブレ補正対応レンズ装着時のみ、手ブレ 軽減の設定をします。

► STANDARD(((NH)))

比較的安定した状態での撮影時、手ブレ 補正機能を使う。

ACTIVE((()))

強い手ブレ補正効果が得られる。

OFF((()))

手ブレ補正機能を使わない。 三脚使用時は[OFF]にすることをおすす めします。

りご注意

- [ACTIVE]はアクティブ手ブレ補正対応レンズを使用して、撮影するときのみ選択できます。
- レンズ側に手ブレ補正切り換えスイッチが付いているものはレンズ側の設定が優先されます。

ACTIVEに対応していないレンズ側に手ブレ 補正切り換えスイッチがあるレンズ装着時は このメニューは選択できません。以下のように なります。

レンズ側ON=STANDARD レンズ側OFF=OFF ┇ちょっと―言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

SLOW & QUICK

62ページをご覧ください。

- HIGH FRAME RATEについては68ページを ご覧ください。
- IRAWI 4K SUPER SLOWについては72ページ をご覧ください。
- IRAWI 2K SUPER SLOWについては72ページ をご覧ください。

AUTO BACK LIGHT (自動逆光 補正)

自動で逆光補正をします。

► OFF

逆光補正を行わない。

ON

自動で逆光補正を行う。

FACE DETECTION(顔認識)

46ページをご覧ください。

VIDEO LIGHT(ビデオライト)

マルチインターフェースシューに取り付けるビデオライトの点灯方式を設定します。

► POWER LINK

本機の電源の入/切に連動してビデオライ トが点灯/消灯する。

REC LINK MREC

本機の録画開始/終了に連動してビデオラ イトが点灯/消灯する。

REC LINK + STBY

本機の録画開始/終了に連動してビデオラ イトが点灯/スタンバイ点灯する。

AUTO MAUTO

自動で点灯する。

りご注意

[REC LINK]に設定してスーパースローモー ション撮影を行った場合、ビデオライト点灯中 の映像は記録できません。ビデオライトを点灯さ せてスーパースローモーション撮影を行う場合 は[POWER LINK]に設定してください。

AF MICRO ADJUSTMENT (AF微調整)

マウントアダプターLA-EA2/LA-EA4(別 売)を使用してAマウントレンズを装着 時、レンズごとにピント合わせの位置を調 整して登録できます。

ON/OFF

►OFF

AF微調整を無効にする。

ON

AF微調整を有効にする。

AMOUNT

装着しているレンズの調整値を設定します。 値を大きくするとピントが合う位置がカメラ から遠ざかり、値を小さくするとピントが合 う範囲がカメラに近づきます。

-20~▶0~+20

CLEAR ALL

すべてのレンズに対する調整値を取り消しま す。

りご注意

- [AF MICRO ADJUSTMENT]が[ON]に設定 されていないと調整値は登録できません。
- 調整は実際に撮影する環境で行うことをおす すめします。
- すでに登録されたレンズを装着するときは、登録された調整値が表示されます。未登録レンズの場合は[±0]が表示されます。

- レンズの登録が30種類になると、「AMOUNT」 がグレー表示されて選択できなくなります。新たに登録するには、登録を削除するレンズを装 着して調整値を[±0]にするか、[CLEAR ALL]ですべての登録された調整値を削除して ください。
- 他社のレンズをお使いの際にAF微調整を行うと、ソニー、ミノルタ、コニカミノルタ製のレンズでの調整値に影響が出る場合があります。他社のレンズではAF微調整を設定しないでください。
- ソニー、ミノルタ、コニカミノルタで同じ仕様のレンズをお使いの場合、個々にAF微調整の設定はできません。

COLOR BAR(カラーバー)

本機で撮影した画像をテレビやモニターで見 るときに、カラーバーを見ながら色味を調節 するときに便利です。

ON/OFF

► OFF

カラーバーを表示しない。

ON

カラーバーを表示、記録し、音声トーン信 号を出力する。

りご注意

- 使用上の制約については、「記録時の機能制限 について」(180ページ)をご覧ください。
- フォーマットを切り換えたり、MENUによる 機能を実行したり、電源を切ったりすると、自 動的に[OFF]に戻ります。
- [COLOR BAR]の設定は、録画中、拡大フォー カス中は変更することができません。

TONE

▶ OFF

音声トーン信号を出力しない。

(CAMERA/PAINT)メニュー(つ づき)

ON

音声トーン信号(1kHz:フルビット -20dB([60i]選択時)、-18dB([50i]選択 時))を出力する。 [ON/OFF]も[ON]に設定してください。

┇ちょっと─言

- [TONE]を[OFF]にしてカラーバーを記録した場合、マイクからの音声が記録されます。
- [ON/OFF]をASSIGNボタンに割り当てるこ とができます(85ページ)。

PICTURE PROFILE

103ページをご覧ください。

컱(REC/OUT SET) メニュー

録画、入出力に関する設定(REC SET/ VIDEO OUT)

▶は、お買い上げ時の設定。

操作方法は139ページをご覧ください。

REC SET(録画設定)

FILE FORMAT
 47ページをご覧ください。

REC FORMAT
 47ページをご覧ください。

RAW記録については71ページをご覧く ださい。

■ SIMUL/RELAY REC 41ページをご覧ください。

■ REC BUTTON SETTING 41ページをご覧ください。

PROXY REC MODE
 48ページをご覧ください。

VIDEO OUT(ビデオ出力)

OUTPUT SELECT

映像の出力先を選びます。

SDI

► HDMI

VIDEO

QFHD REC OUPUT

133ページをご覧ください。

SDI/HDMI

SDI/HDMI端子からの出力信号の解像度 を選びます。

[60i]選択時

- 2160p/1080p/480i
- 2160p/720p/480i
- 2160p/1080i/480i
- 1080p/480i
- 720p/480i
- ▶ 1080i/480i
 - 480p
 - 480i
- [50i]選択時
 - 2160p/1080p/576i
 - 2160p/720p/576i
 - 2160p/1080i/576i
 - 1080p/576i
 - 720p/576i
 - ▶ 1080i/576i
 - 576p
 - 576i
- ┇ちょっと─言
- 接続するケーブルによる出力信号の解像度は 124ページをご覧ください。

■ 24p/30p OUTPUT ([60i]選択時)

[REC FORMAT]で、フレームレートの値 が24でプログレッシブスキャン方式の設 定値を選んでいるときの出力フォーマッ トを設定します。

► 24p/30p

24PsF/30PsF

60p(Pull Down)

- りご注意
- SDI/HDMIが1080p/480i時のみ有効です。

■ 25p OUTPUT([50i]選択時)

[REC FORMAT]で、フレームレートの値 が25でプログレッシブスキャン方式の設 定値を選んでいるときの出力フォーマッ トを設定します。

►25p

25PsF

50p(Pull Down)

- りご注意
- SDI/HDMIが1080p/576i時のみ有効です。

DOWN CONVERT TYPE

映像信号出力形式を設定します。 480p/480i、576p/576iで4:3の映像を出 力する場合の形式を選択します。

► SQUEEZE

画面の天地をいかし、水平方向に圧縮して出力する。

LETTER BOX (16:9)

垂直方向を圧縮して上下に黒帯を挿入す ることにより、アスペクト比を損なうこ となく出力する。

EDGE CROP

画面の天地をいかし、左右を切り捨てる 方法で出力する。

(REC/OUT SET)メニュー(つづ き)



HDMI TC OUTPUT

HDMIを利用して、他の業務用機器にタイムコードを出力するかの設定ができます。

▶ OFF

タイムコード情報をHDMI出力信号に乗 せない。

ON

タイムコード情報をHDMI出力信号に乗 せる。

画面に出す映像としてではなく、デジタ ルデータとして伝送し、接続先機器がそ のデータを参照することでタイムデータ を知ることができる。

SDI/HDMI REC CONTROL

本機と、この機能に対応している外部レ コーダーとをつなぐと、本機の操作で外部 レコーダーへ録画の開始/停止を行えま す。

▶ OFF

本機の操作で録画を行わない。

ON

本機の操作で録画を行う。

♪(AUDIO SET) メニュー

録音に関する設定(AVCHD AUDIO FORMAT/XLR SETなど)

▶は、お買い上げ時の設定。

操作方法は139ページをご覧ください。

MENUボタンを押す → SEL/SETダイヤ ルで、) (AUDIO SET)を選択すると表 示されます。

VOLUME

SEL/SETダイヤルを回して音量を調整します。

- ┇ちょっと一言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

AVCHD AUDIO FORMAT (AVCHD録音フォーマット)

AVCHD時の記録音声フォーマットを切 り換えます。

► LINEAR PCM(♪LPCM) リニアPCM方式で記録する。

DOLBY DIGITAL(♪DolbyD) ドルビーデジタル方式で記録する。

CH1 INPUT SELECT(CH1入 力選択)

CH1の音源を設定します。

▶ INT MIC 内蔵マイク

> INPUT1 INPUT 1端子への入力

MI SHOE MIC マルチインターフェースシューに取り付 けられたマイク

CH2 INPUT SELECT(CH2入 力選択)

CH2の音源を設定します。

► INT MIC

内蔵マイク

INPUT1

INPUT 1端子への入力

INPUT2

INPUT 2端子への入力

MI SHOE MIC

マルチインターフェースシューに取り付 けられたマイク

AUDIO LIMIT(音声リミッ ター)

CH1/CH2に音割れ防止機能の設定をし ます。

► OFF

音割れ防止機能が働かない。

ON

音割れ防止機能が働く。

じご注意

 AUTO/MAN(CH1/CH2)スイッチが「MAN」 のときのみ有効です。

HEADPHONE OUT(ヘッドホ ン出力)

84ページをご覧ください。

INT MIC SET(INT MIC設定)

INT MIC SENS

内蔵マイク使用時の録音感度を設定します。

► NORMAL

業務用機器で一般的に使われる感度。

HIGH(SENS-Hi)

民生用機器で一般的に使われる感度。 ステータスチェック画面に[SENS-H])が表示されます。

INT MIC WIND

内蔵マイクで入力音声の低域音をカットして、風音低減をします。

► OFF

風音低減を行わない。

ON(₩)

風音低減を行う。 ステータスチェック画面に 🔼 が表示さ れます。

じご注意

 CH1、CH2ともに内蔵マイクを選択した場合 (CH1:INT MIC、CH2:INT MIC)、記録中お よびスタンバイ中にヘッドホンから出力され る音は、実際に記録される音よりもステレオ感 が弱くなります。

XLR SET(XLR設定)

XLR AGC LINK

外部マイク使用時のCH1/CH2のAGC(オー トゲインコントロール)の連動/非連動を切り 換えます。

► SEPARATE

AGC非連動にする(チャンネル1/2を 別々の音声として記録する)。

LINKED(A_2^1)

AGC連動にする(チャンネル1/2をステ レオのように1組の音声として記録す る)。 ステータスチェック画面にA【が表示さ れます。

りご注意

 AUTO/MANスイッチがCH1/CH2ともに 「AUTO」で、INPUT1/INPUT2スイッチが両 方とも揃って「LINE/MIC/MIC+48V」のいず れか1つを選択したときに有効です(82ペー ジ)。

INPUT1 TRIM

INPUT 1端子から録音するときの入力信号のレベルを調節します。

-18dB、-12dB、-6dB、►0dB、+6dB、 +12dB

りご注意

INPUT 1スイッチが「LINE」のとき、設定は無効です。

■ INPUT1 WIND

► OFF

INPUT 1端子の風音低減をしない。

ON(口)

INPUT 1端子の風音低減をする。 ステータスチェック画面に 🔼 が表示されます。

りご注意

INPUT 1スイッチが「LINE」のとき、設定は無効です。

INPUT2 TRIM

INPUT2 WIND

INPUT 2にも、それぞれINPUT 1と同じ機能 があります。

♥ちょっと―言

ができます。

 本機は、録音レベルを「AUTO」設定時に、 INPUT TRIMを[OdB]に設定すると、
 -48dBu入力時に音量を基準録音レベルで記録 するように設計されています。
 たとえば、感度-30dB(0dB=1V/Pa.1kHz)の マイクを接続して、1kHz、74dB SPLの音圧を 入力するとき(マイクの出力は-48dBuとなる) は、INPUT TRIMを[OdB]に設定してください。
 また、感度-36dBのマイクを使用する場合、 INPUT TRIMを[+6dB]に設定すると、感度 -30dBマイクとの感度の差異を吸収すること

- INPUT TRIM機能は外部マイクの入力レベル を調節します。感度の高いマイクや大きな音を 記録する場合はマイナス側に、感度の低いマイ クや小さな音を記録する場合はプラス側に調 節してください。
- 大音量で音がひずむ理由として、入力部でひず む場合と記録部でひずむ場合があります。入力 部でひずむ場合は、INPUT TRIM機能で調節し てください。記録部でひずむ場合は、手動で全 体的なレベルを下げてください。
- INPUT TRIMをマイナス側にしすぎると、マイ ク音量が小さくなりすぎ、S/Nが悪くなります。
- 使用するマイクや音場に合わせて、あらかじめ [XLR SET]の効果をテストしてご使用ください。

■(DISPLAY SET) メニュー

画面の表示設定(MARKER/DISPLAY OUTPUTなど)

▶は、お買い上げ時の設定。 操作方法は139ページをご覧ください。

MENUボタンを押す→SEL/SETダイヤ ルで、■ (DISPLAY SET)を選択すると 表示されます。

HISTOGRAM(ヒストグラム)

ヒストグラムは、どの明るさの画素がどれ だけ存在するかを表します。

▶ OFF

ヒストグラムを表示しない。

ON

ヒストグラムを表示する。 100%の位置にラインが表示され、それ 以上の背景色が変わる。



ヒストグラム

ON[ZEBRA POINT]

ヒストグラムにゼブラポイントとして表示される。[ZEBRA]で設定されているレベルにラインが表示される。

┇ご注意

- スーパースローモーション設定時は表示できません。
- 貸ちょっと─言
- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

ZEBRA(ゼブラ)

54ページをご覧ください。

PEAKING(ピーキング)

ON/OFF

► OFF

ピーキングを表示しない。

ON(PEAKING)

画面上に画像の輪郭が強調して表示され る。 ピントが合わせやすくなります。

COLOR

ピーキングの色を選べます。

▶WHITE、RED、YELLOW

LEVEL

ピーキング感度を選べます。

HIGH、►MIDDLE、LOW

りご注意

 輪郭強調された画像はメモリーカードに記録 されません。

貸ちょっと一言

- 拡大フォーカス(45ページ)と一緒に使うと、ピントが合わせやすくなります。
- [ON/OFF]をASSIGNボタンに割り当てるこ とができます(85ページ)。

MARKER(マーカー)

ON/OFF

►OFF

マーカーを表示しない。

ON

マーカーを表示する。

CENTER

OFF

センターマーカーを表示しない。

►ON

画面の中心にマーカーを表示する。



ASPECT

▶ OFF

アスペクト比を表示しない。

4:3、13:9、14:9、15:9、1.66:1、

1.85:1.2.35:1

アスペクト比位置にマーカーを表示する。



SAFETY ZONE

► OFF

セーフティゾーンを表示しない。

80%.90%

80%か90%のどちらかを選ぶと、一般的 な家庭用テレビで受像できる範囲にマー カーが表示される。



GUIDEFRAME

► OFF

ガイドフレームを表示しない。

ON

ガイドフレームを表示する。 被写体が水平/垂直になっているかを確認 できます。

りご注意

- マーカーはメモリーカードに記録されません。
- マーカー表示中は、[DISPLAY OUTPUT]の設定を[ALL OUTPUT]にしてもタイムコード、 ゼブラ、ピーキング、顔枠表示以外は出力されません。
- [FOCUS MAGNIFIER]中は、マーカーを表示 できません。
- マーカー表示は、外部に出力することはできません。

┇ちょっと─言

- すべてのマーカーを同時に表示できます。
- [GUIDEFRAME]の交差点に被写体を置く と、バランスの良い構図になります。
- [ON/OFF]をASSIGNボタンに割り当てるこ とができます(85ページ)。

FOCUS MAG RATIO(フォー カス拡大倍率)

拡大フォーカスの倍率を設定できます。

×4.0

×8.0

►×4.0/×8.0

FOCUS MAGボタンを押すたびに[× 4.0]→[×8.0]→OFFの順に切り換わり ます。

CAMERA DATA DISPLAY(カ メラデータ表示)

OFF

アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタース ピードの値を表示しない。

►ON

アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタース ピードの値を常に表示する。



ISO感度/ゲイン

貸ちょっと一言

- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- カメラデータ表示の設定にかかわらず、手動設 定時は設定値が表示されます。
- Aは自動設定されていることを示します。
- DATA CODE機能が割り当てられたASSIGN ボタンを押したときに表示される項目とは異 なります(121ページ)。

AUDIO LEVEL DISPLAY(音 声レベル表示)

►ON



OFF

オーディオレベルメーターを表示しな い。

なちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

ZOOM DISPLAY(ズーム表示)

► BAR

ズーム位置をバーで表示する。

NUMBER

ズーム位置を数値(0~99)で表示する。

FOCUS DISPLAY (フォーカス 表示)

► METER

フォーカス距離をメートルで表示する。

FEET

フォーカス距離をフィートで表示する。

SHUTTER DISPLAY(シャッ ター表示)

▶ SECOND

シャッター表示を秒で表示する。

DEGREE

シャッター表示を角度で表示する。

本機がイメージセンサーから画像データ を読み込む時間に等しいシャッタース ピードを360°と定義します。この定義を 元に角度は計算され、表示されます。

[60i]選択時

- [REC FORMAT]でフレームレートの値が 60の設定値を選択時は、1/60で360°
- [REC FORMAT]でフレームレートの値が 30の設定値を選択時は、1/30で360°
- [REC FORMAT]でフレームレートの値が 24の設定値を選択時は、1/24で360°

[50i]選択時

- [REC FORMAT]でフレームレートの値が 50の設定値を選択時は、1/50で360°
- [REC FORMAT]でフレームレートの値が 25の設定値を選択時は、1/25で360°

[REC FORMAT]の設定について詳しく

は、47ページをご覧ください。

(DISPLAY SET)メニュー(つづき)

りご注意

 DATA CODE機能が割り当てられたASSIGN ボタンを押したときに表示されるシャッター スピードは、この設定にかかわらす秒表示とな ります。

♥ちょっと―言

360°より長いシャッタースピードの場合、
 360°の整数倍(360°x2など)で表示します。

DATA CODE(日付/データ表示)

再生時に表示する情報を選びます。

►OFF

表示しない。

DATE/TIME

日付時刻を表示する。

CAMERA DATA

カメラデータを表示する。

♥ちょっと一言

- ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。
- 再生中のみ表示されます。

GAMMA DISP ASSIST(ガン マ表示アシスト)

111ページをご覧ください。

LCD BRIGHT(パネル明るさ)

液晶モニターの明るさを調節できます。録 画される画像に影響はありません。

►NORMAL

BRIGHT

りご注意

 AC接続時は選択することができません。バッ テリー接続時のみ選択が可能です。

VF COLOR TEMP.(ファイン ダー色温度)

ファインダーの色温度を変更できます。 色温度が低いとファインダーは赤みを帯 び、高いと青みを帯びます。

VF/LCD PANEL(ファインダー /パネル)

ファインダーと液晶モニターのどちらに カメラ映像を表示するかを選択します。

► LCD PANEL

常に液晶モニターに表示される。

AUTO

ファインダーを覗くと、自動的にファイ ンダーに表示される。それ以外は液晶モ ニターに表示される。

詳しくは33ページをご覧ください。

DISPLAY OUTPUT(画面表示 出力)

タイムコードなどの画面表示の出力先を 設定します。

LCD PANEL

液晶モニターに出力する。

ALL OUTPUT

SDI OUT、HDMI OUT、マルチ/マイクロ USB各端子と液晶モニターに出力する。 ゼブラとピーキング、顔枠表示も出力さ れます。

りご注意

 [MARKER]が[ON]で、マーカーが画面に表示されているときは、タイムコード、ゼブラ、 ピーキング、顔枠表示以外は出力されません。

┉ (TC/UB SET) メニュー

タイムコードの設定(TC PRESET/UB PRESET/TC FORMATなど)

▶は、お買い上げ時の設定。 操作方法は139ページをご覧ください。

MENUボタンを押す→SEL/SETダイヤ ルで、 mm (TC/UB SET)を選択すると表 示されます。

TC/UB DISPLAY(TC/UB 表示)

表示をタイムコードまたはユーザービッ トに切り換えます。

►TC

タイムコードを表示する。

U-BIT

ユーザービットを表示する。

┇ちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

TC PRESET

112ページをご覧ください。

UB PRESET

112ページをご覧ください。

TC FORMAT

[60i/50i SEL]が[60i]のときにタイム コードの記録方式を選びます。[50i]のと きは、[NDF]に固定されます。

►DF

タイムコードをドロップフレーム方式で 記録する。

NDF

タイムコードをノンドロップフレーム方 式で記録する。

りご注意

 [60i/50i SEL]が[60i]のときでも、1080/24p で記録するときは、[NDF]に固定されます。

貸ちょっと─言

ドロップフレームとは

タイムコードは30フレームを1秒として処理されますが、実際のNTSC映像信号のフレーム周波数は約29.97フレーム/秒のため、長時間記録しているうちに実時間とタイムコードにすれが生じてきます。これらを補正してタイムコードと実時間が等しくなるようにしたのがドロップフレームです。ドロップフレームでは毎10分目を除く各分の最初の2フレームが間引かれます。このような補正のないものをノンドロップフレームと呼びます。

TC RUN

タイムコードの歩進を選びます。

REC RUN

記録中のみタイムコードが歩進する。 最後に記録した画像上のタイムコードに 連続して記録する。

FREE RUN

本機の操作に関係なく、連続してタイム コードが歩進する。

りご注意

- [REC RUN]モードで歩進する場合でも、以下のときはタイムコードが不連続になることがあります。
 - 録画フォーマットを切り換えたとき
 - メモリーカードに同時記録したとき
 - メモリーカードを取り外したとき
- スロー&クイックモーション撮影時および スーパースローモーション撮影時は、自動で [REC RUN]に固定されます。

(TC/UB SET) メニュー (つづき)

TC MAKE

▶ PRESET

新たに設定したタイムコードをメモリー カードに記録する。

REGENERATE

メモリーカードに最後に記録されたタイ ムコードを読み取り、その値に連続する ように記録する。 [TC RUN]の設定に関係なく、タイム コードは[REC RUN]モードで歩進する。

UB TIME REC

▶ OFF

時刻をユーザービットとして記録しない。

ON

時刻をユーザービットとして記録する。

りご注意

• [ON]のときは、下位2桁は00に固定されます。

♪(NETWORK SET) メニュー

Wi-Fi機能に関する設定(CTRL W/ SMARTPHONEなど) ▶は、お買い上げ時の設定。

操作方法は139ページをご覧ください。

CTRL W/SMARTPHONE (スマートフォン操作)

88ページをご覧ください。

STREAMING(ストリーミン グ)

97ページをご覧ください。

FTP TRANSFER(FTP転送)

99ページをご覧ください。

WIRED LAN SET(有線LAN設 定)

96ページをご覧ください。

Wi-Fi SET(Wi-Fi設定)

92ページをご覧ください。

AIRPLANE MODE(飛行機 モード)

96ページをご覧ください。

ROOT CERTIFICATE(ルート 証明書)

101ページをご覧ください。

NETWORK RESET(ネット ワークリセット)

102ページをご覧ください。

⊟(SYSTEM) メニュー

撮影時の設定や各種基本設定(AREA SET/BEEPなど) ▶は、お買い上げ時の設定。

操作方法は139ページをご覧ください。

MENUボタンを押す → SEL/SETダイヤ ルで、 🔁 (SYSTEM)を選択すると表示 されます。

STATUS CHECK

122ページをご覧ください。

CAMERA PROFILE(カメラプ ロファイル)

カメラの設定内容をカメラプロファイル としてメモリーカードに99個まで保存で きます。保存した設定を使って、適切な セットアップ状態をすばやく再現できま す。

また、本機を複数台同じ設定で使用したい 場合に、設定値をメモリーカードに保存し て、他のカメラで保存した設定値を読み出 すことができます。

◊ご注意

- 60iと50iのカメラプロファイルには互換性は ありません。
- PXW-FS5とPXW-FS5M2のカメラプロファ イルには互換性はありません。
- パソコンでファイル名を変えたり、生成途中で 電源を切ったりしたときは、ファイルが正しく 見えない場合があります。
- メモリーカードを初期化すると、保存したカメ ラプロファイルも削除されます。

♡ちょっと一言

カメラプロファイルで保存される項目は、メニュー、ピクチャープロファイル、ボタンなどの設定値です。これらの設定値をまとめてカメラプロファイルに保存します。

LOAD

カメラプロファイルを読み込んで、設定を実 行します。

- SEL/SET ダイヤルで読み込むカメラプロ ファイルを選ぶ。
- ② 確認画面で[YES]を選択する。 いったん本機が再起動して、選択したカメ ラプロファイルが反映されます。

りご注意

 異なる型名の機種で保存したカメラプロファ イルやパソコンなどで編集したカメラプロ ファイルは読み込めません。

SAVE

- カメラプロファイルを保存します。
- SEL/SET ダイヤルで[NEW FILE]、また は既存のプロファイル名を選ぶ。
- 確認画面で[YES]を選択する。 カメラプロファイルが保存されます。
- ♥ちょっと一言
- [NEW FILE]を選んだ場合、プロファイル名は [01] (初めて保存する場合)になります。
- 既存のカメラプロファイルを保存先に選んだ場合は、上書きされます。
- 保存した設定はパソコンで編集できません。

DELETE

保存したカメラプロファイルを削除します。

- SEL/SET ダイヤルで削除するカメラプロ ファイルを選ぶ。
- 確認画面で[YES]を選択する。

S&Q BUTTON SETTING (S&Qボタン設定)

S&Qボタンに割り当てる機能を設定できます。

► S&Q/SUPER SLOW

S&Qボタンを押すたびに、[S&Q MOTION] → [SUPER SLOW MOTION] → OFFの順に切り換わりま す。

S&Q MOTION

スロー&クイックモーションが設定され ます。

SUPER SLOW MOTION

スーパースローモーションが設定されま す。

りご注意

 FULL AUTOボタンがON(点灯)のとき、ス ロー&クイックモーションおよびスーパース ローモーションは実行できません。

IBAWE S&Q BUTTON SET (IBAWE S&Qボタン設定)

72ページをご覧ください。

ASSIGN BUTTON(ASSIGN ボタン登録)

85ページをご覧ください。

ASSIGN DIAL(アサインダイ ヤル登録)

85ページをご覧ください。

ASSIGN DIAL DIRECTION (アサインダイヤル方向)

ASSIGNダイヤルの方向を設定できま す。

► NORMAL 通常の方向。

> **OPPOSITE** 通常と逆の方向。

CLOCK SET(日時あわせ)

32ページをご覧ください。

AREA SET(エリア設定)

時計を止めることなく時差補正ができま す。海外で使用するときに現地時刻に合わ せられます。

SUMMERTIME(サマータイ ム)

サマータイムとは、夏の一定期間、日照時間を有効に使うために時計を標準時間より進める制度で、欧米諸国では広く採用されています。[SUMMERTIME]を[ON]にすると、本機の時計が1時間進みます。

▶ OFF

サマータイムを設定しない。

ON

サマータイムを設定する。

LANGUAGE

日本語

メニュー項目などの画面表示やお知らせ メッセージを日本語で表示する。

▶ ENGLISH

メニュー項目などの画面表示やお知らせ メッセージを英語で表示する。

GPS SETTING(GPS)

115ページをご覧ください。

GPSINFORMATION(GPS情報)

116ページをご覧ください。

AUTO CLOCK ADJ(自動時刻 補正)

116ページをご覧ください。

AUTO AREA ADJ(自動エリア 補正)

116ページをご覧ください。

DATE REC(日付記録)

► OFF

日付と時刻を画像に直接記録しない。

ON

撮影時に日付と時刻を画像に直接記録する。

┇ちょっと一言

- スキャン方式がインターレースのときのみ設 定できます。
- ゼブラまたはピーキング操作中は、日付/時刻の文字も信号の影響を受けますが、録画される文字には影響ありません。

BEEP(操作音)

► OFF

操作音を出さない。

ON

操作音を出す。

REC LAMP[F] (録画ランプ [前])

► ON

本体前面の録画ランプが点灯する。

OFF

本体前面の録画ランプが点灯しない。

貸ちょっと─言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

REC LAMP[R](録画ランプ [後])

►ON

本体後面の録画ランプが点灯する。

OFF

本体後面の録画ランプが点灯しない。

なちょっと一言

 ASSIGNボタンに割り当てることができます (85ページ)。

HOLD SW SET(HOLDスイッ チ設定)

HOLDスイッチを入にしたときに、ホール ドの対象となる機能を設定します。

■ W/REC BUTTON

START/STOPボタンをホールドの対象 にするかどうかを設定する。

ON

対象にする。

▶ OFF

対象にしない。

W/GRIP REMOTE

グリップリモコンおよびLANCリモコン による操作をホールドの対象にするかど うかを設定する。

►ON

対象にする。

OFF

対象にしない。

REMOTE CONTROL(リモコ ン)

►ON

付属のワイヤレスリモコン(10ページ)を 使う。

OFF

他機のリモコンによる誤動作を防ぐた め、リモコンを使わない。

60i/50i SEL(60i/50i切換)

記録するフレームレートにより選択して ください。

►60i

24p、30p、60i、60pで記録する場合

50i

25p、50i、50pで記録する場合

りご注意

 60i(50i)でフォーマットや記録を行ったメモ リーカードは、50i(60i)では記録・再生はでき ません。60i/50i切り換え後、[A movie with a different video signal format from this device has been recorded. Movie recording disabled.]というお知らせメッ セージが表示された場合は、別のメモリーカー ドをお使いになるか、[MEDIA FORMAT]をし てください。

MEDIA FORMAT(メディア初 期化)

136ページをご覧ください。

REPAIR IMAGE DB FILE(管 理ファイル修復)

138ページをご覧ください。

USB CONNECT(USB接続)

USBケーブルで他機と接続したときに、 [USB CONNECT] 画面が表示されない 場合に使います。

USB LUN SET(USB LUN設 定)

USB接続の機能を制限して互換性を高めます。

► MULTI

通常はMULTIのまま使用する。

SINGLE

どうしても接続できない場合のみ、こち らにする。

OPERATION TIME(通電時 間)

本機を操作した時間を累計して、10時間 単位で表示します。

OPTION(オプション)

オプションの装着状況が表示されます。

VERSION DISPLAY(バー ジョン表示)

お手持ちのカメラとレンズのバージョン を表示します。本機のファームアップデー トがリリースされたときなどに確認しま す。

りご注意

 アップデートを行う場合は、ACアダプターを 使用してください。

INITIALIZE(設定リセット)

日時を含めすべての設定を解除します。

りご注意

ピクチャープロファイルで設定した内容は解除されません。

図ったときは 故障かな?と思ったら

困ったときは、以下の流れに従ってください。



●NDフィルターダイヤルについて・・・174ページ

電源/画面/リモコンについて

電源が入らない、途中で切れる。

- ●充電されたバッテリーを取り付ける(20ページ)。
- ●ACアダプターをコンセントに差し込む(21ページ)。

電源が入っているのに操作できない。

- ●電源(バッテリーまたはACアダプター)を取り外し、約1分後に電源を取り付け直す。
- HOLDスイッチを確認する。オレンジ色の部分が見えているときはホールドの状態なので、 必要に応じてホールドを解除する。

本体が温かくなる。

●ご使用中に本体が温かくなりますが故障ではありません。

バッテリー残量が正しく表示されない。

- 周囲の温度が極端に高い/低い、または充電が不充分なためで、故障ではありません。
- 満充電し直す。それでも正しく表示されないときは、寿命です。新しいバッテリーに交換してください(20ページ)。
- 使用状況や環境によっては正しく表示されません。液晶モニターを外したときは正しい残量 を表示するまで約1分かかります。

バッテリーの消耗が早い。

- 周囲の温度が極端に高い/低い、または充電が不充分なためで、故障ではありません。
- 満充電し直す。それでも消耗が早いときは、寿命です。新しいバッテリーに交換してください (20ページ)。

ファインダーの画像がはっきりしない。

• 視度調節ダイヤルを画像がはっきり見えるように動かす(34ページ)。

付属のワイヤレスリモコンが操作できない。

- [REMOTE CONTROL]を[ON]にする(166ページ)。
- リモコンと本機リモコン受光部の間にある障害物を取り除く。
- 本機のリモコン受光部に直射日光や照明器具の強い光が当たっていると、リモコン操作できないことがあります。
- 電池を交換する。電池の+極と-極を正しく入れる(10ページ)。

リモコン操作中に他のビデオが誤動作する。

- ●ビデオのリモコンスイッチをDVD2以外のモードに切り換える。
- 黒い紙でビデオのリモコン受光部をふさぐ。

REMOTE端子に機器を接続したときに、正常に動作しない。

- 対応している機器と対応していない機器があります。確認してください。
- リモコン側の機器からの操作に対して反応が遅くなる場合があります。
- 本体側のREMOTE端子を差したままの状態で接続機器側の端子を抜いた場合は、本体の設定に戻らない場合があります。本体側のREMOTE端子を抜いてください。

メモリーカードについて

メモリーカードを入れても操作を受け付けない。

パソコンでフォーマット(初期化)したメモリーカードを入れている場合は、本機で初期化する(136ページ)。

データファイル名が正しくない、または点滅している。

- ファイルが壊れている。
- •本機で対応しているファイル形式を使う(185ページ)。

メモリーカードのアイコンが点滅している。

 記録中に異常が発生したメモリーカードがある。すべてのメモリーカードの記録を停止し、 データ修復を行う。

メモリーカードの画像消去ができない。

- •編集画面では、削除する画像を1度に100枚までしか選択できません。
- プロテクトが設定されている。プロテクトを解除する(134ページ)。

メモリーカードの修復を促す画面が出た。

- ●前回記録時に、メモリーカードへの記録に異常があった可能性があります。
- •[OK]を押すことで、可能な範囲で修復が行われます。
- [キャンセル]を押すと、修復は行われません。

撮影について

START/STOPボタンを押しても、撮影が始まらない。

- ●再生画面になっている。再生を終了する(120ページ)。
- START/STOPボタンが「HOLD」の位置になっている(5ページ)。
- メモリーカードの空き容量がない。新しいメモリーカードに変えるか、初期化する(136ページ)。または不要な画像を削除する(135ページ)。
- 動画のシーン数が本機で撮影できる上限を超えている(178ページ)。不要な画像を削除する (135ページ)。
- 本機の温度が著しく高くなっている。電源を切り、涼しい場所でしばらく放置する。
- 本機の温度が著しく低くなっている。電源を切り、暖かい場所に移動して、しばらくしたら電源を入れる。
- 記録中に異常が発生したメモリーカードがある。すべてのメモリーカードの記録を停止し、 データ修復を行う。

撮影を止めてもメモリーカードアクセスランプがついている。

撮影した画像をメモリーカードに書き込んでいる。

画角が異なって見える。

本機の状態によっては画角が異なって見える場合があります。故障ではありません。

実際の動画の録画可能時間が、目安とされている時間より短い。

動きの速い映像を記録したときなど、撮影環境によっては、録画可能時間が短くなることがあります(178ページ)。

変更した設定が保持されない。

- メニューの設定は保持されないものがあります。
- 拡大フォーカスの設定は保持されません。
- ON/STANDBYスイッチがI(ON)のまま電源を外した。本機は電源をSTANDBYにしたとき に設定を保存します。バッテリーやACアダプターを取り外すときは、ON/STANDBYスイッ チを心(STANDBY)にしてから数秒待ったのちに取り外してください

録画ボタンを押した時点と、記録された動画の開始/終了時点がずれる。

 本機では、録画ボタンを押してから実際に録画が開始/終了するまでに若干の時間差が生じる ことがあります。故障ではありません。

オートフォーカスができない。

- FOCUSスイッチを「AUTO」にして自動調整にする(44ページ)。
- •オートフォーカスが働きにくい状況のときは、手動でピントを合わせる(43ページ)。

メニュー項目が灰色で表示される、操作できない。

- 灰色で表示されるメニュー項目は、その撮影/再生条件では選択できません。
- 機能によっては、一緒に使えないものがあります。下表は、同時に設定できない機能やメニュー項目の例です。

使えない機能 (メニューがDisable)	以下のとき
[AE SHIFT]の[ON/OFF]	アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタースピードのすべて が手動設定のとき
[ZEBRA]、[PEAKING]	[COLOR BAR]が[ON]のとき
[TC PRESET]	[TC MAKE]が[REGENERATE]のとき
[COLOR BAR]	[REC FORMAT]が[XAVC QFHD]のとき

アイリス、ISO感度/ゲイン、シャッタースピード、ホワイトバランスが手動調節できない。

• FULL AUTOボタンを押して、フルオートモードをオフにする。

画面に白や赤、青、緑の点が出ることがある。

シャッタースピード(51ページ)が遅いときに出る現象で、故障ではありません。

画面をすばやく横切る被写体が曲がって見える。

 フォーカルプレーンと呼ばれる現象で、故障ではありません。撮像素子(CMOSセンサー)の 画像信号を読み出す方法の性質により、撮影条件によっては、画面をすばやく横切る被写体が 少しゆがんで見えることがあります。

横帯が現れる。

蛍光灯・ナトリウム灯・水銀灯など放電管による照明下ではこのような症状が現れることがありますが、故障ではありません。シャッタースピードを調節すると改善されることがあります(51ページ)。

画面が上下分割されたように見える。

- 連続したフラッシュ光を当てた状態の被写体を撮影すると、画面の上下が分割されたように 見える。このような場合は、なるべく遅いシャッタースピードで撮影すると画面が分割されて 見える確率が下がる可能性があります。
- ソフトウェア「Catalyst Browse」で修正可能な場合もありますので、お試しください。

テレビやパソコンの画面を撮影すると黒い帯が出る。

シャッタースピードを調節する(51ページ)。

細かい模様がちらつく、斜めの線がギザギザになる。

[DETAIL]を「-」側に調節する(110ページ)。

タイムコードがつながらない。

録画フォーマットの設定を切り換えると、タイムコードは不連続となることがあります。

再生について

「メモリーカードについて」(169ページ)もご覧ください。

再生したい画像が見つからない。

画像を再生できない。

- サムネイル画面上で再生したい画像が記録されているメモリーカードと画質を選択する (118ページ)。
- パソコンでフォルダーやファイル名を変更、または画像を加工すると、再生できない場合があります。故障ではありません。
- 他機で撮影した画像は、再生できなかったり、正しいサイズで表示されないことがあります。
 故障ではありません。
- サムネイル画面を表示して、SEL/SETダイヤルで再生したいサムネイルを選択して、ダイヤルを押す(119ページ)。

データファイル名が正しくない、または点滅している。

- ファイルが壊れている。
- •本機で対応しているファイル形式を使う(185ページ)。
- フォルダー構造が規格に準拠しないと、ファイル名のみ表示されることがあります。

音声が小さい。または聞こえない。

- ●音量を大きくする(120ページ)。
- スロー&クイックモーションやスーパースローモーションで記録した動画には、音声が記録 されません。

[- - -]が表示される。

• [COLOR BAR]を[ON]にして撮影した動画では、カメラデータがバー表示になります。

画面上に Multich が表示される。

Multi ch は5.1ch記録された動画再生時などに表示されます。本機では2chにダウンミックスして再生します。

テレビ接続について

HDMIケーブルでテレビにつないで再生するとき、画像や音声が出ない。

- ●著作権保護のための信号が記録されている映像を、HDMI出力端子から出力することはできません。
- USB接続中は、HDMI出力端子から出力できません。

HDMIケーブルでテレビやプロジェクター、AVアンプにつないで再生するとき、映像や音 声が出ない。

● HDMIケーブルを使用して、本機とテレビやプロジェクター、AVアンプを接続しても画像や 音声が再生されない場合は、HDMIケーブルを抜き差しするか本機の電源を入れ直してくだ さい。

4:3テレビにつないで再生したら、画像がつぶれて見える。または上下に黒い帯が入る。

コピー/編集/外部機器接続について

つないだ機器の画面にタイムコードなどが表示される。

• [DISPLAY OUTPUT]を[LCD PANEL]にする(160ページ)。

追加録音(アフレコ)できない。

本機ではアフレコすることはできません。

パソコン接続について

本機がパソコンに認識されない。

- パソコンからケーブルを抜き、もう一度しっかりと差し込む。
- パソコンと本機からケーブルを抜き、パソコンを再起動してから正しい手順でもう一度パソコンと本機をつなぐ。

動画がパソコンで見られない、取り込めない。

- ケーブルを抜き、本機の電源を入れてから、もう一度つなぐ。
- 動画をパソコンに取り込むにはソフトウェア「Catalyst Browse」のダウンロードが必要です。

NDフィルターダイヤルについて

NDフィルターが動かない。

- ●以下の作業により、手動で「CLEAR」の位置に移動させることができます。
 - 本機の電源を切る。
 - ② 底面の丸いフタを外す。

 - PRESET/VARIABLEスイッチをPRESETにして、ND FILTER ダイヤルを「CLEAR」の位置にする。

ゆご注意

す。

ドライバー挿入部 (フタを外した状態)

- 上記の作業は、通常の動作時には行わないでくださ い。NDフィルターが動かなくなった場合のみに行っ てください。通常の動作時に行うと、NDユニットが故障するおそれがあります。
- 上記の作業を行ったあと、サービスセンターで本機を修理してください。
- 上記の作業を行ってもエラーメッセージが出たままの場合がありますが、撮影は可能です。

警告表示とお知らせメッセージ

自己診断表示/警告表示

液晶モニターに次のように表示されます。 以下の処置を2、3回繰り返しても正常に 戻らないときは、ソニー業務用商品相談窓 口またはお買い上げ店にお問い合わせく ださい。

C:06:

 バッテリーが高温になっている。バッテ リーを交換するか、バッテリーを涼しい ところに置く。

C:13:

メモリーカードを一度取り外し、取り付け直してからもう一度操作する。

C:32:

電源をいったん取り外し、取り付け直してからもう一度操作する。

E:

 168ページの②~④の手順をお試しく ださい。

⇔(バッテリー残量に関する警告)

- バッテリー残量が少ない。
- 使用状況や環境、バッテリーパックに よっては、バッテリー残量表示が10% 程度あっても警告表示が点滅すること がある。

▲〔□(バッテリーの温度に関する警告)

 バッテリーが高温になっている。バッテ リーを交換するか、バッテリーを涼しい ところに置く。

① ① A ① (メモリーカード関連の警告)

遅い点滅

- 撮影に必要な空き容量が少なくなっている。本機で使えるメモリーカードについては、37ページをご覧ください。
- メモリーカードが入っていない(37 ページ)。

速い点滅

- 撮影に必要な空き容量がない。不要な画像を削除するか(135ページ)、画像を保存(バックアップ)してから、メモリーカードを初期化する(136ページ)。
- 管理ファイルが壊れている(138ページ)。

ぶA びB (メモリーカード初期化関連の警告)*

- メモリーカードが壊れている。
- メモリーカードが正しく初期化されて いない(136ページ)。

☆ ☆ ☆ (非対応メモリーカード関連の警告)*

本機で使えないメモリーカードが入っている(37ページ)。

〔A ① B ○ (メモリーカード誤消去防止 に関する警告)*

- メモリーカードの誤消去防止スイッチ がロック位置にある。
- 他機でアクセスコントロールをかけた メモリーカードを使っている。

速い点滅

- 管理ファイルが壊れている(138ページ)。
- * [BEEP]が[ON]に設定されていると、警告表示 が出るときに、操作音が鳴ります(165ページ)。

お知らせメッセージ

お知らせメッセージが表示されたときは、 その指示に従ってください。

エラーメッセージ

FTP転送時やストリーミング配信接続時 にトラブルが発生した場合は、以下のエ ラーメッセージが表示されます。表示に合 わせて対処を試みてください。

No registered access point.

アクセスポイントが登録されていません。 (NETWORK SET)メニューの [ACCESS POINT SET]からアクセス ポイントを登録してください。

Cannot find connectable access point.

Set the access point setting.

アクセスポイントを発見できません。 (NETWORK SET)メニューの [ACCESS POINT SET]からアクセス ポイントの設定を確認してください。

Connection to the access point failed.

Please input your password again.

アクセスポイントに接続できません。ア クセスポイントのパスワードを入力し直 してください。

Connection with an access point disconnected.

Check the connection condition.

アクセスポイントへの接続が切断されま した。接続状況を確認してください。 No response from the access point.

アクセスポイントが反応していません。 アクセスポイントとの接続を確認してく ださい。

Failed to acquire an IP address. Change the IP address setting.

IPアドレスを取得できません。 無線LANでネットワークに接続してい る場合は、 (NETWORK SET)メ ニューの[ACCESS POINT SET]から IPアドレスを手動で設定してください。 有線LANで接続している場合は、 (NETWORK SET)メニューの [WIRED LAN SET]からIPアドレスを 手動で設定してください。

Network error occurred.

Wi-Fi通信に障害が発生しています。

Check the LAN cable connection.

ネットワークに接続できません。LAN ケーブルの接続を確認してください。

Failed to connect to an FTP server. Check the FTP server settings.

登録したFTPサーバーの設定を確認して ください。

Failed to connect to an FTP server.

FTPサーバーが見つからないなどの理由 で、FTPサーバーへの接続に失敗しまし た。

Could not verify the certificate.

FTPサーバーの証明書が正しくありません。

Connection to the FTP server disconnected.

FTPサーバーへの接続が切断されました。

Cannot upload to the FTP server.

FTPサーバーへの接続は成功しました が、ファイルを転送できませんでした。転 送先のディレクトリー設定または、FTP サーバー側の設定を確認してください。

Unable to access the media.

メモリーカードを読み込めません。メモ リーカードが破損している可能性があり ます。

^{その他} 記録時間について

撮影可能時間の目安

(単位:分)

XAVC QFHD画質

	2	160
	60Mbps	100Mbps
64GB	100	65
	(100)	(65)

4K(QFHD)	2160		
+ PROXY = (9M)	60Mbps 100Mb		
64GB	85 (85)	55 (55)	

XAVC HD画質

XAVC	1080			720
XAV0	50Mbps	35Mbps	25Mbps	50Mbps
64GB	120	170	220	120
	(120)	(170)	(220)	(120)
XAVC +		1080		720
PROXY (9M)	50Mbps	35Mbps	25Mbps	50Mbps

64GB	100	135	160	100
	(100)	(135)	(160)	(100)
XAVC +		1080		720
DDOVA				

(3M)	50Mbps	35Mbps	25Mbps	50Mbps
64GB	110	155	195	110
	(110)	(155)	(195)	(110)

AVCHD

[AVCHD AUDIO FORMAT]の設定が [LINEAR PCM]のとき

(単位:分)

	PS	FX	FH	HQ
16GB	70	80	110	185
	(70)	(80)	(110)	(145)
32GB	145	170	225	290
	(145)	(170)	(225)	(290)
64GB	290	340	450	590
	(290)	(340)	(450)	(590)

■ [AVCHD AUDIO FORMAT]の設定が [DOLBY DIGITAL]のとき

(単位:分)

	PS	FX	FH	HQ
16GB	75	90	120	215
	(75)	(90)	(120)	(165)
32GB	150	180	245	440
	(150)	(180)	(245)	(330)
64GB	305	360	495	880
	(305)	(360)	(495)	(665)

• ソニー製メモリーカード使用時。

()内は最低録画時間です。

りご注意

 撮影可能時間は、撮影環境や被写体の状態、 [REC SET] (152ページ)によっても変わります。

┇ちょっと一言

- 撮影可能シーン数は、XAVC HD/QFHD で最 大600個、AVCHDで最大3999個です。
- 連続撮影時間は、XAVC HD/QFHDで約6時 間、AVCHDで約13時間です。
- 撮影シーンに合わせてビットレート(一定時間 あたりの記録データ量)を自動調節するVBR (Variable Bit Rate)方式を採用しています。そのため、メモリーカードへの録画時間は変動し ます。例えば、動きの速い映像はメモリーカー ドの容量を多く使って鮮明な画像を記録するので、メモリーカードの録画時間は短くなります。

- 各記録方式のビットレート(動画+音声など)、 画素数は以下のとおりです。
 - XAVC QFHD画質 100Mbps 3840×2160画素 60Mbps 3840×2160画素
 - XAVC HD画質
 50Mbps 1920×1080画素
 35Mbps 1920×1080画素
 25Mbps 1920×1080画素
 50Mbps 1280×720画素
 - AVCHD画質
 PS:最大28Mbps 1920×1080画素
 FX:最大24Mbps 1920×1080画素、
 1280×720画素
 FH:約17Mbps(平均) 1920×1080画素、
 1280×720画素
 HQ:約9Mbps(平均) 1440×1080画素、
 1280×720画素

記録時の機能制限について

録画フォーマットごとの制約

○:使用できる ×:使用できない

機能	XAVC QFHD	XAVC HD	AVCHD
顔認識 (FACE DETECTION)	〇 (133ページ参照)	0	0
カラーバー (COLOR BAR)	×	○ (プロキシ記録がOFF のときのみ)	○ (プロキシ記録がOFF のときのみ)
センタースキャン (CENTER SCAN)	×	0	0
スーパースローモーション (SUPER SLOW MOTION)	×	0	0
スロー&クイックモーショ ン(S&Q MOTION)	0	0	0
ストリーミング (STREAMING)	○ (60Mbpsのとき)	0	0
日付記録(DATE REC)	×	○ (インタレース記録時)	○ (インタレース記録時)
同時記録 (SIMULTANEOUS REC)	0	0	0
リレー記録(RELAY REC)	0	0	0
プロキシ記録 (PROXY REC MODE)	0	0	×
同時記録+プロキシ記録	○ (60Mbpsのみ)	0	×
リレー記録+プロキシ記録	○ (60Mbpsのみ)	0	×
スロー&クイックモーションおよびスーパースローモーション設定時の 制約

○:使用できる ×:使用できない

機能	スロー&クイックモーション	スーパースローモーション
顔認識 (FACE DETECTION)	×	×
カラーバー(COLOR BAR)	X	X
センタースキャン (CENTER SCAN)	0	×
ストリーミング (STREAMING)	×	×
日付記録(DATE REC)	×	X
同時記録/リレー記録 (SIMULTANEOUS REC/ RELAY REC)	X	×
プロキシ記録 (PROXY REC MODE)	×	×
Wi-Fiリモコン	×	X
フルオートでの撮影	×	X
ヒストグラム表示 (HISTOGRAM)	0	×
ピーキング表示(PEAKING)	0	0
ゼブラ表示(ZEBRA)	0	0
ホワイトバランス調整 (WB SET)	0	×
拡大フォーカス (FOCUS MAGNIFIER)	0	0
クリアイメージズーム	0	X

プロキシ記録対応フォーマット

りご注意

•以下の3つを同時に選択した場合は、プロキシ記録できません。

- 記録モード:4K(XAVC QFHD)
- 録画フォーマット[ビットレート]:100Mbps
- 同時記録/リレー記録: ON

オリジナルファイル			プロキシファイル					
画サイズ	Х [́]		1,280×720 640×360					
	フレーム	ノート(fps)	60(50)p	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレー ト(Mbps)	9	9	9	3	3	3
3,840×	30(25)p	100		0			0	
2,160		60		0			0	
	24p	100			0			0
		60			0			0
1,920×	60(50)p	50	0			0		
1,080		35	0			0		
	60(50)i	50		0			0	
		35		0			0	
		25		0			0	
	30(25)p	50		0			0	
		35		0			0	
	24p	50			0			\bigcirc
		35			0			\bigcirc
1,280× 720	60(50)p	50	0			0		

ストリーミング対応フォーマット

オリジナルファイル(XAVC)			ストリーミングデータ				
画サイズ			1,280>	<720		640×360	
	フレームレ-	ート(fps)	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	3	3	2	1	1
3,840×	30(25)p	60	0			0	
2,160	24p	60		0			0
1,920×	60(50)p	50			0		
1,080		35			0		
	60(50)i	50	0			0	
		35	0			0	
		25	0			0	
	30(25)p	50	0			0	
		35	0			0	
	24p	50		0			0
		35		0			0
1,280×720	60(50)p	50			0		
オリジナルファ	イル(AVCHD)		スト	リーミングラ	データ	
画サイズ			1,280>	<720		640×360	
	フレームレー	ート(fps)	30(25)p	24p	60(50)p	30(25)p	24p
		ビットレート (Mbps)	3	3	2	1	1
1,920×	60(50)p	PS					
1,080	60(50)i	FX	0			0	
		FH	0			0	
	30(25)p	FX	0			0	
		FH	0			0	
	24p	FX		0			0
		FH		0			0
1,280×720	60(50)p	FX					
		FH					
		HQ					

その市

電源について

本機は、海外でも使えます。 付属のACアダプターは、全世界の電源 (AC100V~240V、50/60Hz)で使えま す。ただし、電源コンセントの形状の異な る国や地域では、電源コンセントに合った 変換プラグアダプターをあらかじめ旅行 代理店でおたずねのうえ、ご用意ください。

電子式変圧器(トラベルコンバーター)は 使わないでください。故障の原因になるこ とがあります。

海外のコンセントの種類



テレビで見るには

本機で撮影した動画をテレビで見るには、 あらかじめ[60i/50i SEL]をご覧になる国 や地域で採用されているテレビ方式に合 わせて設定して撮影してください。[60i]、 [50i]それぞれの設定で見られる国と地域 は下記のとおりです。 [60i/50i SEL]を[60i]に設定すると見られる国と地域

アメリカ合衆国、エクアドル、エルサルバ ドル、ガイアナ、カナダ、キューバ、グアテ マラ、グアム、コスタリカ、コロンビア、サ モア、スリナム、セントルシア、大韓民国、 台湾、チリ、ドミニカ、トリニダード・トバ ゴ、ニカラグア、日本、ハイチ、パナマ、バ ミューダ、バルバドス、フィリピン、プエル トリコ、ベネズエラ、ペルー、ボリビア、ホ ンジュラス、ミクロネシア、ミャンマー、メ キシコなど

[60i/50i SEL]を[50i]に設定すると見られる国と地域

アルゼンチン、イギリス、イタリア、イラ ク、イラン、インドネシア、ウクライナ、ウ ルグアイ、オーストラリア、オーストリア、 オランダ、ギリシャ、クウェート、クロアチ ア、シンガポール、スウェーデン、スイス、 スペイン、スロバキア、タイ、チェコ、中国、 デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーラ ンド、ノルウェー、パラグアイ、ハンガ リー、フィンランド、フランス、フランス領 ギアナ、ブラジル、ブルガリア、ベトナム、 ベルギー、ポーランド、ポルトガル、香港、 マレーシア、モナコ、ルーマニア、ロシアな ど

時差補正機能について

海外で使うとき、[AREA SET]で、時差を 設定するだけで時刻を現地時間に合わせ られます(165ページ)。

メモリーカードのファイル / フォルダー構成

本機のメモリーカード上のファイル/フォルダー構成は以下のとおりです。本機を使って撮 影/再生する際は、通常、意識する必要はありません。



- * "メモリースティックPROデュオ"
- ** SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、 SDXCメモリーカード
- 画像管理用ファイル 削除すると、画像を正常に撮影/再生できなく なることがあります。
 隠しファイルに設定されており、通常は表示 されません。
- 2 AVCHD 動画管理情報フォルダー AVCHDの動画用記録データが保存されます。パソコンから本機のファイルやフォル ダーを操作しないでください。画像ファイル が壊れたり、再生できなくなることがあります。

 3 XAVC HD/4K(QFHD)動画管理情報 フォルダー

XAVC HD/4K(QFHD)の動画用記録データ が保存されます。パソコンから本機のファイ ルやフォルダーを操作しないでください。画 像ファイルが壊れたり、再生できなくなるこ とがあります。 ファイル名末尾の番号は自動で繰り上がり

ファイル名末尾の番号は目動で繰り上かり ます。

 ④ カメラプロファイル保存フォルダー カメラプロファイルで保存したファイルが 保存されます。
 販売される国や地域によりフォルダー名称 が異なります。
 フォルダー名称が異なる場合はデータの互 換性はありません。(163ページ参照)
 SDカードの場合:
 PRIVATE/SONY/SETTING/機種名
 メモリースティックの場合:
 MSSONY/SETTING/機種名 その命

使用上のご注意とお手入れ

XAVC規格について

本機での記録・再生について

本機ではXAVC規格に基づき、4K (QFHD)とHD高画質記録ができます。 圧縮形式はLong GOP形式です。 映像*:MPEG-4AVC/H.264

[60i選択時]

3840×2160/30p、3840×2160/24p、 1920×1080/60p、1920×1080/60i、 1920×1080/30p、1920×1080/24p、 1280×720/60p

[50i選択時]

3840×2160/25p、1920×1080/50p、 1920×1080/50i、1920×1080/25p、 1280×720/50p 音声:LPCM 2ch

記録メディア:メモリーカード

*本機は上記以外のXAVC規格で記録された データの再生には対応していません。

AVCHD規格について

本機での記録・再生について

本機ではAVCHD規格に基づき、HD(ハイ ビジョン)記録ができます。

映像*:MPEG-4 AVC/H.264 [60i] 選択時 1920×1080/60p、1920×1080/60i、 1920×1080/24p、1280×720/60p、 1440×1080/60i [50i] 選択時 1920×1080/50p、1920×1080/50i、 1280×720/50p、1440×1080/50i 音声:ドルビーデジタル 2ch、LPCM 2ch 記録メディア:メモリーカード

*本機は、上記以外のAVCHD規格で記録された データの再生には対応していません。

メモリーカードについて

- パソコンでフォーマット(初期化)したメモリーカードは、本機での動作を保証いたしません。
- お使いのメモリーカードと機器の組み合わせによっては、データの読み込み/書き込み速度が異なります。
- 次の場合、画像ファイルが破壊されることがあります。破壊された場合、内容の補償については、ご容赦ください。
 - ー 画像ファイルを読み込み中やメモリーカー ドにデータを書き込み中(メモリーカードア クセスランプが点灯中および点滅中)に、メ モリーカードを取り出したり、本機の電源を 切ったりした場合
 - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所 で使った場合
- 大切なデータは、パソコンのハードディスクな どへバックアップを取っておくことをおすす めします。
- メモリーカード本体およびメモリーカードア ダプターにラベルなどは貼らないでください。
- 端子部に触れたり、金属を接触させたりしない でください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 小さいお子さまの手の届くところに置かない ようにしてください。誤って飲みこむおそれが あります。
- メモリーカードスロットには、対応するサイズのメモリーカード以外は入れないでください。
 故障の原因になります。
- 次の場所での使用や保管は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高 い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

画像の互換性について

- 他機で使用したメモリーカードが本機で使えないときは、136ページの手順に従い、本機でフォーマット(初期化)をしてください。フォーマットするとメモリーカードに記録してあるデータはすべて消去されますので、ご注意ください。
- 次の場合、正しく画像を再生できないことがあります。
 - パソコンで加工した画像データ
 - 他機で撮影した画像データ

"メモリースティック"について

"メモリースティック"の種類	記録/再生
"メモリースティック デュオ" (マジックゲート対応)	_
"メモリースティックPRO デュオ" (Mark2)	0
"メモリースティックPRO- HGデュオ"	0

- 本機はパラレルデータ転送に対応しております。ただし、お使いのメディアによって転送速度は異なります。
- 本機はマジックゲート機能を使ったデータの 記録・再生に対応していません。"マジックゲート"とは暗号化技術を使って著作権を保護する 技術です。

バッテリーについて

充電について

- 本機を使う前には、必ずバッテリーを充電して ください。
- ●周囲の温度が10℃~30℃の範囲で、チャージャーの充電ランプが消えるまで充電することをおすすめします。これ以外では効率の良い充電ができないことがあります。

バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が10℃未満になるとバッテリーの 性能が低下するため、使える時間が短くなりま す。安心してより長い時間使うために、次のこ とをおすすめします。
 - バッテリーをポケットなどに入れてあたた かくしておき、撮影の直前、本機に取り付け る。

- 高容量バッテリーを使う。

- 本機で撮影や再生をしないときは、こまめに電 源スイッチを切るようにしましょう。撮影スタ ンバイ状態や再生一時停止中でもバッテリー は消耗しています。
- 撮影には予定撮影時間の2~3倍の予備バッテ リーを準備して、事前にためし撮りをしましょう。
- バッテリーは防水構造ではありません。ぬらさないようにご注意ください。

バッテリーの保管方法について

 バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能 を維持するために1年に1回程度満充電にして 本機で使い切ってください。本機からバッテ リーを取り外して、湿度の低い涼しい場所で保 管してください。

本機でバッテリーを使い切るには、電源が切れるまで撮影スタンバイにしてください。

バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重 ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容 量は少しずつ低下します。
 使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿 命と思われますので新しいものをご購入くだ さい。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリー パックごとに異なります。

本機の取り扱いについて

使用や保管場所について

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に 置かないでください。

- 異常に高温、低温または多湿になる場所 炎天下や熱器具の近く、夏場の窓を閉め切った 自動車内は特に高温になり、放置すると変形し たり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動や強力な磁気のある場所 故障の原因になります。
- 強力な電波を出す場所や放射線のある場所 正しく撮影できないことがあります。
- TV、ラジオやチューナーの近く 雑音が入ることがあります。
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
 砂がかかると故障の原因になるほか、修理できなくなることもあります。
- 液晶モニターやファインダー、レンズが太陽に向いたままとなる場所(窓際や室外など) 液晶モニターやファインダー、レンズおよび本体内部を損傷します。

■ 長期間使用しないときは

 本機を良好な状態で長期にわたってお使いい ただくために、月に1回程度、本機の電源を入れ て撮影および再生を行ってください。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ 持ち込んだときなどに、本体内に水滴が付くこと で、故障の原因になります。

■ 結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで(約1時間) 放置してください。

■ 結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、湿 度の高い場所で使ったりするときです。

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ 持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち 出したとき
- スコールや夏の夕立のあと
- 温泉など高温多湿の場所

結露を起こりにくくするために

本機を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビ ニール袋に空気が入らないように入れて密封し ます。約1時間放置し、移動先の温度になじんで から取り出します。

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さないでください。画面 にムラが出たり、液晶モニターの故障の原因に なります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて 見えることがありますが、故障ではありません。
- 使用中に液晶モニターのまわりが熱くなりますが、故障ではありません。

■ お手入れ

液晶表面にはコーティング処理がされており、傷 をつけるとコーティングが剥がれることがあり ます。お取り扱い、お手入れの際は下記の点にご 注意ください。

- 手の脂、ハンドクリーム等が付いたままにする とコーティングが剥がれやすくなりますので、
 早めに拭き取ってください。
- ティッシュペーパーなどで強く拭くとコー ティングに傷がつくことがあります。
- 汚れを拭き取る前に埃や砂などはブロワーな どであらかじめ払い落としてください。
- 汚れを拭き取るときは清潔な眼鏡拭き等、柔らかい生地の布でやさしく拭き取ってください。

有機ELパネルの表示について

ー般に、有機ELパネルはその特性上、焼き付き、 輝度低下などが発生することがあります。 これらは故障ではありませんので、ご了承の上本 機をお使いください。

本機表面のお手入れについて

- 汚れのひどいときは、水やぬるま湯を少し含ま せた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきし ます。
- 本機の表面が変質したり塗装がはげたりする ことがあるので、次のことは避けてください。
 - シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、殺虫剤、日焼け止めのような化学薬品類の使用。
 - 上記が手に付いたまま本機を扱う。
 - ゴムやビニール製品との長時間接触。

レンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや高温多湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください。
- 風通しの良い、ゴミやほこりの少ない場所に保 管してください。
- カビの発生を防ぐために、上記のお手入れは定期的に行ってください。

内蔵の充電式電池について

本機は日時や各種の設定を電源の入/切と 関係なく保持するために、充電式電池を内 蔵しています。充電式電池は本機がACア ダブターでコンセントにつながっている か、バッテリーが入っている限り常に充電 されています。ACアダプターで電源につ ながない、またはバッテリーを入れないま まで**2か月**近くまったく使わないと完全に 放電してしまいます。充電してから使って ください。

ただし、充電式電池が充電されていない場合でも、日時を記録しないのであれば本機を使えます。

■ 充電方法

本機を付属のACアダプターを使ってコンセント につなぐか、充電されたバッテリーを取り付け、 ON/STANDBYスイッチをひ(STANDBY)にし て24時間以上放置する。

メモリーカードを廃棄・譲渡するときの ご注意

本機やパソコンの機能による[MEDIA FORMAT]や[DELETE]では、メモリー カード内のデータは完全に消去されない ことがあります。メモリーカードを譲渡す るときは、パソコンのデータ消去用ソフト などを使ってデータを完全に消去するこ とをおすすめします。また、メモリーカー ドを廃棄するときは、メモリーカード本体 を物理的に破壊することをおすすめしま す。

主な什様

—般

電源電圧 DC 12.0 V(ACアダプター使 用時) DC 14.4 V(バッテリーパッ ク使用時) 消費電力 [60i] ファインダー使用時 外部機器非接続時 SELP18105Gレンズ装着時 約11.8 W [60i] 液晶モニター使用時 外部機器接続時、SDI出力時 SELP18105Gレンズ装着時 XAVC HD 1080/60p 50 Mbps メモリーカード同時記録時 約16.8 W [50i] ファインダー使用時 外部機器非接続時 SELP18105Gレンズ装着時 約11.5 W [50i] 液晶モニター使用時 外部機器接続時、SDI出力時 SFI P18105Gレンズ装着時 XAVC HD 1080/50p 50 Mbps メモリーカード同時記録時 約164W 動作温度 0°C~40°C -20 °C~+60 °C 本体外形寸法(突起部含む) (幅×高さ×奥行き) 約1113mm×1287mm× 172.4 mm(本体のみ) 約1852mm×2183mm× 369.5 mm (SELP18105G、レンズフー ド、大型アイカップ、液晶モニ

保存温度

ルトなし)を含む) 約830 g(本体のみ)

ター、ハンドル、グリップ(ベ

本体質量 約2.2 kg(SELP18105G、 レンズフード、アイカップ、 バッテリー(BP-U35)、液晶 モニター、ハンドル、グリップ (ベルトなし)を含む)

システム

信号方式 60iのとき: NTSCカラー、EIA標準方式 HDTV 1080/60i、 1080/60p、720/60p方式 50iのとき: PALカラー、CCIR標準方式 HDTV 1080/50i 1080/50p、720/50p方式 ビデオ記録方式 XAVC QFHD: MPEG-4 AVC/H.264 4:2:0 Long profile XAVC HD: MPEG-4 AVC/ H.264 4:2:2 Long profile AVCHD: MPEG-4 AVC/ H.264 AVCHD 2.0準拠 音声記録方式 XAVC: Linear PCM 2ch. 24 bit, 48 kHz AVCHD: Linear PCM 2ch. 16 bit, 48 kHz / Dolby Digital 2ch, 16 bit, 48 kHz 記録メディア "メモリースティック"、 SDカード

カメラ部

撮像素子 Exmor Super35 CMOSセ ンサー 3840(H)×2160(V)(16:9) 画素数 4096(H)×2160(V) (17:9、RAW出力時)

レンズマウント Eマウント 最低被写体照度 60i、0.16ルクス(F1.4、1/24 シャッタースピード、ゲイン AUTO) 50i、0.18ルクス(F1.4、1/25 シャッタースピード、ゲイン AUTO) シャッタースピード 60i: 1/8秒~1/10,000秒 50i/24p: 1/6秒~ 1/10,000秒 スロー&クイックモーション/スーパース ローモーション フレームレート切り換え可能 ゲイン 0.3.6.9.12.15.18.24. 27,30,33 dB,AGC ガンマカーブ 切り換え可能 内蔵NDフィルター CLEAR: OFF 1:1/4ND $2:^{1}/_{16}ND$ 3:1/64ND リニア可変ND: ¹/₄ND~¹/₁₂₈ND ISO2000 ISO感度 (S-Log2/S-log3ガンマ) 水平解像度 1000 TV本以上 $(1920 \times 1080i)$

入/出力

ビデオ出力/オーディオ出力 マルチ/マイクロUSB端子に 集約、Composite (1.0 Vp-p、75 Ω) SDI信号出力 BNC型(x1)、SD/HD/ 3G(Level-B) 切り換え可能

SMPTE 259M/292M/ 424M/425M standards HDMI出力 Type A(x1) USB マルチ/マイクロUSB端子 (x1) ○(ヘッドホン)出力 ステレオミニジャック $(\phi 3.5 \text{ mm})(x1)$ オーディオ入力 XLR-type 3-pin(female) (x2)、line/mic/mic+48 V切 り換え可能 DC入力 DCジャック リモート端子 ステレオミニミニジャック $(\phi 2.5 \text{ mm})(x1)$ Wired LAN I AN Terminal 100BASE-TX/10BASE-T

画面

液晶モニター 8.8 cm(3.5型) 約1.56M ドット ファインダー 1.0 cm(0.39型) 約1.44M ドット

内蔵マイク 無指向性ステレオエレクトレットコンデ ンサーマイク

連続動作時間
 記録時、液晶モニター使用時、外部機器非接続時
 バッテリーパックBP-U35使用時:
 [60i]約2時間40分
 [50i]約2時間40分

ワイヤレスLAN 対応規格 IEEE 802.11b/g/n

主な仕様(つづき)

使用周波数帯

2.4GHz帯

- セキュリティー WEP/WPA-PSK/WPA2-PSK
- NFC NFCフォーラム Type 3 Tag 準拠

ACアダプター

電源 AC 100 V~240 V、 50 Hz/60 Hz

定格出力 DC 12 V*

* その他の仕様は、ラベルをご覧ください。

保証書とアフターサービス

必ずお読みください

記録内容の補償はできません

万一、レンズ交換式デジタルHDビデオカ メラレコーダーやメモリーカードなどの 不具合などにより記録や再生されなかっ た場合、記録内容の補償については、ご容 赦ください。

保証書は国内に限られています

このレンズ交換式デジタルHDビデオカメ ラレコーダーは国内仕様です。外国で万 ー、事故、不具合が生じた場合の現地での アフターサービスおよびその費用につい ては、ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確か めの上、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または付属の"ソニー業務用 商品相談窓口のご案内"にあるお近くのソ ニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させて いただきます。詳しくは保証書をご覧くだ さい。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご 要望により有料修理させていただきます。

■ 部品の保有期間について

当社はレンズ交換式デジタルHDビデオカ メラレコーダーの補修用性能部品(製品の 機能を維持するために必要な部品)を製造 打ち切り後、レンズ*は7年間、本体は8年 間保有しています。 この部品保有期間が経過したあとも、故障

この部品体有期间が経過したのとも、政障 箇所によっては修理可能な場合もありま すので、ソニー業務用商品相談窓口または お買い上げ店にお問い合わせください。 * PXW-FS5M2Kのみ

■ 部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再 生、再利用する場合があります。その際、交 換した部品は回収させていただきます。

その金

索引

ア行

アイリス	
アクセサリーシュー	
アクセスポイント	
アフターサービス	
液晶モニター	9
接続	
調整	
反転	
大型アイカップ	
オートNDフィルター	
屋外	
屋内	
お知らせメッセージ	
オプション	4
主な仕様	
音量	84, 120

カ行

海外で使う1	84
顔認識	46
拡大フォーカス	45
画面表示11, 1,	21
画面表示出力1	60
ガンマ表示アシスト1	11
管理ファイル1	38
機能制限1	80
記録時間1	78
グリップ	30
回転レバー	9
角度調整	35
警告表示1	75
ゲイン	50
結露1	88
広角	42
故障かな?と思ったら1	68
コンセント	21

サ行

再生	118
削除	135
撮影	39

撮影可能時間	178
自己診断表示	175
シャッタースピード	51
シューバネ	26
出力信号のフォーマット	
	124
準備	18
商標	198
初期化	136
ショルダーストラップ	5, 7
スーパースローモーショ	ン
	65
ズーム	42
ズーム ズームリング	42 43
ズーム ズームリング ズームレバー	42 43 42
ズーム ズームリング ズームレバー ステータスチェック	42 43 42 122
ズーム ズームリング ズームレバー ステータスチェック ストリーミング	42 43 42 122 97
ズーム ズームリング ズームレバー ステータスチェック ストリーミング スマートフォン	42 43 42 122 97 88
ズーム ズームリング ズームレバー ステータスチェック ストリーミング スマートフォン スロー&クイックモーシ	42 43 42 97 97 88
ズーム ズームリング ステータスチェック ストリーミング スマートフォン スロー&クイックモーシ	42 43 42 97 88 (ヨン) 62
ズームズームリング ズームリング ステータスチェック ストリーミング スマートフォン スロー&クイックモーシ 接続	42 43 42 97 88 62
ズームズームリングズームリングズームレバー	
ズームズームリングズームリング	

夕行

ダイレクトメニュー	60
データコード	.121
テレビ	.123
電源コード	21
同時記録	41
ドロップフレーム	.161

ナ行

内蔵充電式電池	189
ネットワーク機能	92

八行

ハイダイナミックレンジ	57
ハイフレームレート	68
バッテリー	20
バリアブルモード	53
ハンドルズーム	42
ハンドル録画ボタン 5,	41

マ行

マイク	
外部	27
内蔵	82
マルチインターフェー	ース
シュー	83
マウントアダプター	24
マルチインターフェース	
シュー	5
マルチセレクター	9
マルチ/マイクロUSB端子	<u>-</u> 8
無線LAN	92
メニュー	.139
一覧	.140
AUDIO SET	154
CAMERA/PAINT	146
DISPLAY SET	157
NETWORK SET	162
REC/OUT SET	152
SYSTEM	163
TC/UB SET	161

メニューの使いかた	139
メモリーカード	37
ご注意	186
初期化	136
ファイル/フォルダ	
構成	185
"メモリースティック"	
	187
"メモリースティックPRC)
デュオ"	187

ヤ行

ラ行

ラストシーンレビュー 113
リチャージャブルバッテリー
パック20
リモコン10, 166
リレー記録40
ルート証明書 101
レンズ22, 189
マウントアダプター24
録画フォーマット47
AVCHD47
RAW71
XAVC HD47
XAVC QFHD47
録画ボタン
録画ランプ

ワ行

ワイヤレスリモコンリモコンへ

Α

ACアダプター	20
ACTIVE	150
AE SHIFT1	48, 171
AF MICRO ADJUS	TMENT
	151
AGC LIMIT	147
AIRPLANE MODE .	162
AMOUNT	151

AREA SET165
ASPECT158
ASSIGN BUTTON86
ASSIGN DIAL DIRECTION
ASSIGNボタン/ASSIGN ダイヤル85
AUDIO LEVEL82
AUDIO LEVEL DISPLAY
AUDIO LIMIT 155
AUDIO SETメニュー 154
AUTO BACK LIGHT 150
AUTO ISO LIMIT 147
AUTO/MAN82
AVCHD47, 186
AVCHD AUDIO FORMAT

В

BATT RELEASE	20
BEEP	165
BLACK BALANCE	56
BLACK GAMMA	105
BLACK LEVEL	105

С

CAMERA DATA DISPL	AY 158
CAMERA PROFILE	163
CAMERA/PAINTメニュ-	-
	146
CENTER	158
CENTER SCAN	149
CH1 INPUT SELECT	154
CH2 INPUT SELECT	155
CLEAR ALL	151
CLOCK SET	32
COLOR BAR 151,	171
COLOR CORRECTION	l
	108
COLOR DEPTH	108
COLOR MODE	107
COLOR PHASE	107

Content Browser Mobile	07
CTRL W/SMARTPHONE	87
1	62

D

DATA CODE	.160
DATE REC	.165
DELETE	.135
DETAIL	.110
DF	.161
DISPLAY	.121
DISPLAY OUTPUT	.160
DISPLAY SETメニュー	
	157
DIVIDE	.134
DOWN CONVERT TYP	Έ
	153

F

FACE DETECTION	46
FILE FORMAT	47
FOCUS	43
FOCUS DISPLAY	159
FOCUS MAG9	, 45
FOCUS MAG RATIO	158
FREE RUN	161
FTP	99
FULL AUTO	103

G

GAIN SET	146
GAMMA	105
GAMMA DISP ASSIST	
	160
GPS機能	115
GUIDEFRAME	158

Н

HDMI	.123
HDMI TC OUTPUT	.154
HDR	57
HFR	68
HISTOGRAM	.157

その市

HOLD		6
HOLD SW SET	16	6

I

INDOOR	. 55
INITIALIZE	167
INPUT 1/INPUT 2	. 82
INPUT1 TRIM	156
INPUT1 WIND	156
INPUT2 TRIM	156
INPUT2 WIND	156
INT MIC SET	155
ISO SET	146
ISO感度	50
ISO/GAIN	. 50
ISO/GAIN SEL	146

Κ

K	Ν	IE	E																											1	0	6	ò
---	---	----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---

L

LANGUAGE	165
LAST SCENE REVIEW	
	113
LCD BRIGHT	160
LENS COMPENSATIO	N
	148

М

MANU WB TEMP	55
MARKER	157
MEDIA FORMAT	136
MIC+48V	83
MIRROR 9,	114
MPEG HD記録	73

Ν

NDフィルター	. 52
ND/IRIS	. 53
ND/IRIS DIAL DIRECTI	ON
	149
NDF	161
NETWORK RESET	163

NETWORK SETX	
1	62
NFC	88

0

OPERATION TIME	167
OUTDOOR	55
OUTPUT SELECT	152

Ρ

PEAKING	157, 1	71
PROTECT	1	34
PROXY REC MOD	DE	48
PUSH AUTO	44,	50

R

RAW記録	70
REC BUTTON SETTING	G
	41
REC FORMAT	. 47
REC LAMP[F]	165
REC LAMP[R]	166
REC RUN	161
REC SET	152
REC/OUT SETメニュー	
	152
REMOTE	. 30
REMOTE CONTROL	
	166
REPAIR IMAGE DB FIL	.E
	138
ROOT CERTIFICATE	
	162

S

S&Q63
S&Q BUTTON SETTING
S&Q MOTION 62
SAFETY ZONE 158
SATURATION 107
SDI 123
SDI/HDMI 153
SDI/HDMI REC CONTROL

SEL/SET	6
SHUTTER	. 51
SHUTTER DISPLAY	159
SIMUL/RELAY REC	. 41
SLOT SEL	38
SLOW & QUICK	62
START/STOP	
グリップ	9
+ /+	c

本体	6
STATUS CHECK	. 163
STEADYSHOT	. 150
STREAMING 97,	162
SUMMERTIME	. 165
SUPER SLOW MOTIO	Ν
	65
SYSTEMX=	.163

Т

TC FORMAT	161
TC MAKE	162
TC PRESET 112,	171
TC RUN	161
TC/UB DISPLAY	161
TC/UB SETメニュー	161
THUMBNAIL 6,	118
TONE	151

U

UB PRESET	112
UB TIME REC	162
USB CONNECT	167
USB LUN SET	167

V

VERSION DISPLAY	167
VF COLOR TEMP	160
VF/LCD PANEL	160
VIDEO OUT	152
VOLUME	154

W

WB OUTDOOR LEVEL	
14	7

WB PRESET	147
WB SET	55
WB SHIFT	109
WB TEMP SET	148
WHT BAL	56
Wi-Fi	87
Wi-Fi SET	162
WIRED LAN SET	162

X

XAVC HD47,	186
XAVC QFHD47,	186
XLR AGC LINK	155
XLR SET	155

Ζ

ZEBRA	.157,	171
ZOOM DISPLAY.		159
ZOOM SET		149

数字

24p/30p OUTPUT	.153
25p OUTPUT	.153
4K	47
60i/50i SEL	166

商標について

- "XDCAM" ロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- "XAVC"および XAVC はソニー株式会社の登録商標です。
- AVCHD ProgressiveおよびAVCHD Progressiveロゴは、ソニー株式会社とパナソ ニック株式会社の商標です。
- * "Memory Stick"、"メモリースティック"、
 ☆ ジモリースティック デュオ"、
 MEMORY STICK DUD、"メモリースティック
 PROデュオ"、MEMORY STICK PRD DUD、
 *メモリースティックPRO-HGデュオ"、"マ
 ジックゲート"はソニー株式会社の商標または
 登録商標です。
- ブラビアはソニー株式会社の登録商標です。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドル ビーラボラトリーズの商標です。
- iPad、iPhoneは、米国および他の国々で登録 されたApple Inc.の商標です。
- iOSは、米国シスコの商標もしくは登録商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびそ の他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、Pentiumは、アメリカ合衆国 およびその他の国におけるインテルコーポ レーションまたはその子会社の商標または登 録商標です。
- Android、Google PlayはGoogle Inc.の登録 商標または商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi PROTECTED SET-UPはWi-Fi Allianceの商標または登録商標で す。
- ●「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの 登録商標です。
- NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその 他の国における商標あるいは登録商標です。
- Adobe, Adobe logo, Adobe Acrobatia、 Adobe Systems Incorporatedの米国および その他の国における登録商標または商標です。
- SDXCロゴはSD-3C,LLCの商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商 標または商標です。なお、本文中では™、®マーク は明記していません。

ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を 行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされ ています:

(i) 消費者が個人的又は他の報酬を受けていない 使用目的で、MPEG-4 AVC規格に合致したビデ オ信号(以下、AVC VIDEOといいます)にエン コードすること。

 (ii) AVC VIDEO(消費者が個人的又は他の報酬 を受けていない目的でエンコードしたもの、若し くはMPEG LAよりライセンスを取得したプロ バイダーがエンコードしたものに限られます)を デコードすること。

なお、その他の用途に関してはライセンスされて いません。プロモーション、商業的に利用するこ とに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス 契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載 されております。当該ソフトウェアの著作権者様 の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に 通知する義務があります。

ライセンス内容(英文)に関しては、本機の内蔵メ モリー内に記録されています。

本機とパソコンをマスストレージ接続し、

「PMHOME」-「LICENSE」内にあるファイルを ご一読ください。

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに 関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License(以下「GPL」とします)またはGNU Lesser General Public License(以下「LGPL」 とします)の適用を受けるソフトウェアが含まれ ております。お客様は添付のGPL/LGPLの条件 に従いこれらのソフトウェアのソースコードの 入手、改変、再配布の権利があることをお知らせ いたします。

ソースコードは、Webで提供しております。ダウ ンロードする際には、以下のURLにアクセスし てください。

http://oss.sony.net/Products/Linux/

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わ せはご遠慮ください。

ライセンス内容(英文)に関しては、本機の内蔵メ モリー内に記録されています。

本機とパソコンをマスストレージ接続し、

「PMHOME」-「LICENSE」内にあるファイルを ご一読ください。

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

© 2015 Sony Corporation Printed in China

